

FFXIVサーバーサイド 経路探索システム

講演者紹介

- 横山 貴規



- Luminous AIプログラマ
- FFXIV経路探索の環境構築、サーバ組込、ゲームとの接続を担当

- グラヴォ ファビアン



- Luminous AIリサーチャー
- FFXIV経路探索のコアアルゴリズムの考案と実装、落下メッシュ作成を担当

受講対象者

- MMOで経路探索をしたい人

受講対象者

- MMOで経路探索をしたい人
- 軽い経路探索を知りたい人

受講対象者

- MMOで経路探索をしたい人
- 軽い経路探索を知りたい人
- ナビメッシュをツールチェインに組み込む方法
を知りたい人

受講対象者

- ・ MMOで経路探索をしたい人
- ・ 軽い経路探索を知りたい人
- ・ ナビメッシュをツールチェインに組み込む方法
を知りたい人
- ・ ナビメッシュを作るのが面倒な人

受講対象者

- ・ MMOで経路探索をしたい人
- ・ 軽い経路探索を知りたい人
- ・ ナビメッシュをツールチェインに組み込む方法
を知りたい人
- ・ ナビメッシュを作るのが面倒な人
- ・ AIプログラマがやっていることを知りたい人

もくじ

- 第1部 概要

もくじ

- 第1部 概要
- 第2部 経路探索を軽くする

もくじ

- 第1部 概要
- 第2部 経路探索を軽くする
- 第3部 FFXIVでの経路探索

もくじ

- 第1部 概要
- 第2部 経路探索を軽くする
- 第3部 FFXIVでの経路探索
- 第4部 ナビメッシュ自動生成と落下

もくじ

- 第1部 概要
- 第2部 経路探索を軽くする
- 第3部 FFXIVでの経路探索
- 第4部 ナビメッシュ自動生成と落下
- 第5部 開発環境、運用

もくじ

- ・ 第1部 概要
- ・ 第2部 経路探索を軽くする
- ・ 第3部 FFXIVでの経路探索
- ・ 第4部 ナビメッシュ自動生成と落下
- ・ 第5部 開発環境、運用
- ・ 番外編

第1部 概要

第1部 概要

- 経路探索の基礎
- FFXIV紹介
- FFXIVで必要な機能、要件

キャラクターの経路探索

- AIキャラクターが歩く道順を知らせる



ナビメッシュとは？

- 移動可能な場所をポリゴンメッシュで表現



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

© 2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

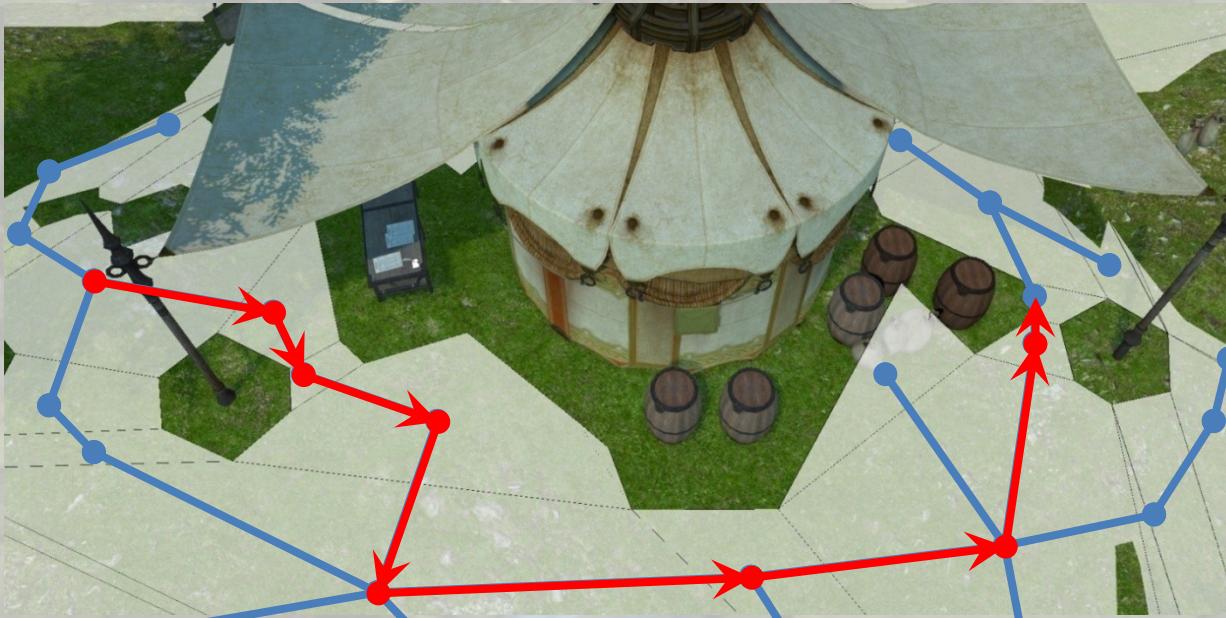
グラフ構造

- ナビメッシュをグラフ構造とする



経路探索

- 最短の道を調べられる。



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

© 2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

第1部 概要

- 経路探索の基礎
- FFXIV紹介
- FFXIVで必要な機能、要件

Final Fantasy XIV A Realm Reborn



© 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved. FINAL FANTASY XIV

Final Fantasy XIV A Realm Reborn



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

© 2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

FFXIVの経路探索



第1部 概要

- 経路探索の基礎
- FFXIV紹介
- FFXIVで必要な機能、要件

同じマップで敵がたくさん出てくる

- 1マップで非常にたくさん敵が同時に動く



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

同じマップで敵がたくさん出てくる

- CPU負荷を軽くする！



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

同じマップで敵がたくさん出てくる

- CPU負荷を軽くする！ ← 最重要！



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

マップが広くて、数も多い

- 最大2km四方。マップ数も多い



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.
© 2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

マップが広くて、数も多い

- ・量産しやすい形に！



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.
© 2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

自然地形のマップ

- ・ジャンプしたり落下したりできる



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.
© 2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

今回採用した手法

- CPU負荷を減らす

今回採用した手法

- CPU負荷を減らす
 - 経路テーブルを使った経路探索

今回採用した手法

- CPU負荷を減らす
 - 経路テーブルを使った経路探索
- 自然地形への対応

今回採用した手法

- CPU負荷を減らす
 - 経路テーブルを使った経路探索
- 自然地形への対応
 - ナビゲーションメッシュ

今回採用した手法

- CPU負荷を減らす
 - 経路テーブルを使った経路探索
- 自然地形への対応
 - ナビゲーションメッシュ
- 量産しやすい形

今回採用した手法

- CPU負荷を減らす
 - 経路テーブルを使った経路探索
- 自然地形への対応
 - ナビゲーションメッシュ
- 量産しやすい形
 - ナビゲーションメッシュの自動生成

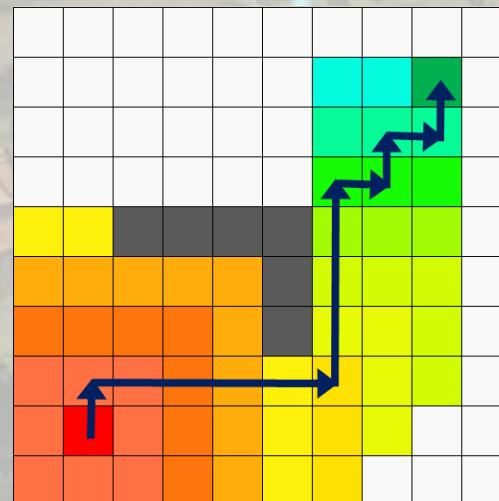
第2部 経路探索を軽くする

第2部 経路探索を軽くする

- 経路テーブルをたどる
- 分割 & 階層化してメモリ削減
- 隣接化して自然な経路探索

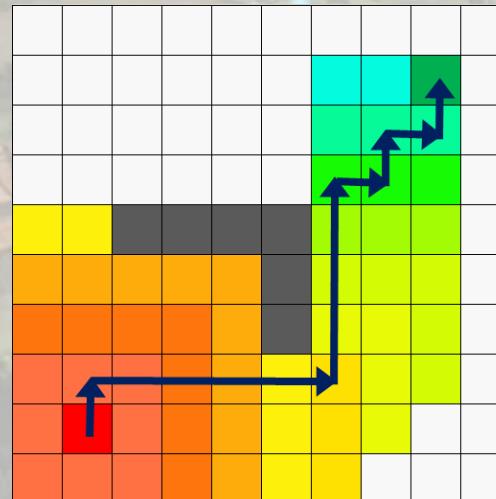
一般的なA*では？

- A*では調べながら最短経路を見つける



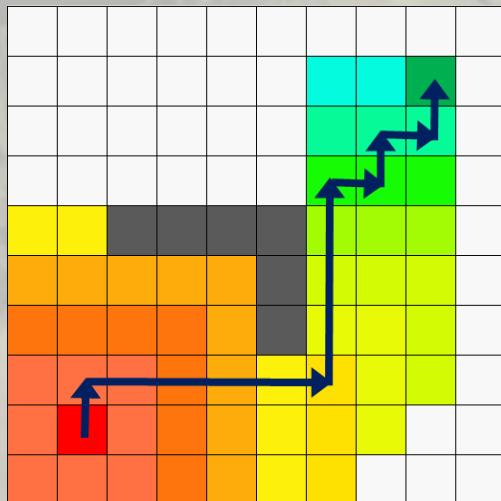
一般的なA*では？

- A*では調べながら最短経路を見つける
 - メモリも必要だし、ひとつひとつ調べる負荷が重い



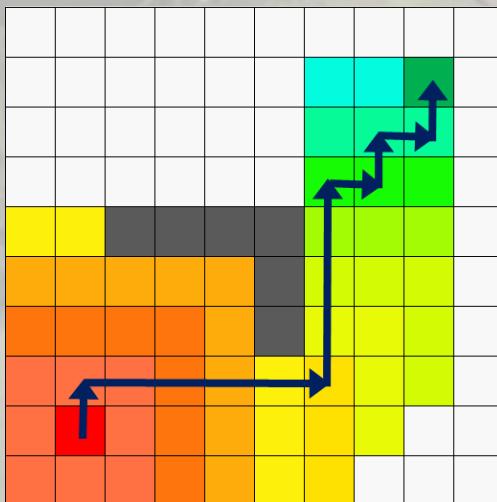
経路テーブルを使った経路探索

- 一步ずつ調べると負荷が大きいので



経路テーブル

- 結果を経路テーブルにしてしまう



	a	b	c	d	e	f	g	h	i
a	0	2	0	1	0	1	3	3	
b	2		2	0	2	0	1	3	3
c	2	1		0	2	2	1	3	3
d	2	1	1		2	2	2	3	3
e	1	1	1	1		2	2	3	3
f	1	0	1	1	1		2	3	3
g	1	0	2	1	1	0		3	3
h	3	3	3	3	3	3	3		1
i	3	3	3	3	3	3	3	2	

経路テーブル

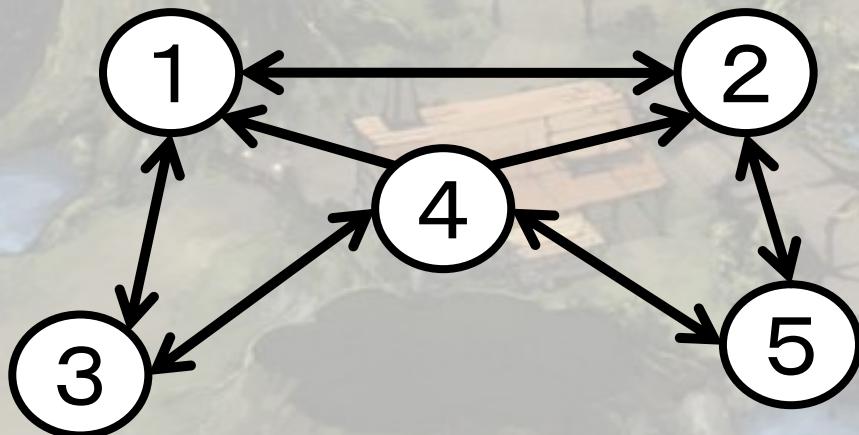
- この手法自体は、10年ほど前からよく使われていた手法です。

AI Game Programming Wisdom

“4.2 Preprocessed Solution for Open Terrain Navigation”

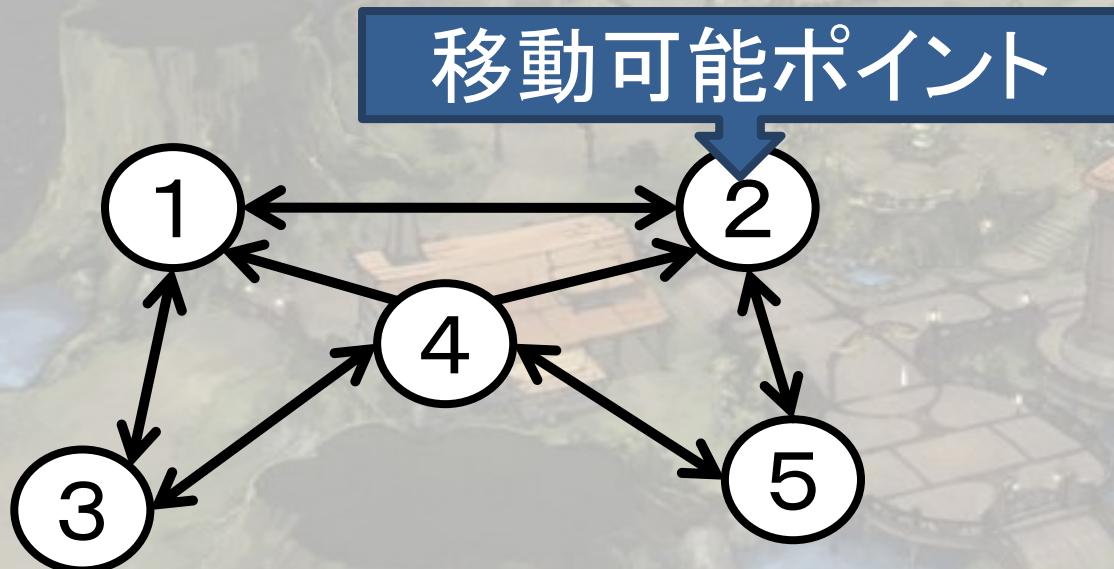
経路テーブルを使った経路探索

- この地図を経路探索してみます



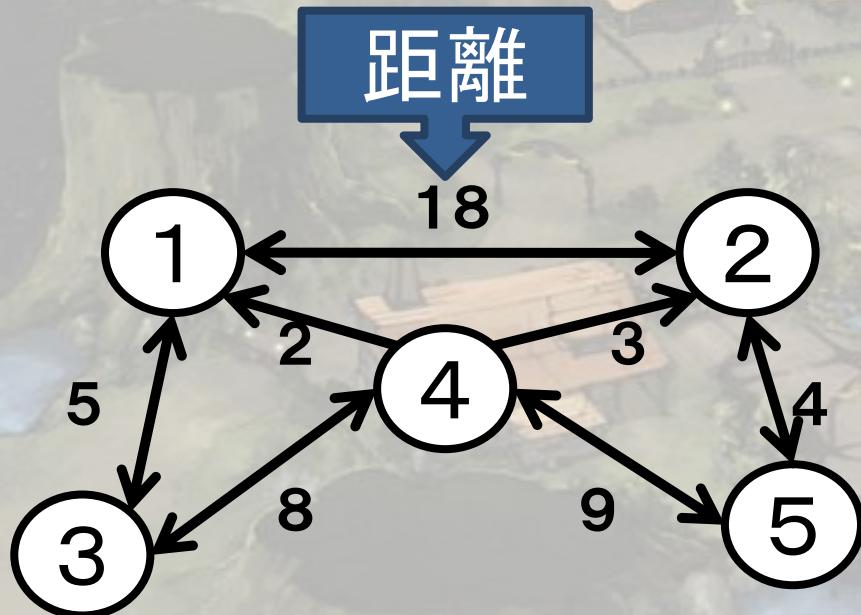
経路テーブルを使った経路探索

- この地図を経路探索してみます



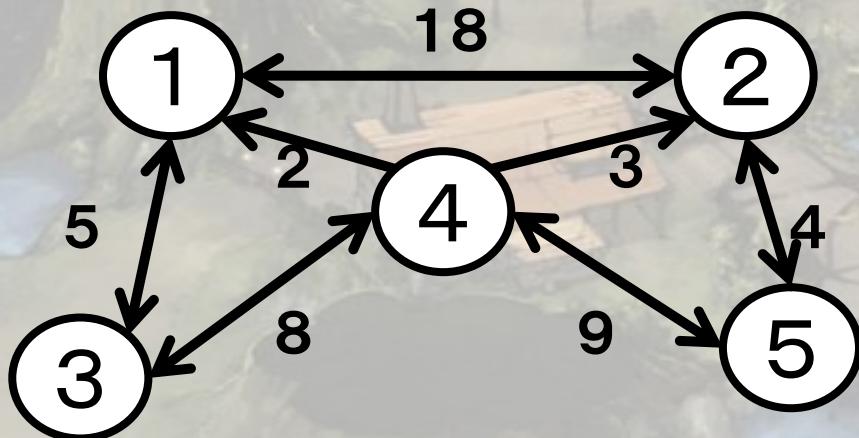
経路テーブルを使った経路探索

- この地図を経路探索してみます



経路テーブルを使った経路探索

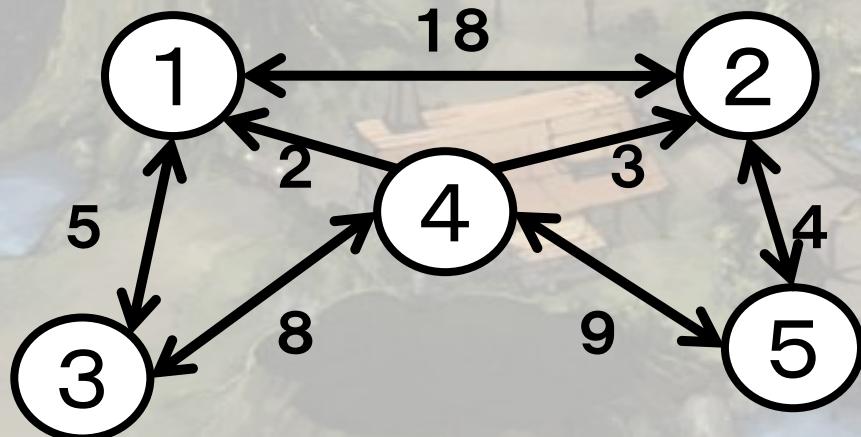
- 経路をテーブルにします



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 経路をテーブルにします

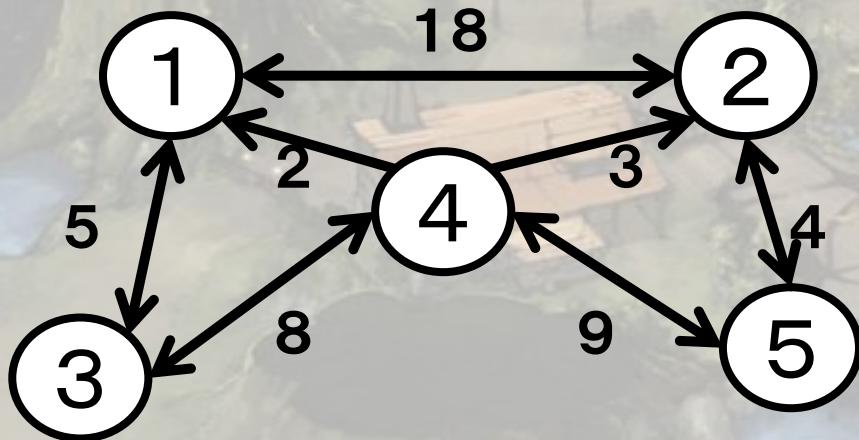


経路テーブル

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

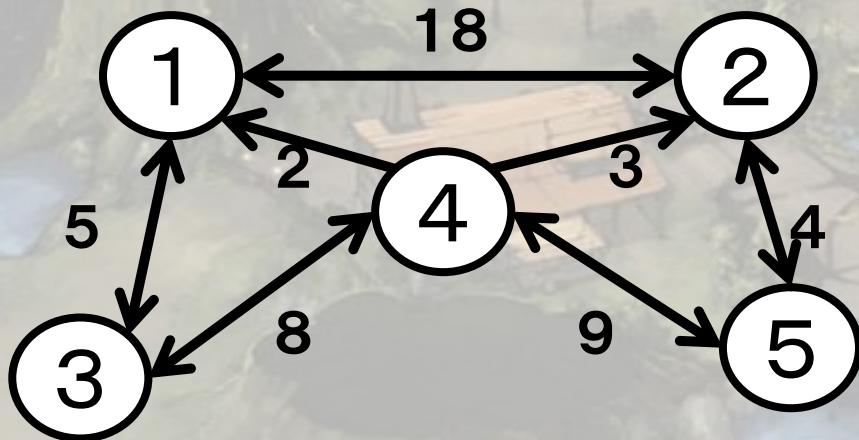
- 表から次の行先がわかる



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 表から次の行先がわかる

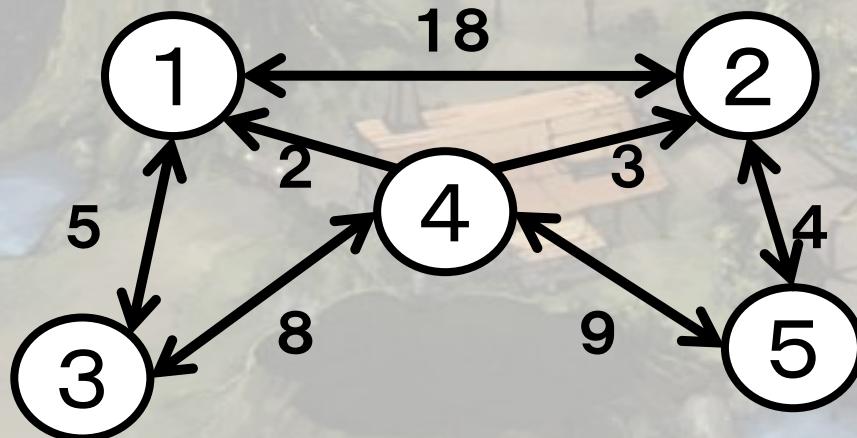


今いる所

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 表から次の行先がわかる



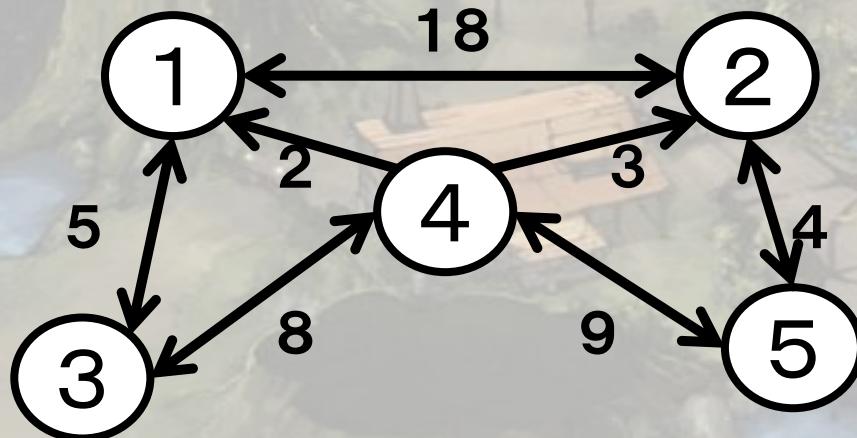
今いる所

目的地

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	2	5	-	1	4
4	5	4	-	4	-
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 表から次の行先がわかる



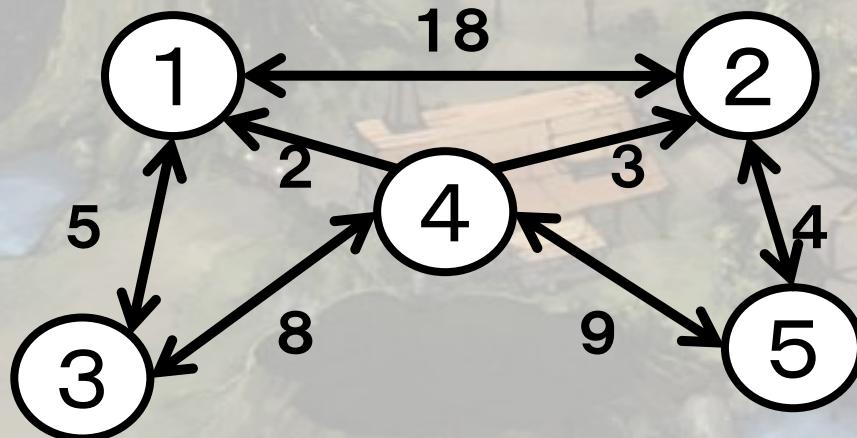
今いる所

目的地

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	2	5	-	1	4
4	5	4	-	2	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 表から次の行先がわかる



今いる所

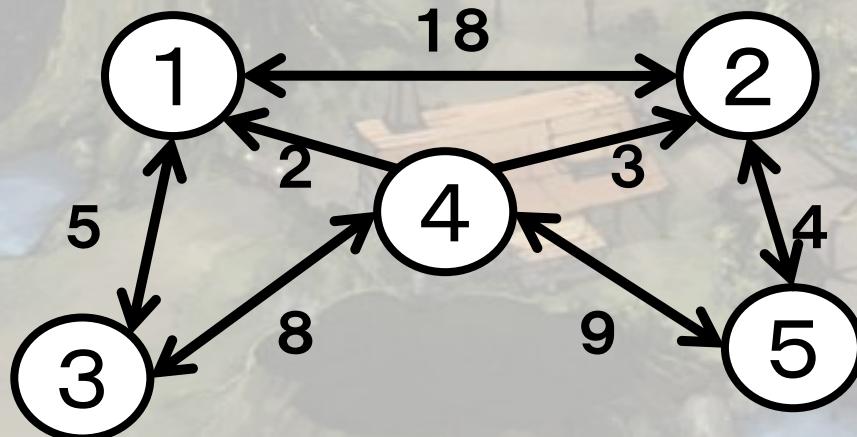
目的地

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	2	5	-	1	4
4	5	4	-	4	4
5	3	5	4	2	-

Red arrows indicate the path from node 5 to node 2: 5 → 3 → 5 → 2.

経路テーブルを使った経路探索

- 表から次の行先がわかる



今いる所

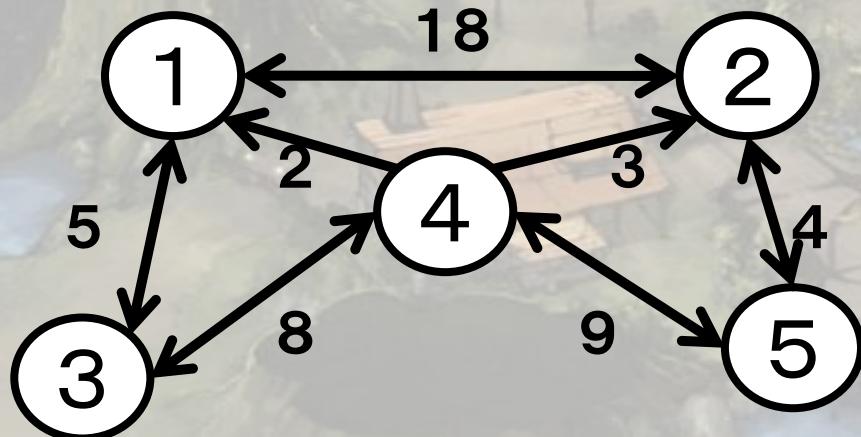
目的地

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	2	5	-	1	4
4	5	4	4	-	4
5	3	5	4	2	-

Red arrows and dashed boxes highlight the path from node 5 to node 2 through node 4, and the current position at node 5.

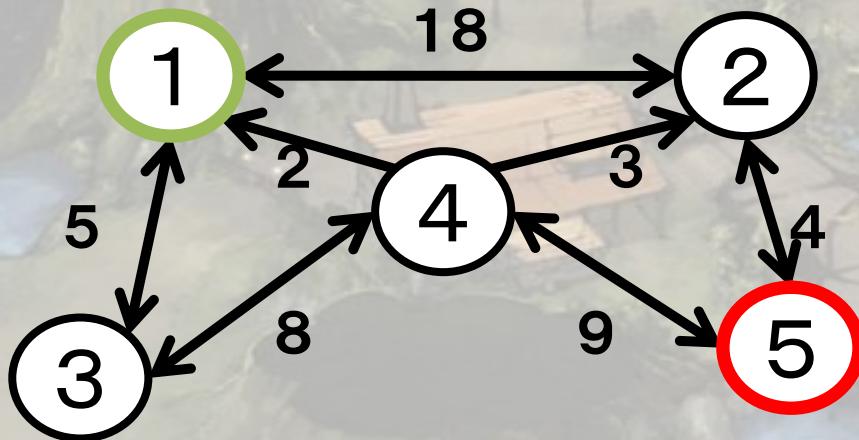
経路テーブルを使った経路探索

- 表から次の行先がわかる



経路テーブルを使った経路探索

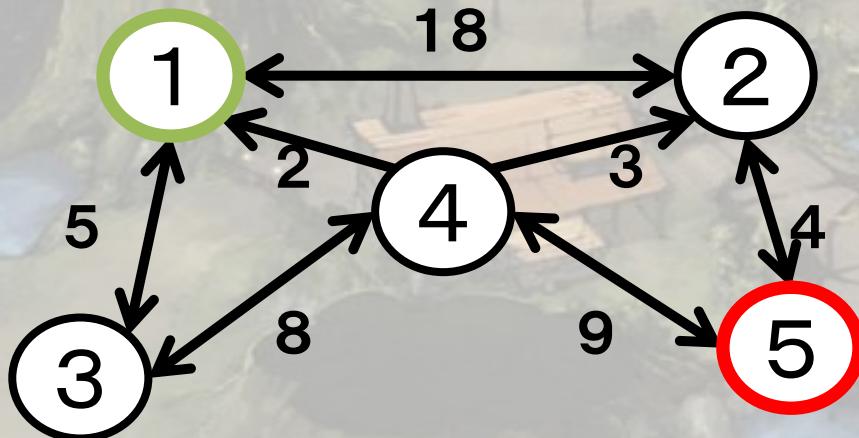
- 1→5にいくとき



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 1→5にいくとき
 - 1→5を見ると

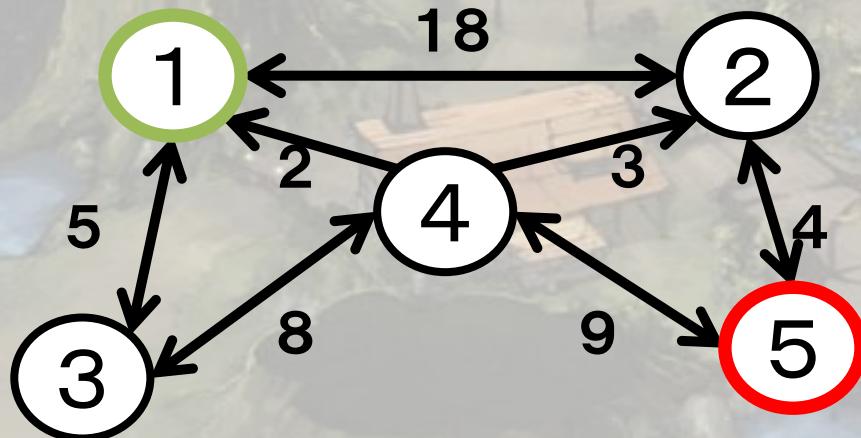


今いる所

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 1→5にいくとき
– 1→5を見ると

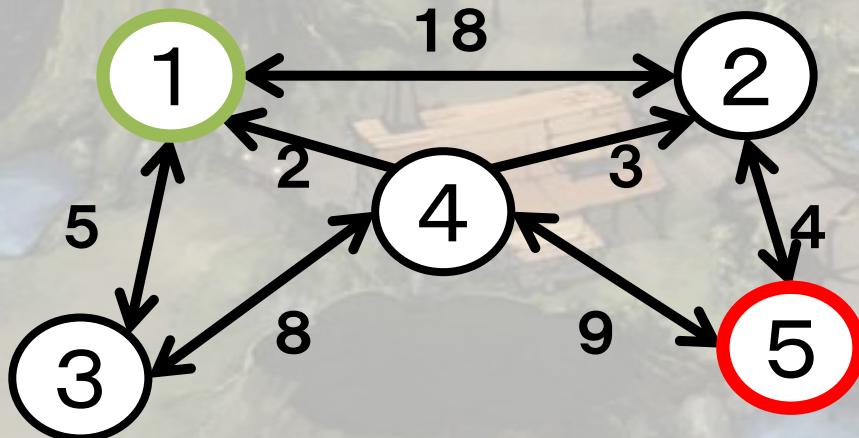


目的地

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	1	5	-	1	4
4	5	4	-	4	
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

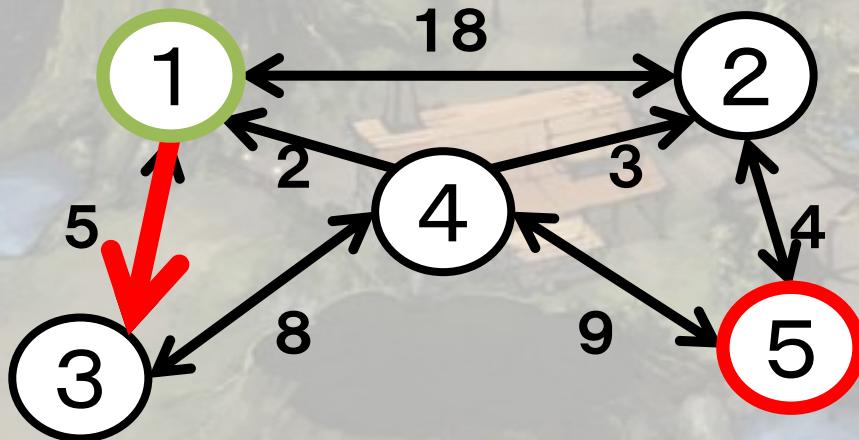
- 1→5にいくとき
 - 1→5を見ると



	1	2	3	4	5
1	-1	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	9	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

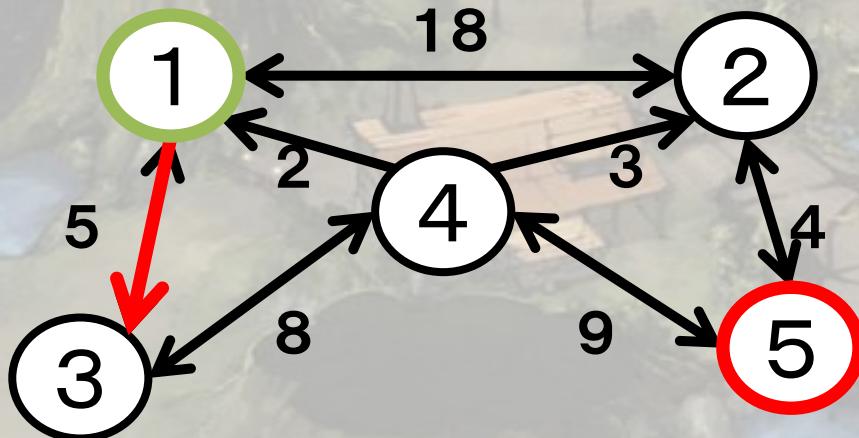
- 1→5にいくとき
 - 1→5を見ると3に行く



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	9	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

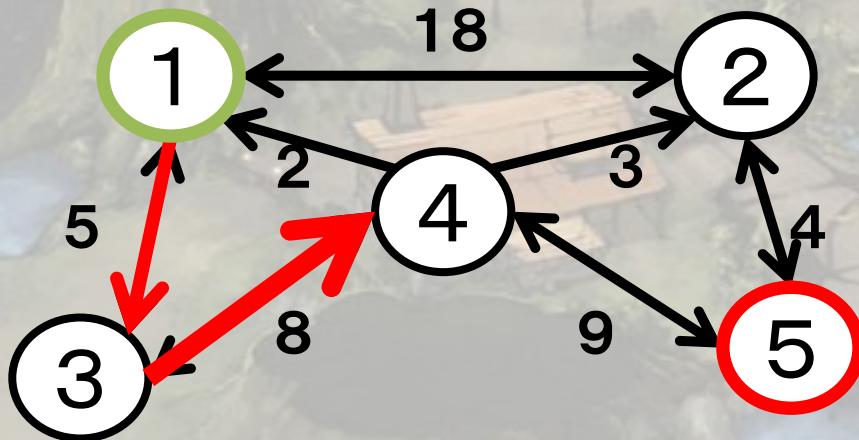
- 1→5にいくとき
– 3→5を見ると



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

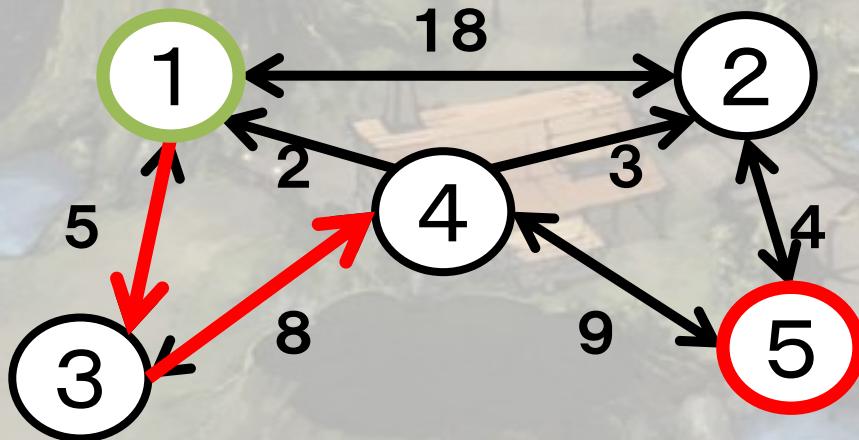
- 1→5にいくとき
– 3→5を見ると4に行く



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

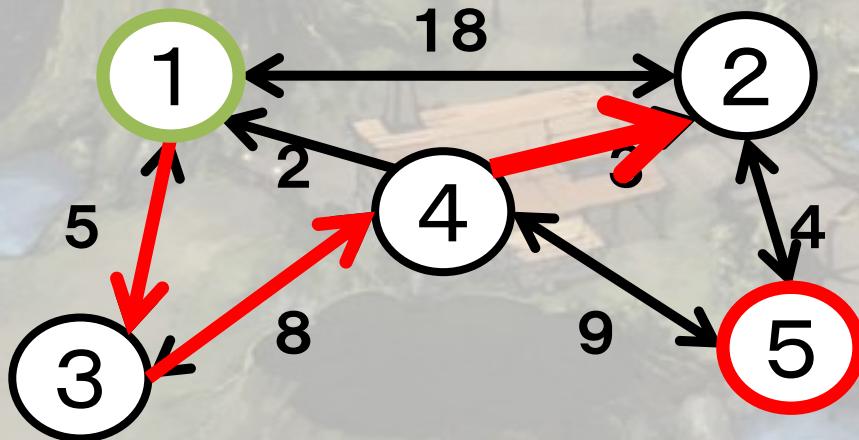
- 1→5にいくとき
– 4→5を見ると



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

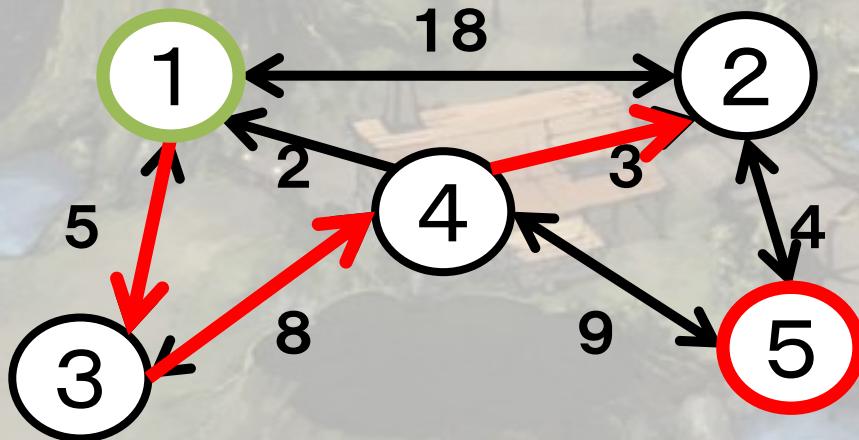
- 1→5にいくとき
– 4→5を見ると2に行く



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

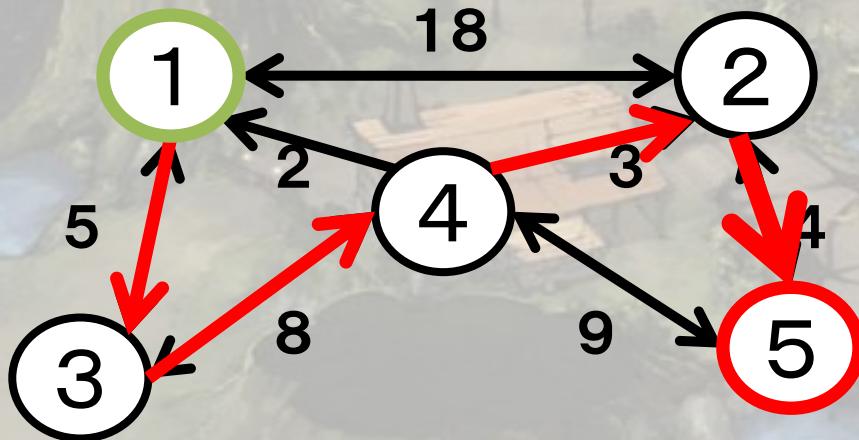
- 1→5にいくとき
- 2→5を見ると



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	5	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

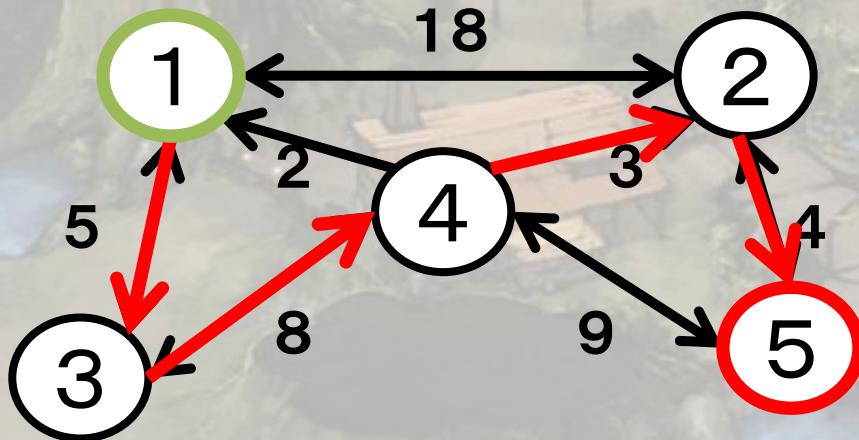
- 1→5にいくとき
– 2→5を見ると5に行く



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	5	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルを使った経路探索

- 1→5にいくとき
– 5についた。到着！



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルのメリット



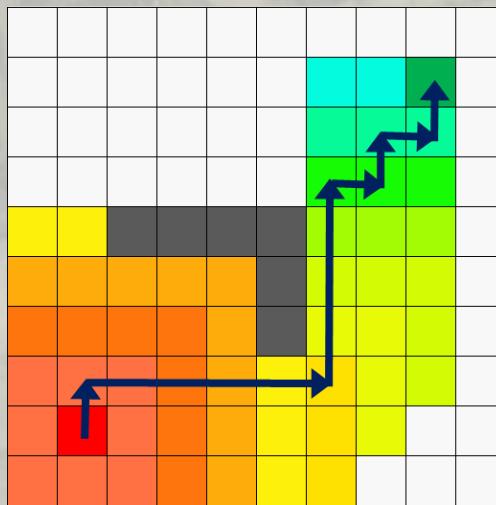
経路テーブルのメリット

- ・ テーブルアクセスだけなので負荷は軽い！

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルのメリット

- メモリサイズが変わらない
 - A*のように検索時にメモリを消費しない



	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルのデメリット



経路テーブルのデメリット

- メモリ消費量が大きい

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルのデメリット

- メモリ消費量が大きい
 - 2万メッシュだと…

	1	2	3	4	5
1	-	5	1	1	4
2	3	-	4	2	2
3	3	5	-	1	4
4	3	5	4	-	4
5	3	5	4	2	-

経路テーブルのデメリット

- メモリ消費量が大きい
– 2万メッシュだと…

経路テーブルのデメリット

- メモリ消費量が大きい
 - 2万メッシュだと
 - 2万×2万で…

経路テーブルのデメリット

- メモリ消費量が大きい
 - 2万メッシュだと
 - 2万×2万で…

1.1GB ! !

経路テーブルのデメリット

- メモリ消費量が大きい
 - 2万メッシュだと
 - 2万×2万で…

1.1GB ! !

さすがにサーバでも厳しい…

経路テーブルのデメリット

- ・動くものに対応しづらい

経路テーブルのデメリット

- ・動くものに対応しづらい
 - ドアの開閉
 - 壁を破壊

経路テーブル結果

- 経路テーブルで、CPU負荷が軽くなった！
- ✖メモリ消費量がとても大きい

第2部 経路探索を軽くする

- ・経路テーブルをたどる
- ・分割 & 階層化してメモリ削減
- ・隣接化して自然な経路探索

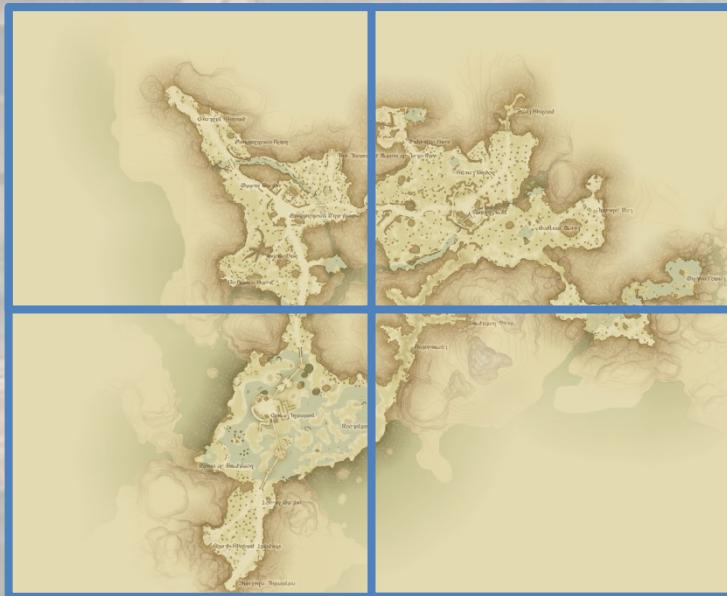
1つのテーブルにすると大きい



グリッドで分割



グリッドで分割



グリッドごとにテーブル作成

1	2	3	4	5	6	7	8	9	##	
1	-	4	2	2	6	4	4	2	2	6
2	5	-	1	4	7	5	2	1	4	7
3	5	4	-	4	8	5	4	5	4	8
4	5	5	4	-	9	5	5	4	8	9
5	4	5	8	-	4	5	8	##		
6	4	4	2	2	6	-	4	2	2	6
7	5	2	1	4	7	5	-	1	4	7
8	5	4	5	4	8	5	4	-	4	8
9	5	5	4	8	9	5	5	4	-	9
##	4	5	8	##	4	5	8	-		

1	2	3	4	5	6	7	8	9	##	
1	-	4	2	2	6	4	4	2	2	6
2	5	-	1	4	7	5	2	1	4	7
3	5	4	-	4	8	5	4	5	4	8
4	5	5	4	-	9	5	5	4	8	9
5	4	5	8	-	4	5	8	##		
6	4	4	2	2	6	-	4	2	2	6
7	5	2	1	4	7	5	-	1	4	7
8	5	4	5	4	8	5	4	-	4	8
9	5	5	4	8	9	5	5	4	-	9
##	4	5	8	##	4	5	8	-		

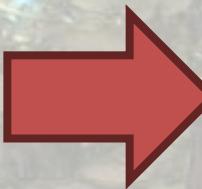


1	2	3	4	5	6	7	8	9	##	
1	-	4	2	2	6	4	4	2	2	6
2	5	-	1	4	7	5	2	1	4	7
3	5	4	-	4	8	5	4	5	4	8
4	5	5	4	-	9	5	5	4	8	9
5	4	5	8	-	4	5	8	##		
6	4	4	2	2	6	-	4	2	2	6
7	5	2	1	4	7	5	-	1	4	7
8	5	4	5	4	8	5	4	-	4	8
9	5	5	4	8	9	5	5	4	-	9
##	4	5	8	##	4	5	8	-		

1	2	3	4	5	6	7	8	9	##	
1	-	4	2	2	6	4	4	2	2	6
2	5	-	1	4	7	5	2	1	4	7
3	5	4	-	4	8	5	4	5	4	8
4	5	5	4	-	9	5	5	4	8	9
5	4	5	8	-	4	5	8	##		
6	4	4	2	2	6	-	4	2	2	6
7	5	2	1	4	7	5	-	1	4	7
8	5	4	5	4	8	5	4	-	4	8
9	5	5	4	8	9	5	5	4	-	9
##	4	5	8	##	4	5	8	-		

テーブル分割

テーブル分割



1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	4	2	2	6	4	2	2	
2	5	-	1	4	7	5	2	1
3	5	4	-	8	5	4	5	4
4	5	5	4	-	9	5	5	4
5	4	5	8	-	4	5	8	
6	4	4	2	2	6	-	4	2
7	5	2	1	4	7	5	-	1
8	5	4	5	4	8	5	4	-
9	5	5	4	8	9	5	5	4
##	4	5	8	##	4	5	8	

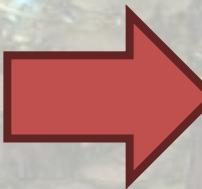
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	#
1-	4	2	2	6	4	4	2	2	6	
25-	-	1	4	7	5	2	1	4	7	
35-	4	-	4	8	5	4	5	4	8	
45-	5	4	-	9	5	5	4	5	8	
54-	5	8	-	4	5	8	##	5	8	
64-	4	2	2	6-	4	2	2	6		
75-	2	1	4	7	5	-	1	4	7	
85-	4	5	4	8	5	4-	-	4	8	
95-	5	4	8	9	5	4	5	4	9	
##	4	5	8	##	4	5	8	-	-	

1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	4	2	2	6	4	4	2	2
2	5	-	1	4	7	5	2	1
3	5	4	-	8	5	4	5	4
4	5	5	4	-	9	5	5	4
5	4	5	8	-	4	5	8	
6	4	4	2	2	6	-	4	2
7	5	2	1	4	7	5	-	1
8	5	4	5	4	8	5	4	-
9	5	5	4	8	9	5	5	4
##	4	5	8	##	4	5	8	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	#
1	-	4	2	2	6	4	4	2	2	6
2	5	-	1	4	7	5	2	1	4	7
3	5	4	-	4	8	5	4	5	4	8
4	5	5	4	-	9	5	5	4	8	9
5	4	5	8	-	4	5	8	-	4	5
6	4	4	2	2	6	-	4	2	2	6
7	5	2	1	4	7	5	-	1	4	7
8	5	4	5	4	8	5	4	-	4	8
9	5	5	4	8	9	5	5	4	-	9
#	4	5	8	-	##	4	5	8	-	##

テーブル分割

表の面積が小さくなつた！



1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	4	2	2	6	4	4	2	2
2	5	-	1	4	7	5	2	1
3	5	4	-	4	8	5	4	5
4	5	5	4	-	9	5	5	4
5	4	5	8	-	4	5	8	
6	4	4	2	2	6	-	4	2
7	5	2	1	4	7	5	-	1
8	5	4	5	4	8	5	4	-
9	5	5	4	8	9	5	5	4
##	4	5	8	##	4	5	8	

1	2	3	4	5	6	7	8	9	#
1 -	4	2	2	6	4	4	2	2	
2	5	-	1	4	7	5	2	1	4
3	5	4	-	4	8	5	4	5	4
4	5	5	4	-	9	5	5	4	8
5	4	5	8	-	4	5	8	#	
6	4	4	2	2	6	-	4	2	2
7	5	2	1	4	7	5	-	1	4
8	5	4	5	4	8	5	4	-	4
9	5	5	4	8	9	5	5	4	-
##	4	5	8	##	4	5	8	-	

1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	-	4	2	2	6	4	2	2
2	5	-	1	4	7	5	2	1
3	5	4	-	4	8	5	4	5
4	5	5	4	-	9	5	5	4
5	4	5	8	-	4	5	8	
6	4	4	2	2	6	-	4	2
7	5	2	1	4	7	5	-	1
8	5	4	5	4	8	5	4	-
9	5	5	4	8	9	5	5	4
##	4	5	8	##	4	5	8	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	#
1	-	4	2	2	6	4	4	2	2	
2	5	-	1	4	7	5	2	1	4	
3	5	4	-	4	8	5	4	5	4	
4	5	5	4	-	9	5	5	4	8	9
5	4	5	8	-	4	5	8	-		#
6	4	4	2	2	6	-	4	2	2	
7	5	2	1	4	7	5	-	1	4	
8	5	4	5	4	8	5	4	-	4	
9	5	5	4	8	9	5	5	4	-	9
#	4	5	8	-	##	4	5	8	-	

テーブル階層化

A

1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	-	4	2	2	6	4	4	2
2	5	-	1	4	7	5	2	1
3	5	4	-	4	8	5	4	5
4	5	5	4	-	9	5	5	4
5	4	5	8	-	4	5	8	
6	4	4	2	2	6	-	4	2
7	5	2	1	4	7	5	-	1
8	5	4	5	4	8	5	4	-
9	5	5	4	8	9	5	5	4
##	4	5	8	##	4	5	8	

6
7

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1-	4	2	2	6	4	4	2	2	
25	-	1	4	7	5	2	1	4	
35	4	-	4	8	5	4	5	4	
45	5	4	-	9	5	5	4	8	
54	5	8	-	4	5	8			
64	4	2	2	6	-	4	2	2	
75	2	1	4	7	5	-	1	4	
85	4	5	4	8	5	4	-	4	
95	5	4	8	9	5	5	4	-	
##	4	5	8	##	4	5	8		

C

1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	-	4	2	2	6	4	2	2
2	5	-	1	4	7	5	2	1
3	5	4	-	4	8	5	4	5
4	5	5	4	-	9	5	5	4
5	4	5	8	-	4	5	8	
6	4	4	2	2	6	-	4	2
7	5	2	1	4	7	5	-	1
8	5	4	5	4	8	5	4	-
9	5	5	4	8	9	5	5	4
##	4	5	8	##	4	5	8	

6
7
8

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1-	4	2	2	6	4	4	2	2	
25	-	1	4	7	5	2	1	4	
35	4	-	4	8	5	4	5	4	
45	5	4	-	9	5	5	4	8	
5	4	5	8	-	4	5	8		
64	4	2	2	6-	4	2	2		
75	2	1	4	7	5	-	1	4	
85	4	5	4	8	5	4	-	4	
95	5	4	8	9	5	5	4	-	
##	4	5	8	##	4	5	8		

テーブル階層化



	A	B	C	D
A	-	A	B	C
B	C	-	B	A
C	B	D	-	A
D	D	A	C	-

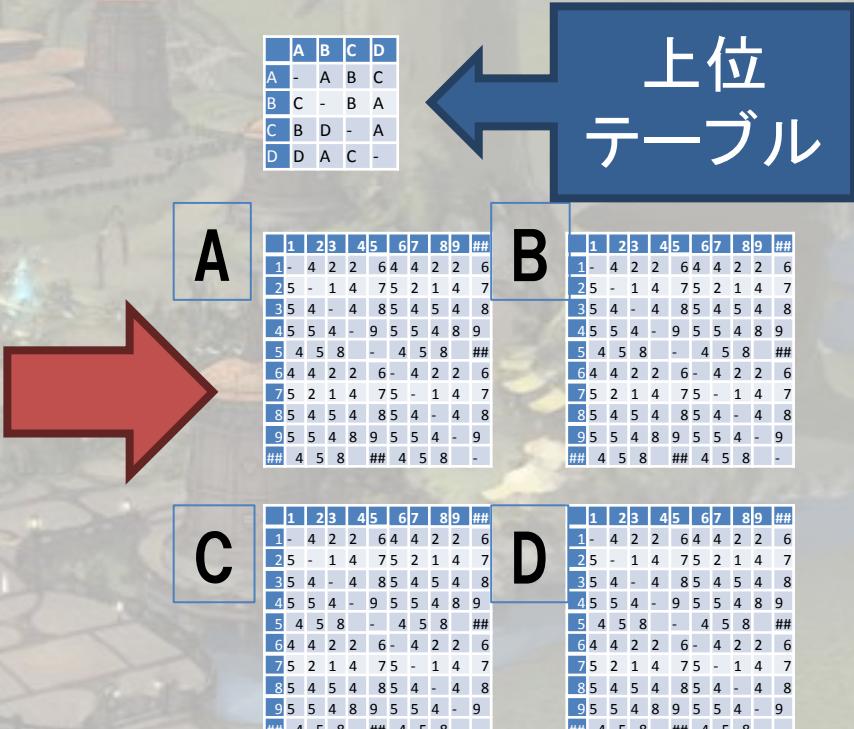
	1	2	3	4	5
1-	4	2	2		
2	5	-	1	4	
3	5	4	-	4	1
4	5	5	4	-	9
5	4	5	8	-	
6	4	4	2	2	
7	5	2	1	4	
8	5	4	5	4	8
9	5	5	4	8	9
##	4	5	8	##	

	B	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
#		1	-	4	2	2	6	4	4	2	2
6		2	5	-	1	4	7	5	2	1	4
7		3	5	4	-	4	8	5	4	5	4
8		4	5	5	4	-	9	5	5	4	8
#		5	4	5	8	-	4	5	8	5	6
6		6	4	4	2	2	6	-	4	2	2
7		7	5	2	1	4	7	5	-	1	4
8		8	5	4	5	4	8	5	4	-	4
#		9	5	4	8	9	5	5	4	-	9
##		##	4	5	8	##	4	5	8	5	6

	1	2	3	4	5
1	-	4	2	2	0
2	5	-	1	4	1
3	5	4	-	4	8
4	5	5	4	-	9
5	4	5	8	-	1
6	4	4	2	2	0
7	5	2	1	4	1
8	5	4	5	4	8
9	5	5	4	8	9
10	4	4	2	2	0

#		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
6	D	1	4	2	2	6	4	2	2		
7		25	-	1	4	7	5	2	1	4	
8		35	4	-	4	8	5	4	5	4	
#		45	5	4	-	9	5	5	4	8	9
#		5	4	5	8	-	4	5	8		
6		64	4	2	2	6	-	4	2	2	
7		75	2	1	4	7	5	-	1	4	
8		85	4	5	4	8	5	4	-	4	
		95	5	4	8	9	5	5	4	-	9
		115	4	5	8	114	4	5	8		

テーブル階層化



分割 & 階層化してメモリ削減

- 2万メッシュを100グリッドに分けると
- 約1.1GBだったのが...

分割 & 階層化してメモリ削減

- 2万メッシュを100グリッドに分けると
- 約1.1GBだったのが...

11MB !!

分割 & 階層化してメモリ削減

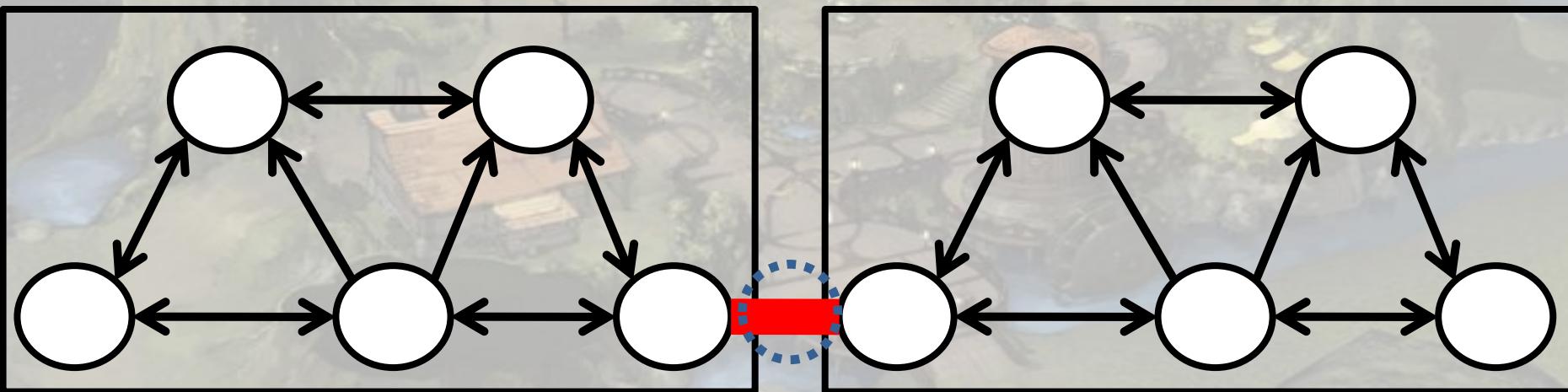
- 2万メッシュを100グリッドに分けると
- 約1.1GBだったのが…

11MB !!

- ただし、またもやデメリットが…

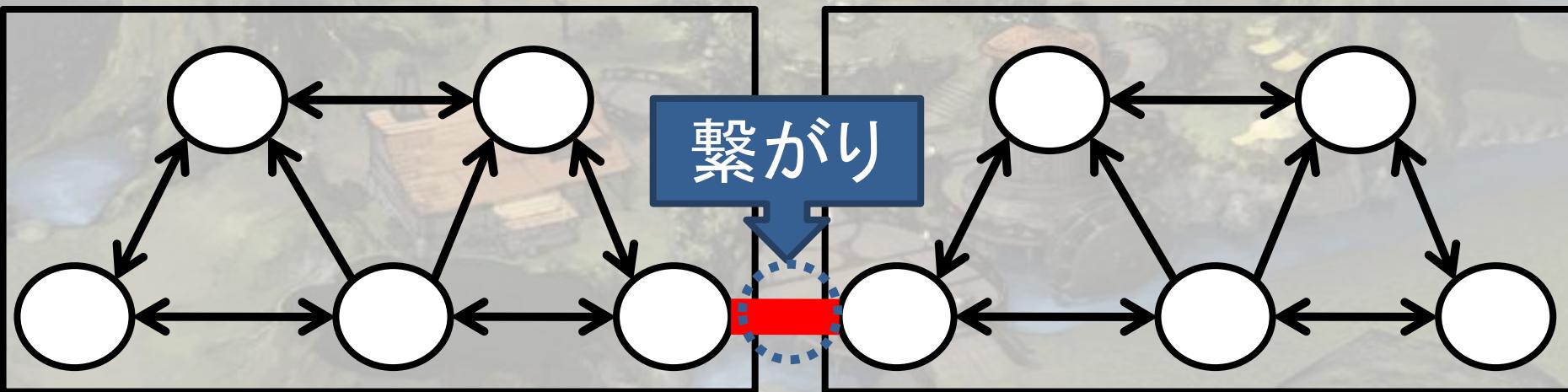
階層化した経路テーブル

- 分割したテーブル同士の「繋がり」をつくらないといけない

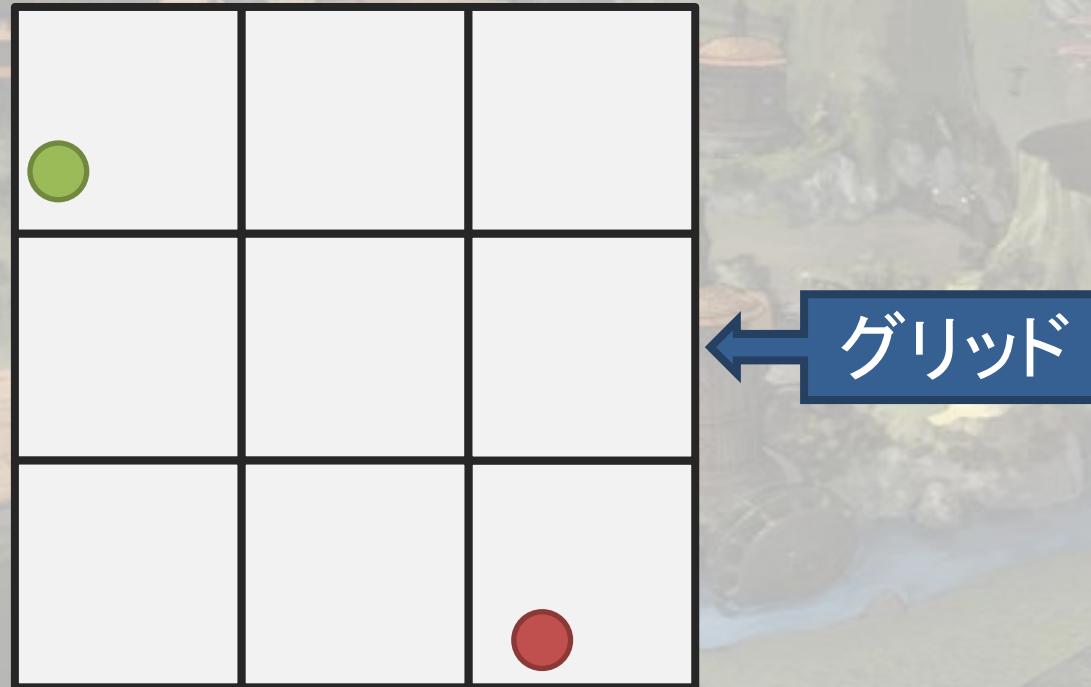


階層化した経路テーブル

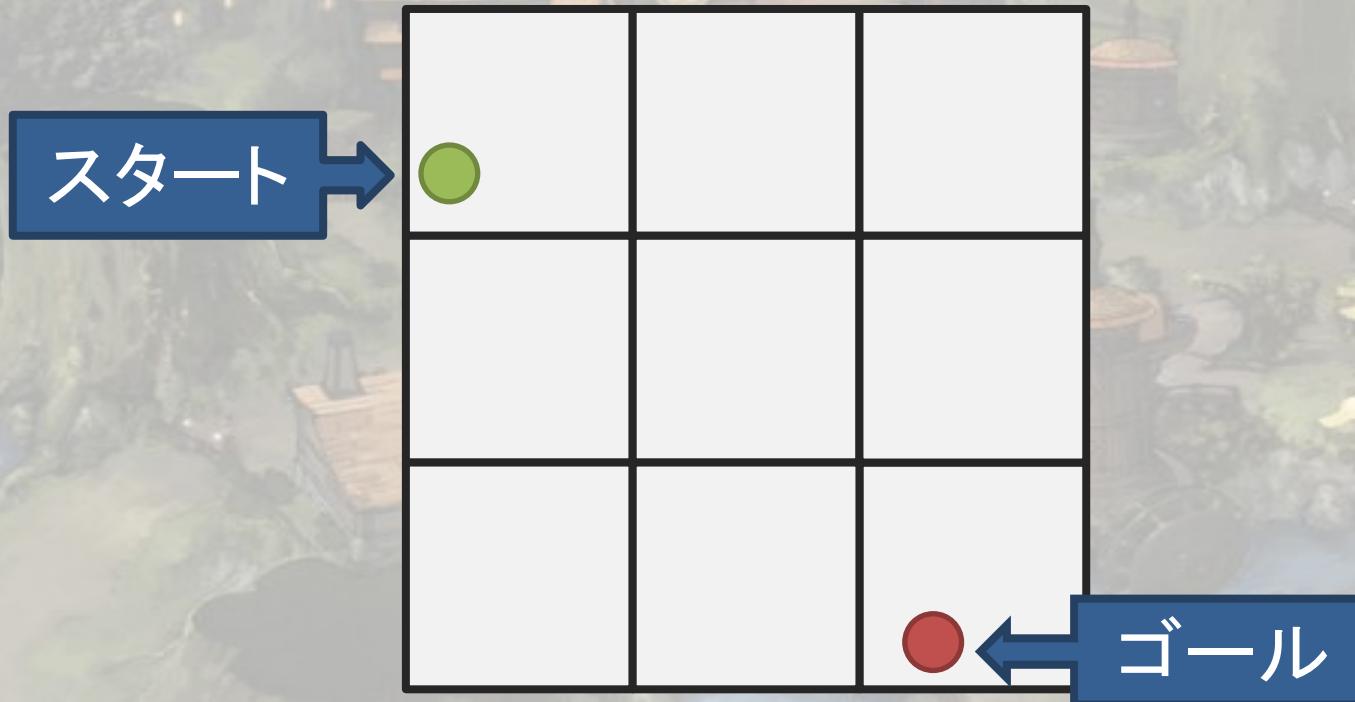
- 分割したテーブル同士の「繋がり」をつくらないといけない



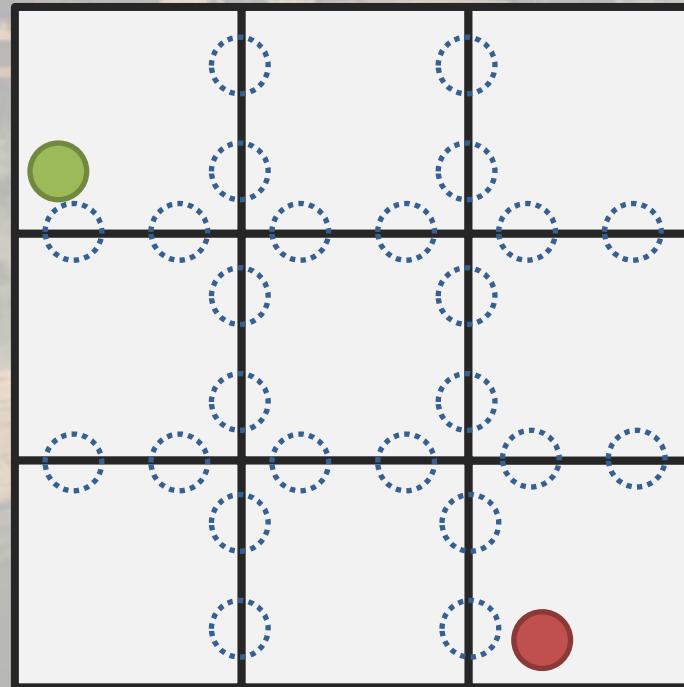
繋がりポイントをたどる



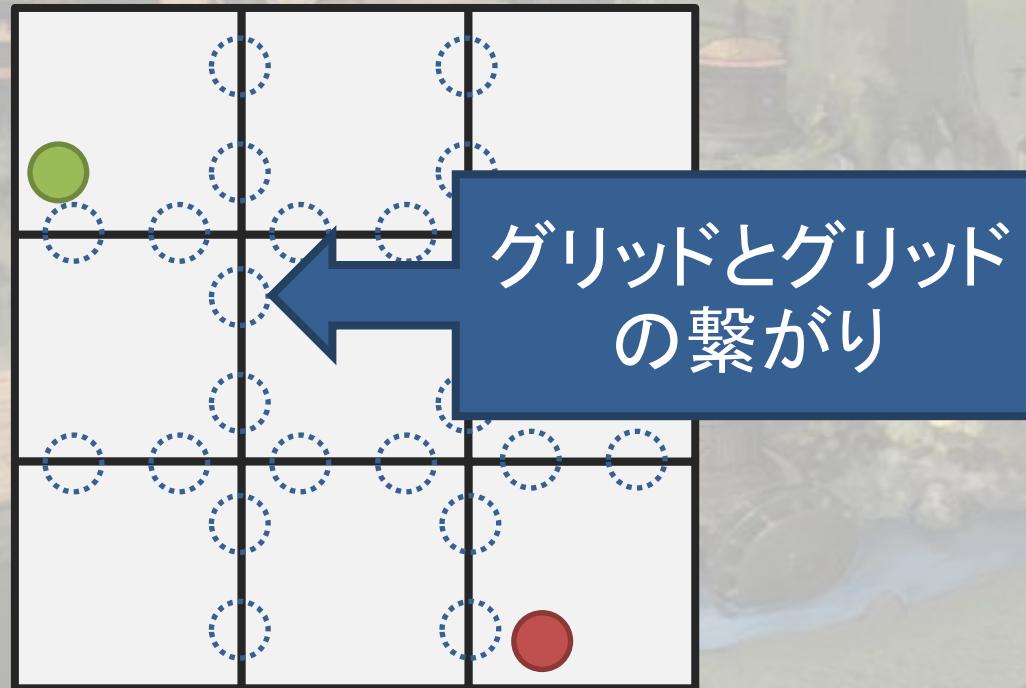
繋がりポイントをたどる



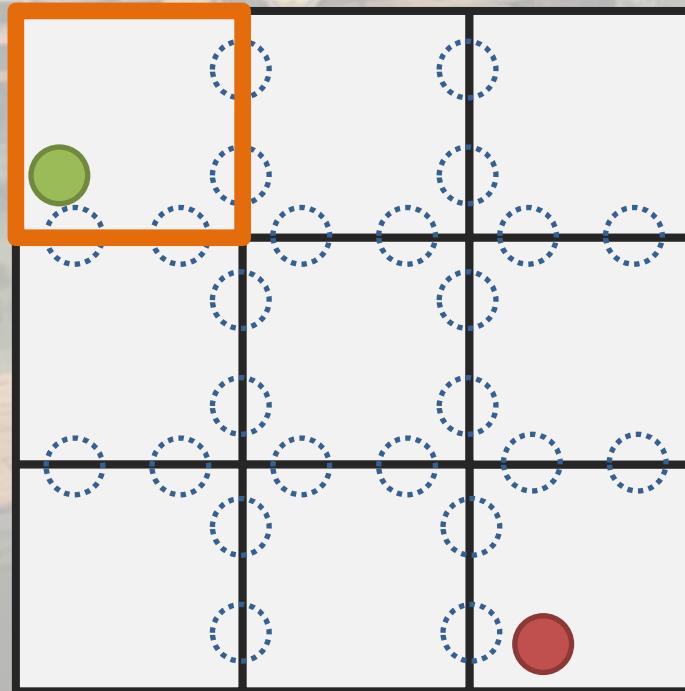
繋がりポイントをたどる



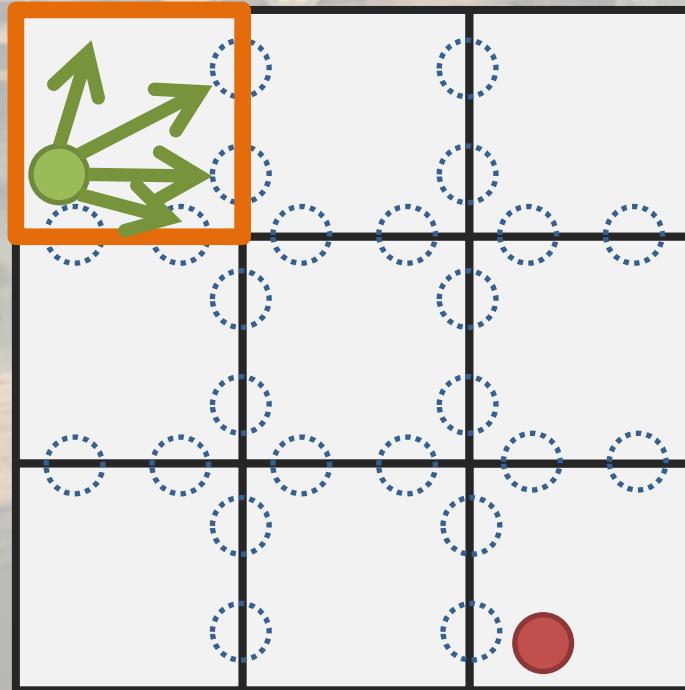
繋がりポイントをたどる



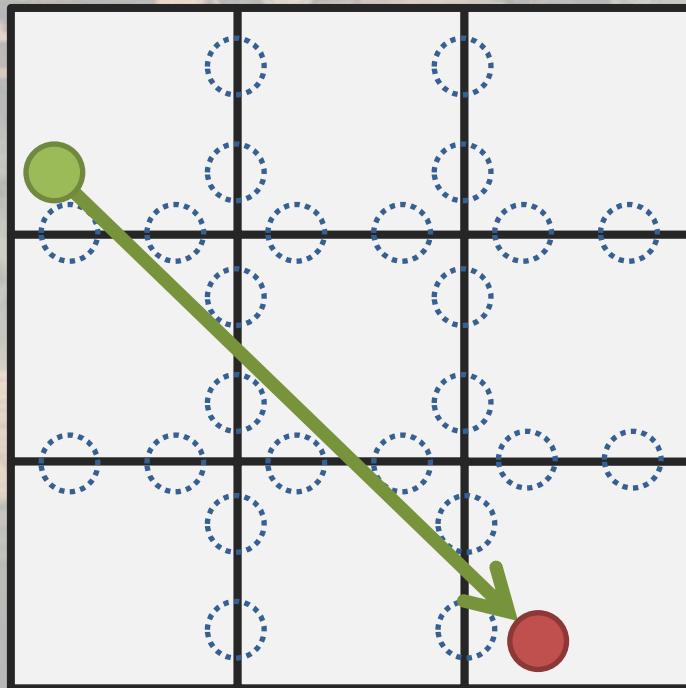
移動できるのはグリッド内だけ



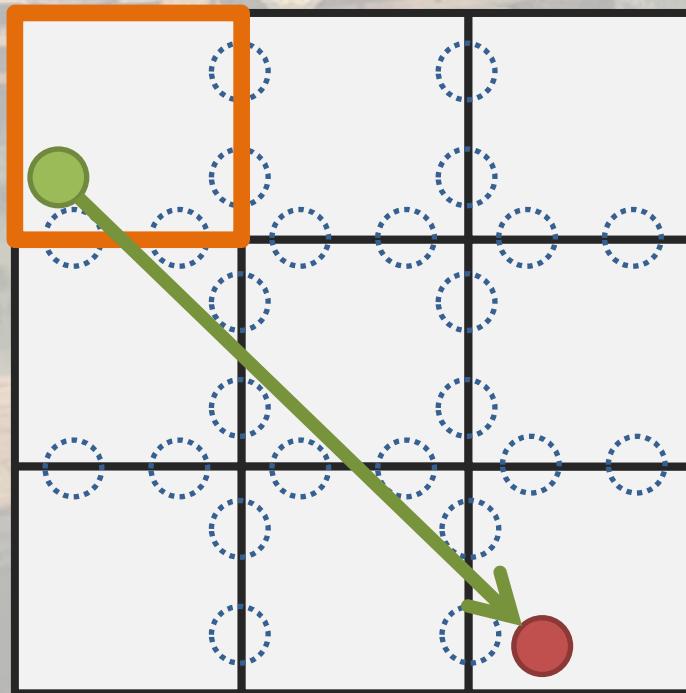
移動できるのはグリッド内だけ



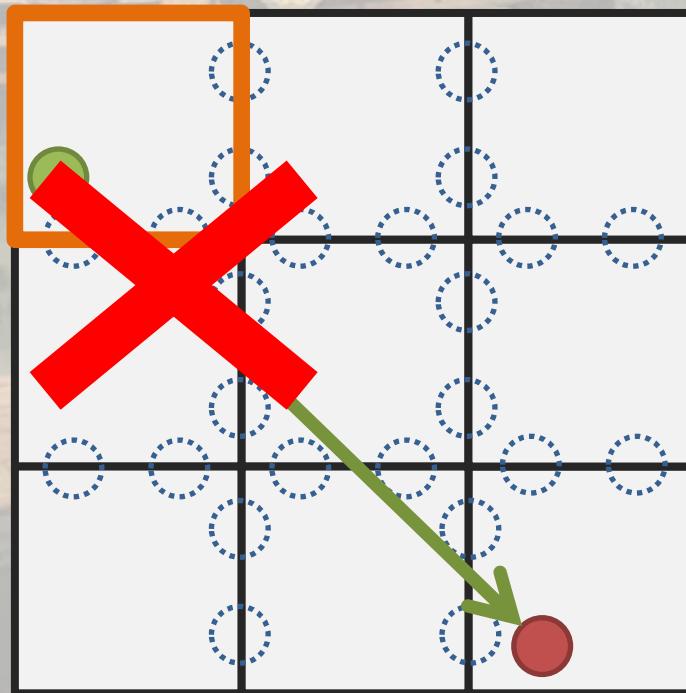
まっすぐ行くと…



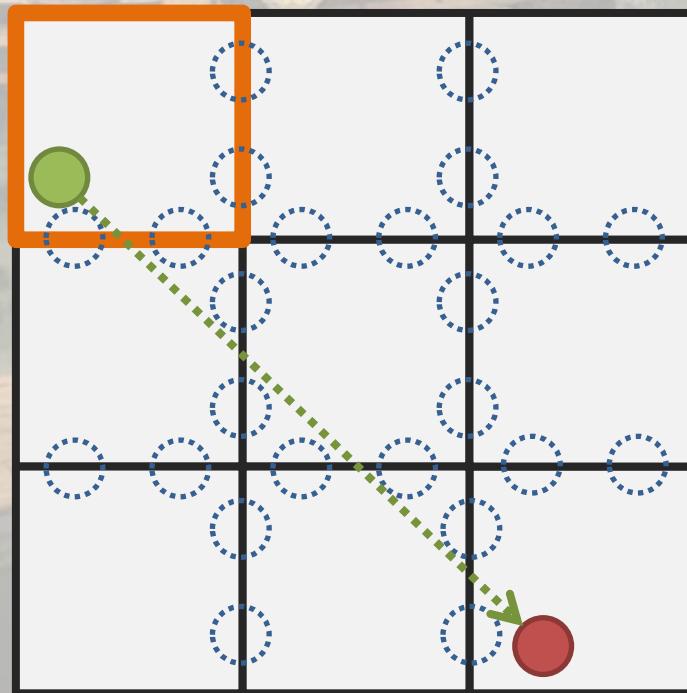
グリッド外に出てしまうのでダメ



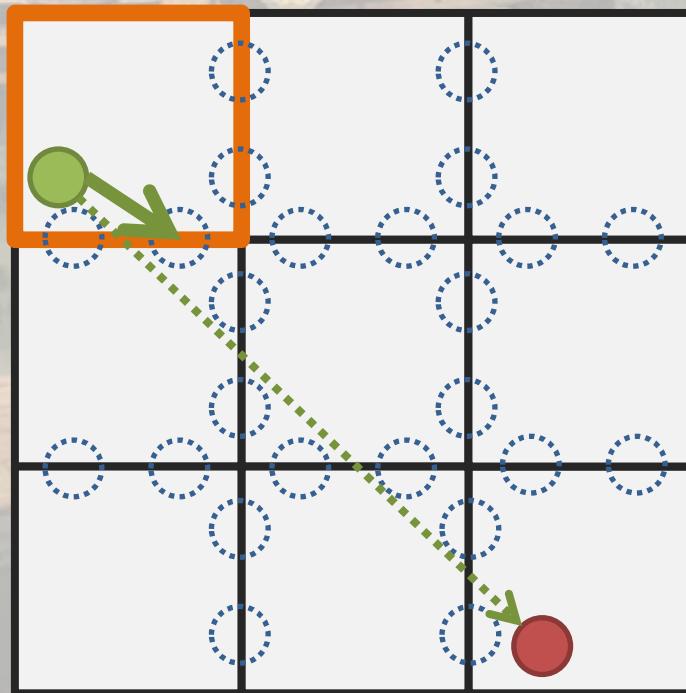
グリッド外に出てしまうのでダメ



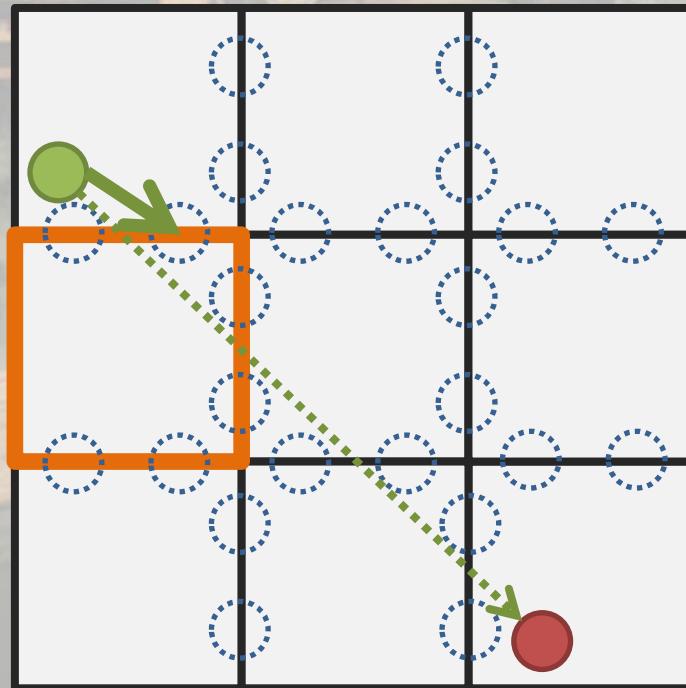
繋がりポイントをたどる



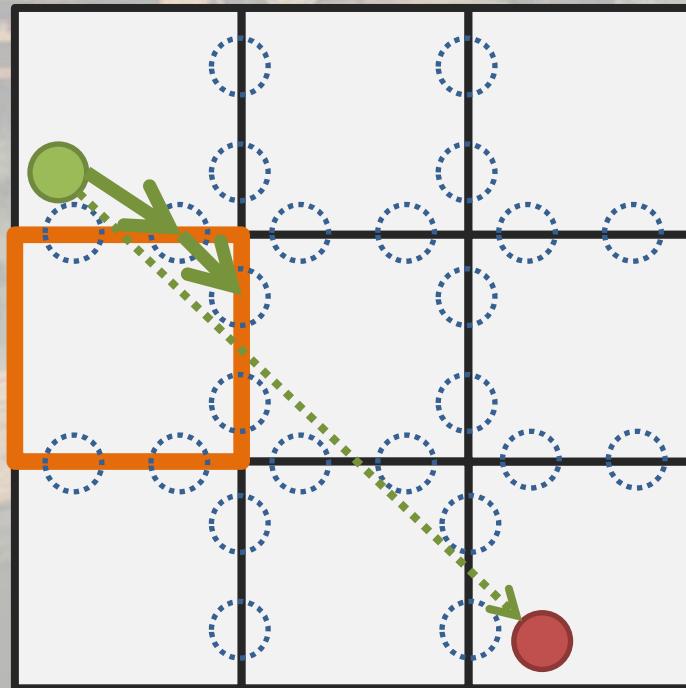
繋がりポイントをたどる



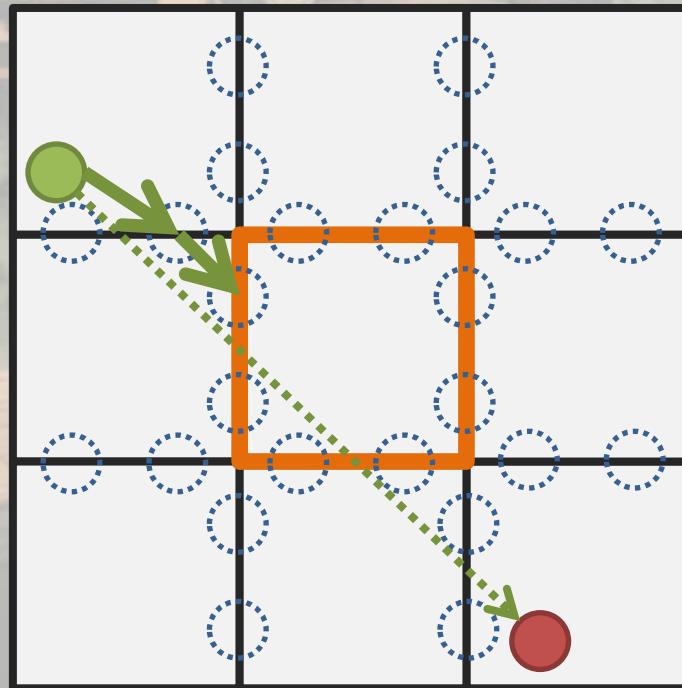
繋がりポイントをたどる



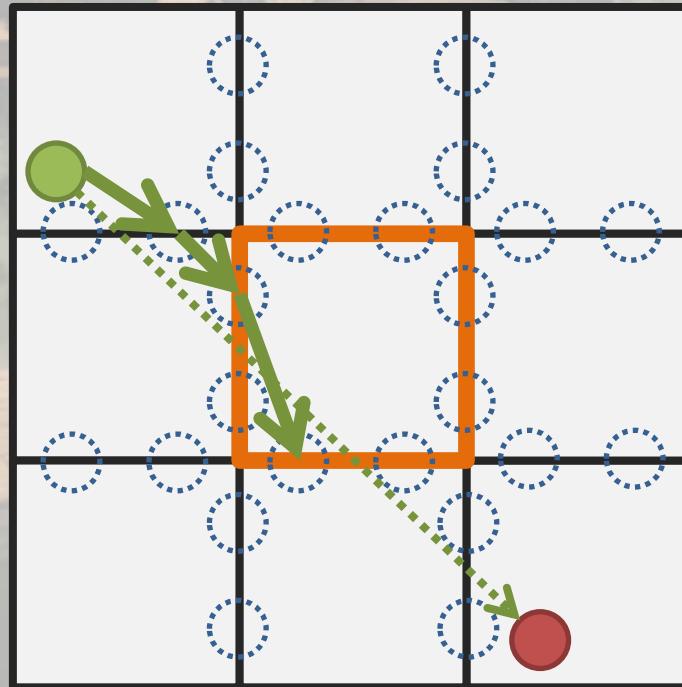
繋がりポイントをたどる



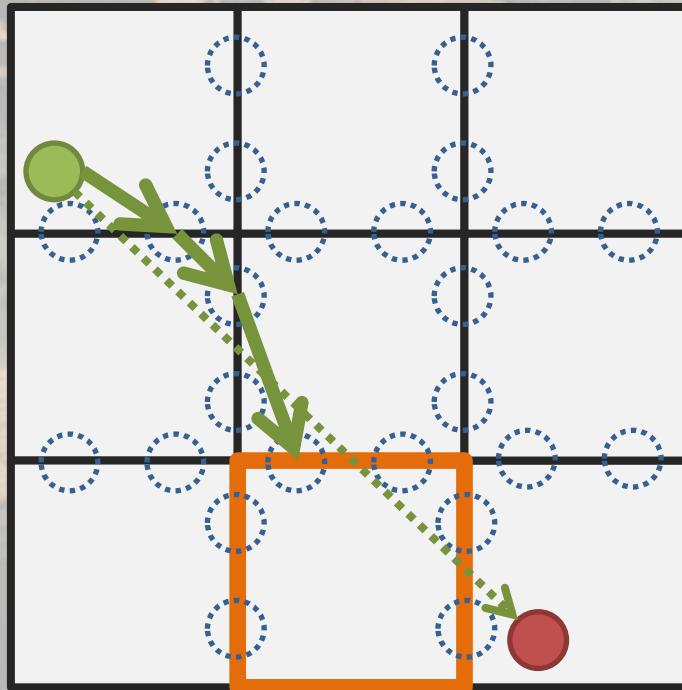
繋がりポイントをたどる



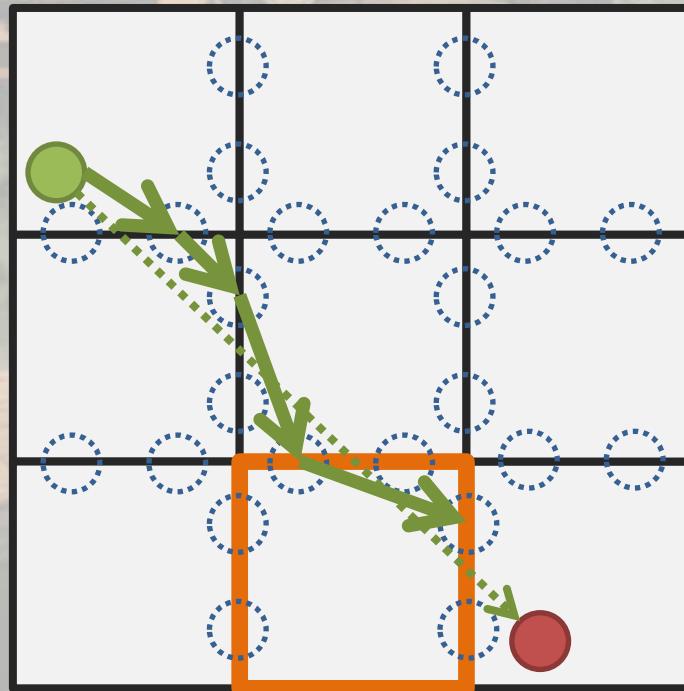
繋がりポイントをたどる



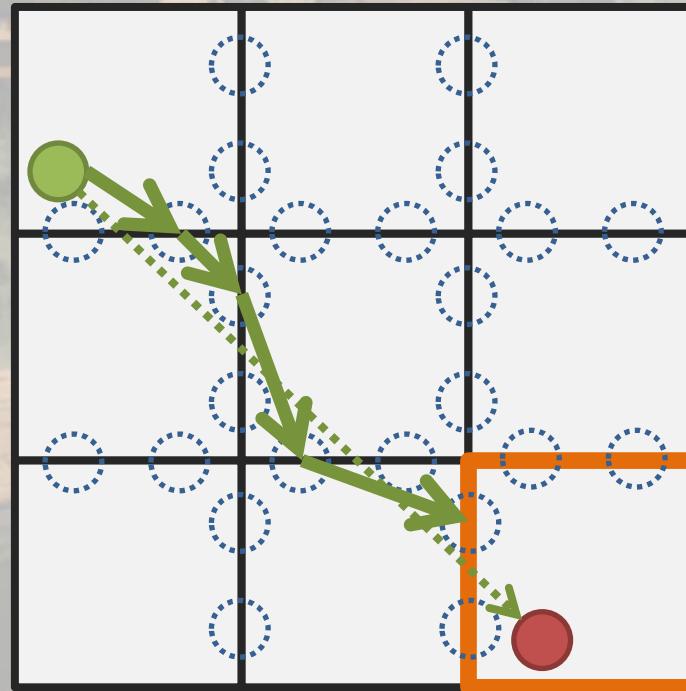
繋がりポイントをたどる



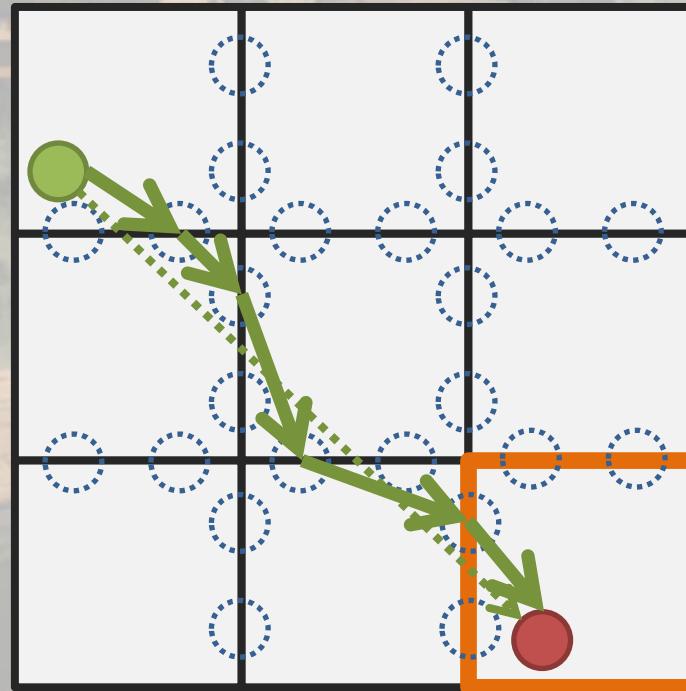
繋がりポイントをたどる



繋がりポイントをたどる

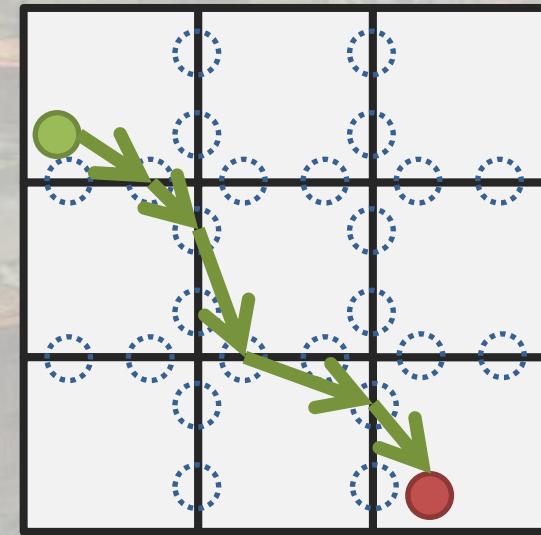


繋がりポイントをたどる



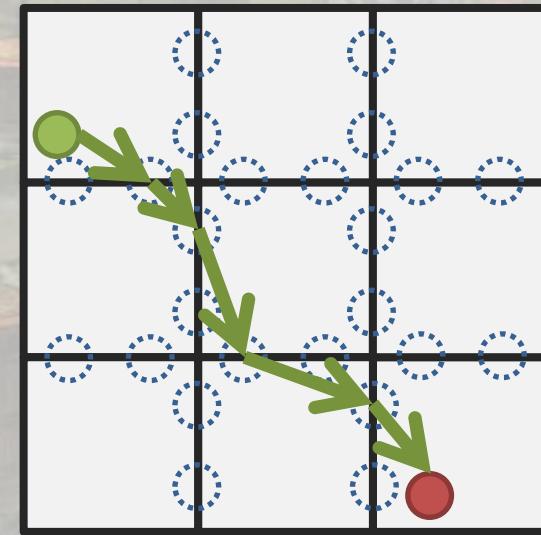
階層化した経路テーブル

- 「繋がり」ポイントを通過すると、ぎこちない経路になる



階層化した経路テーブル

- ・「繋がり」ポイントを通過すると、ぎこちない経路になる
- ・開けたマップには向かない



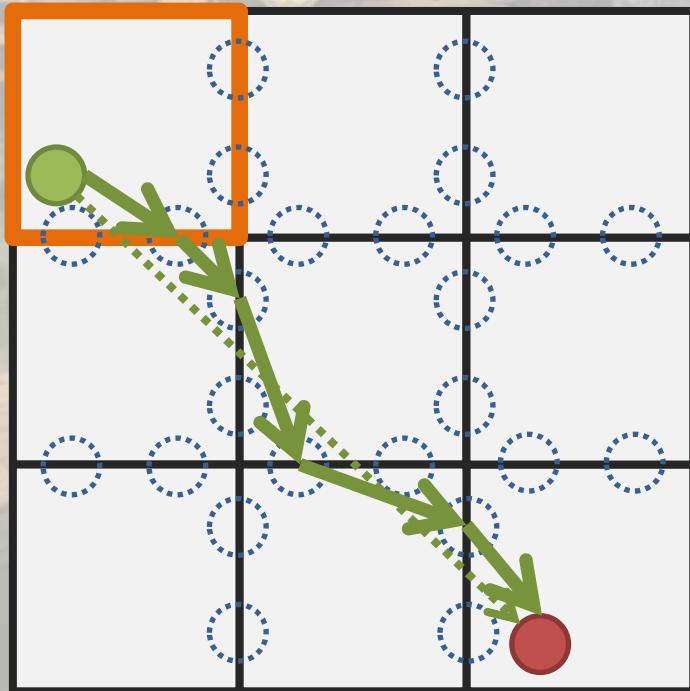
分割 & 階層化の結果

- 経路テーブルで、CPU負荷が軽くなった！
- 階層化で、メモリ消費量も小さくなつた！
- ✖ 経路がぎこちなくなつた

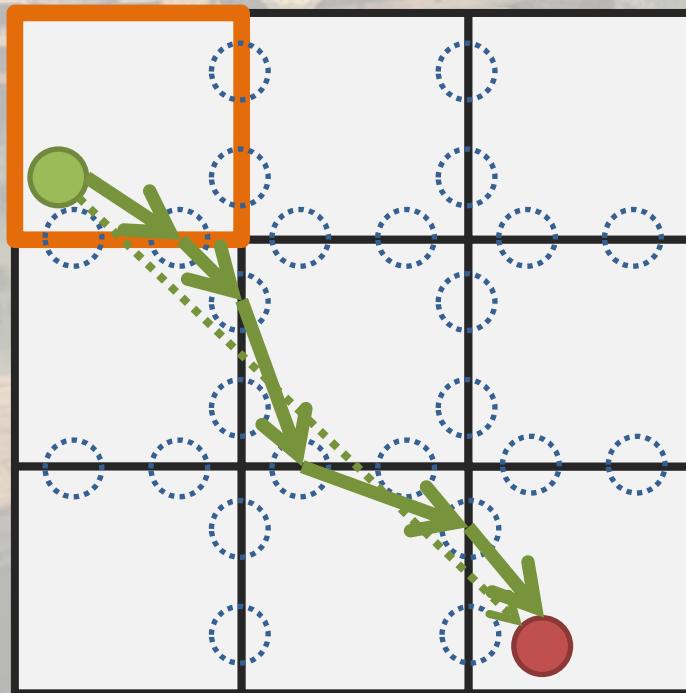
第2部 経路探索を軽くする

- ・経路テーブルをたどる
- ・分割 & 階層化してメモリ削減
- ・隣接化して自然な経路探索

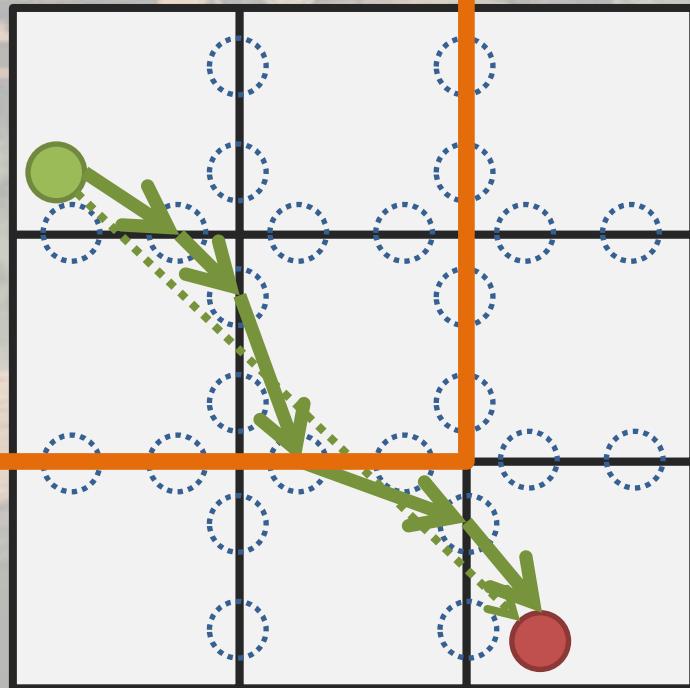
1つのグリッド内で移動していくのを



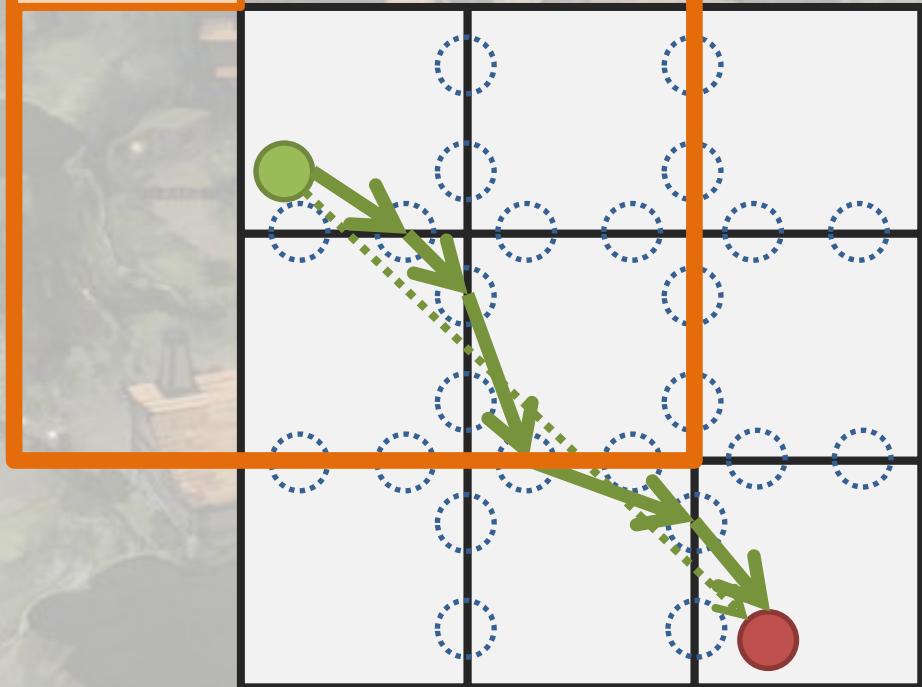
隣接グリッドまで移動可能にする



隣接グリッドまで移動可能にする



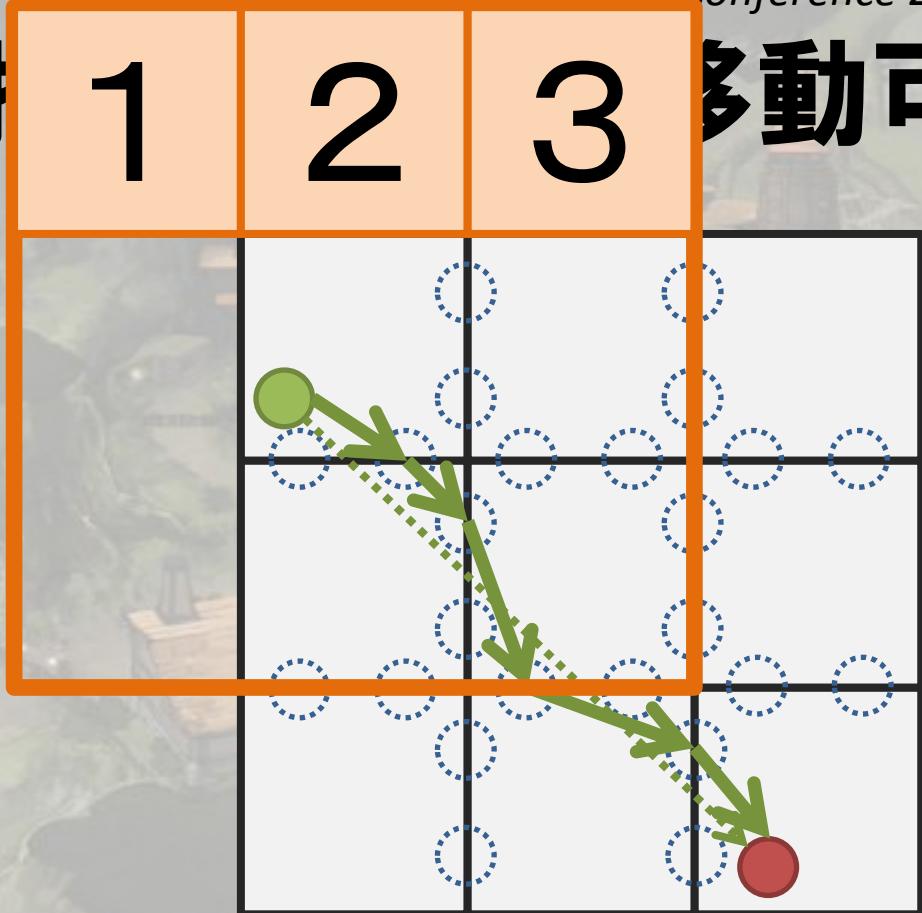
隣接 1 リッドまで移動可能にする



隣接 1 2 まで移動可能にする



隣接 1 2 3 多動可能にする



隣接多動可能にする



隣接多動可能にする



隣接多動可能にする



隣接



多動可能にする

隣接



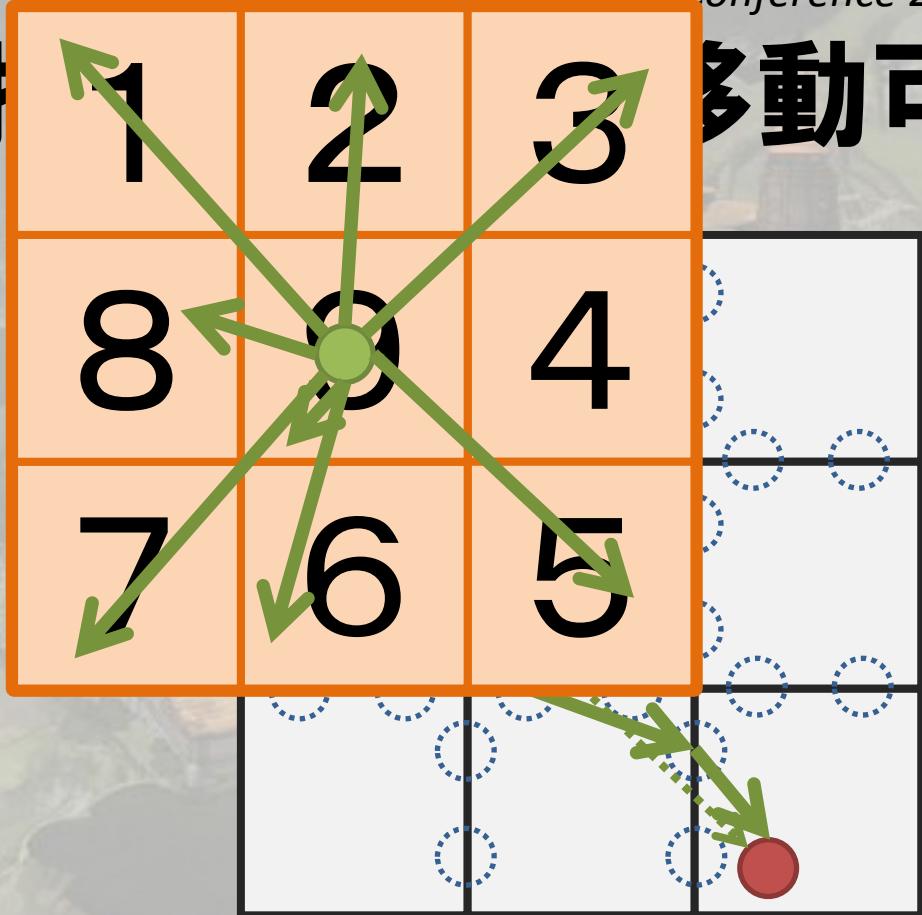
移動可能にする

隣接



多動可能にする

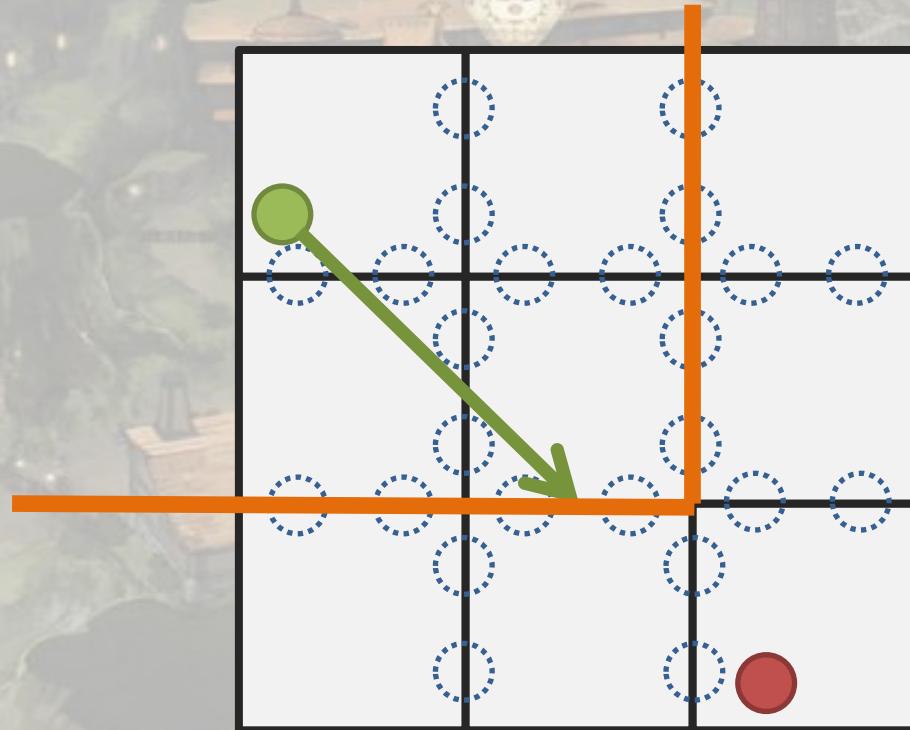
隣接多動可能にする



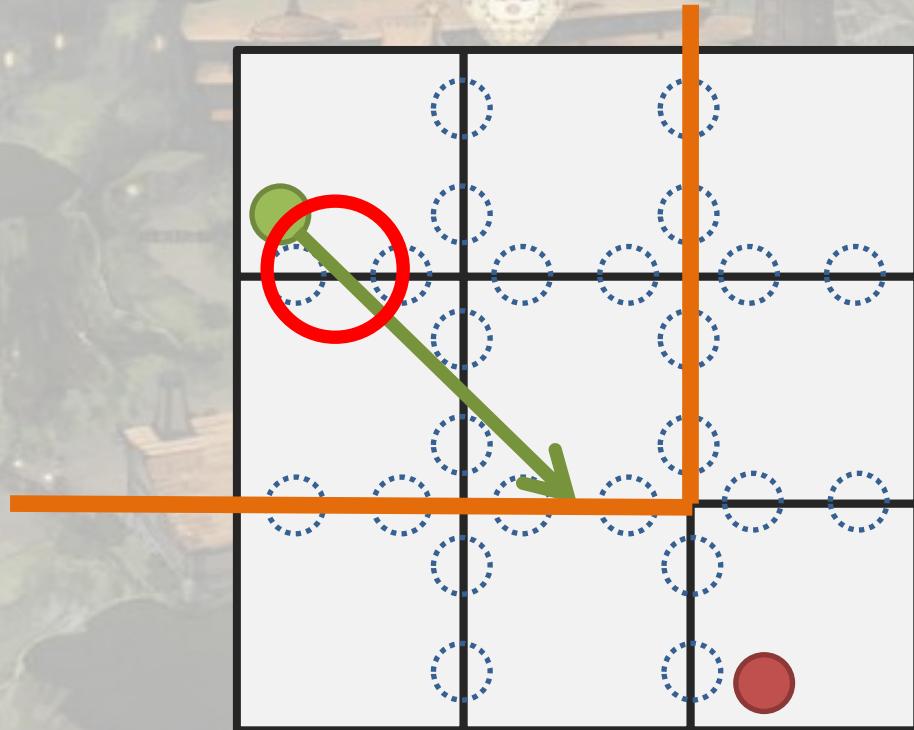
隣接グリッドまで移動可能にする



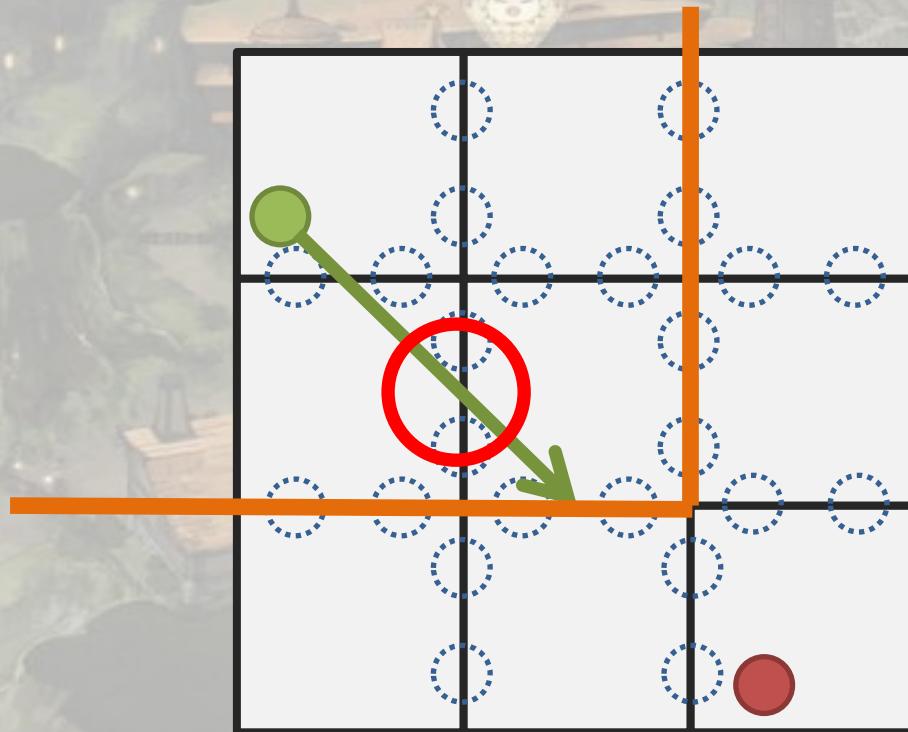
繋がりポイントを通らなくて済む



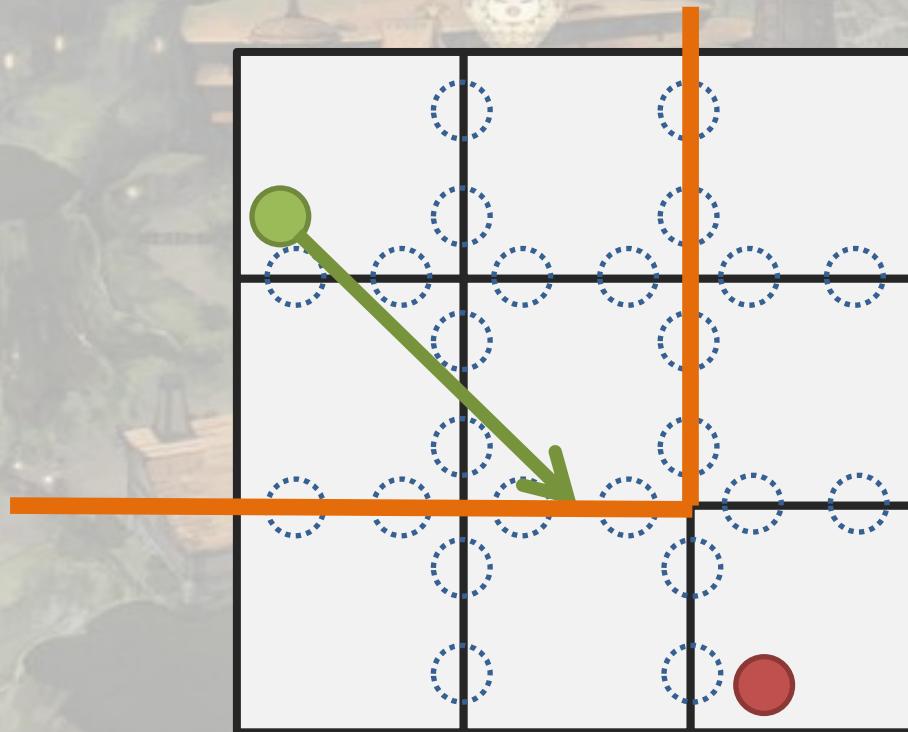
繋がりポイントを通らなくて済む



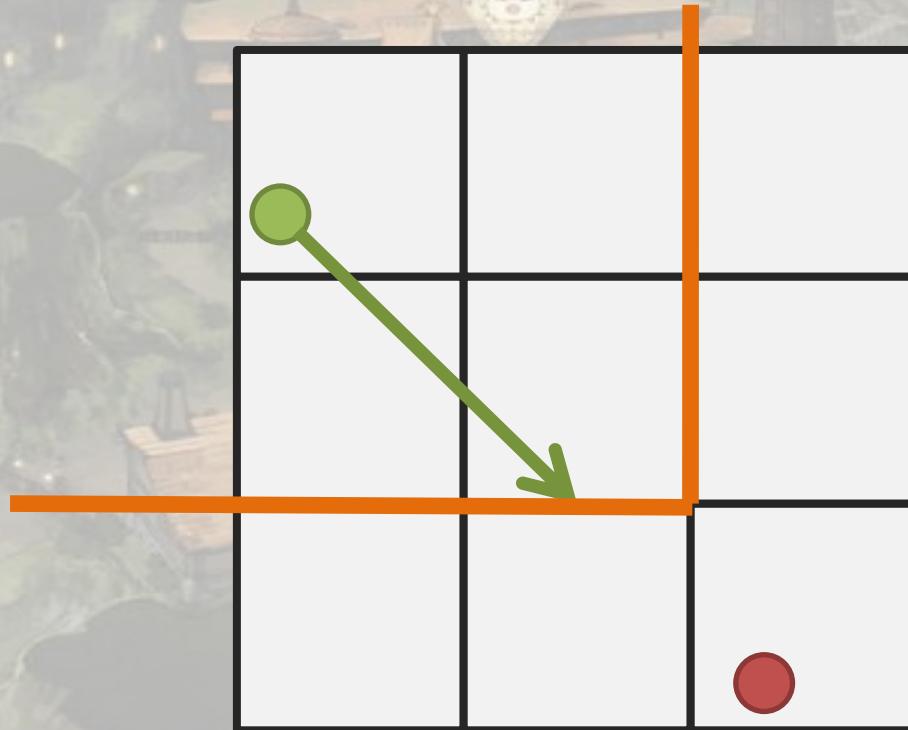
繋がりポイントを通らなくて済む



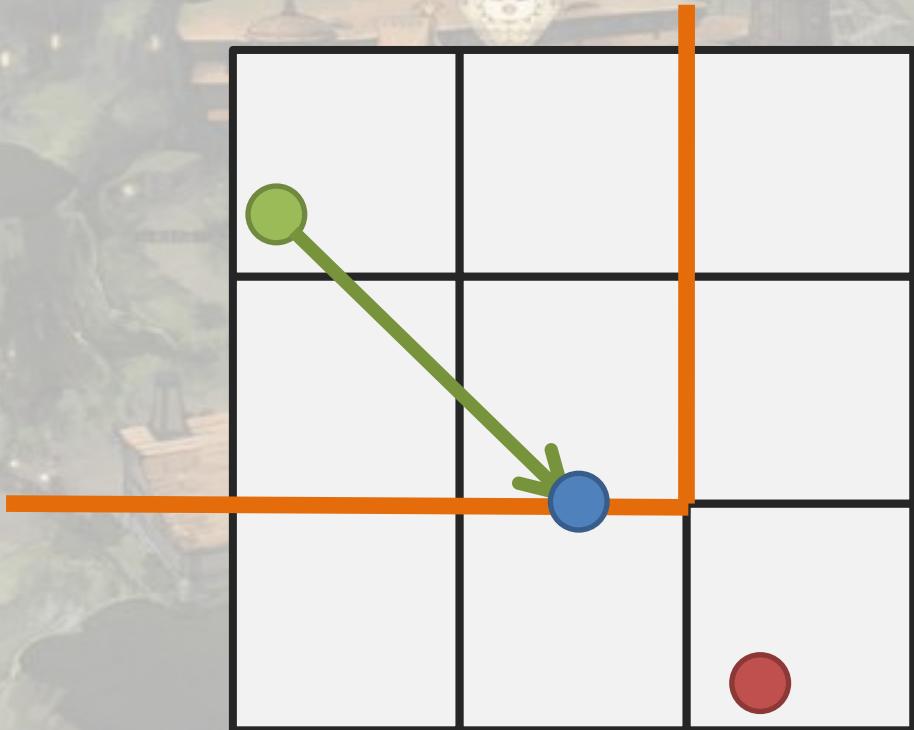
繋がりポイントが不要になる！



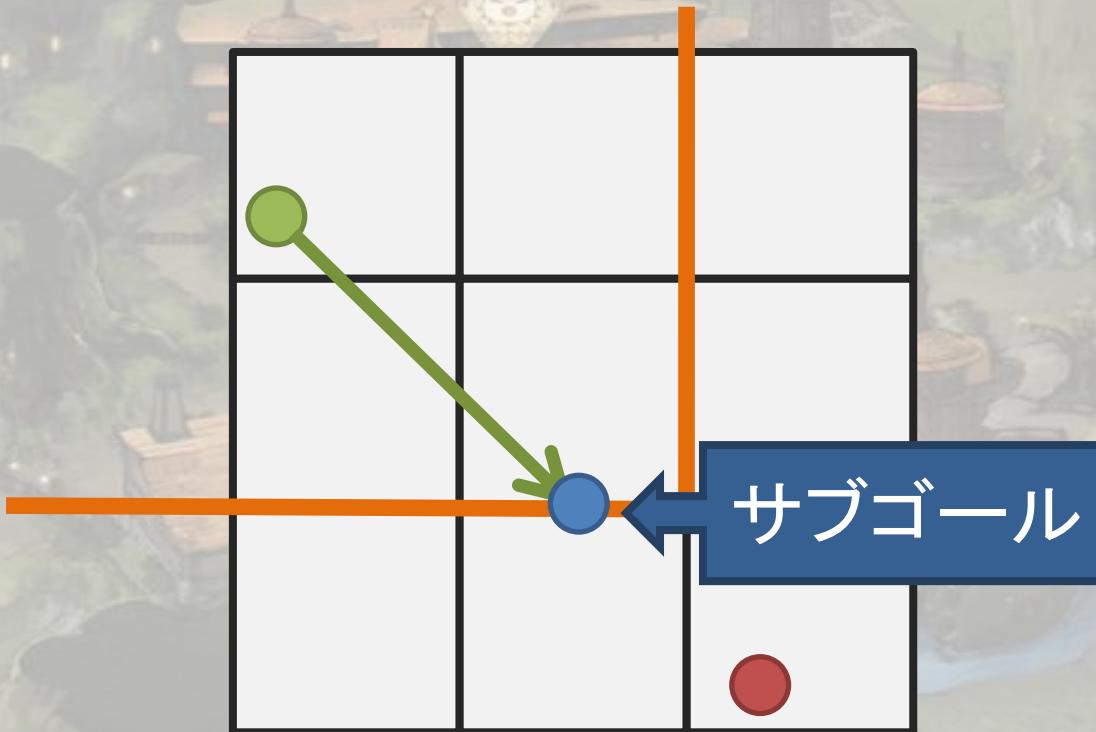
繋がりポイントが不要になる！



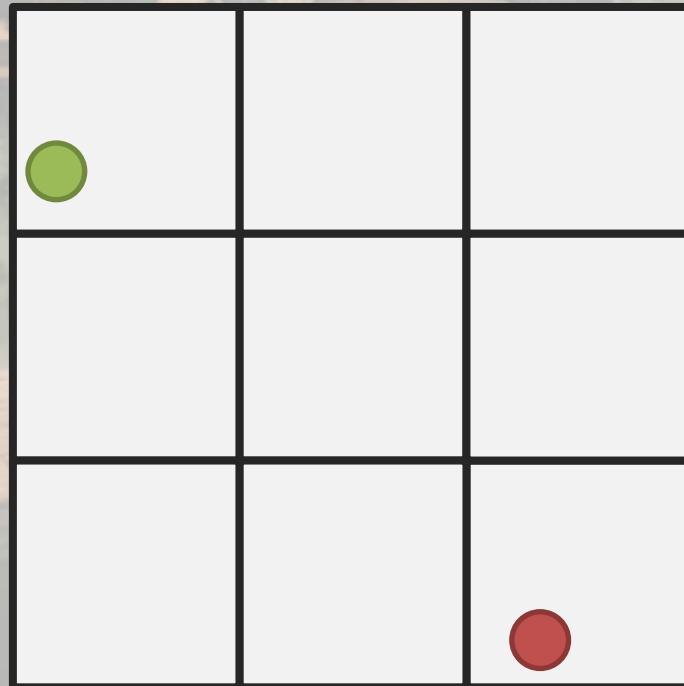
サブゴールを一時的な目標にする



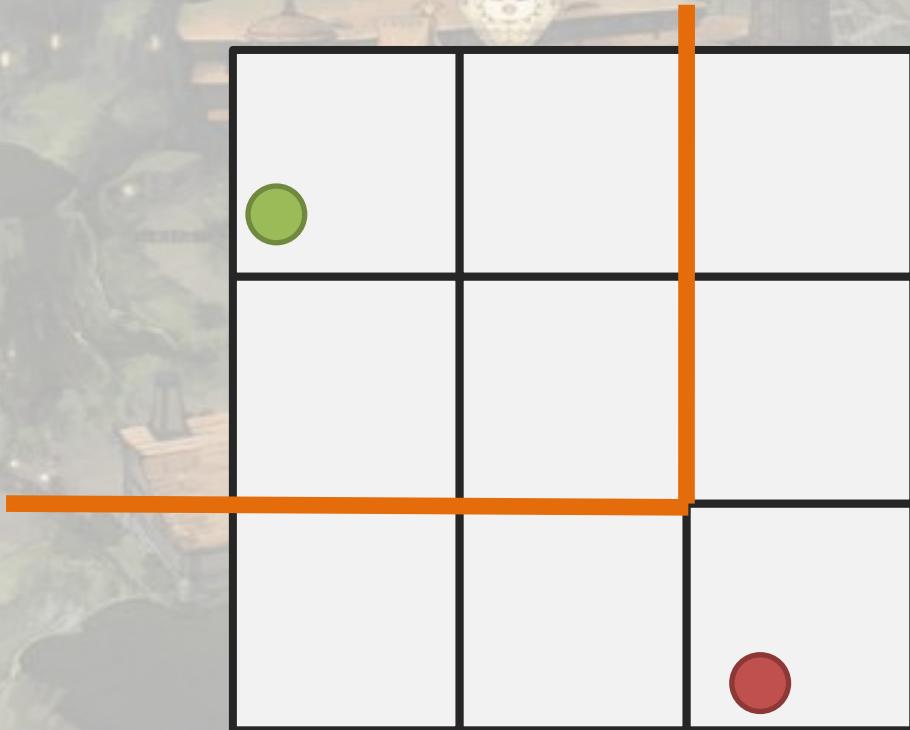
サブゴールを一時的な目標にする



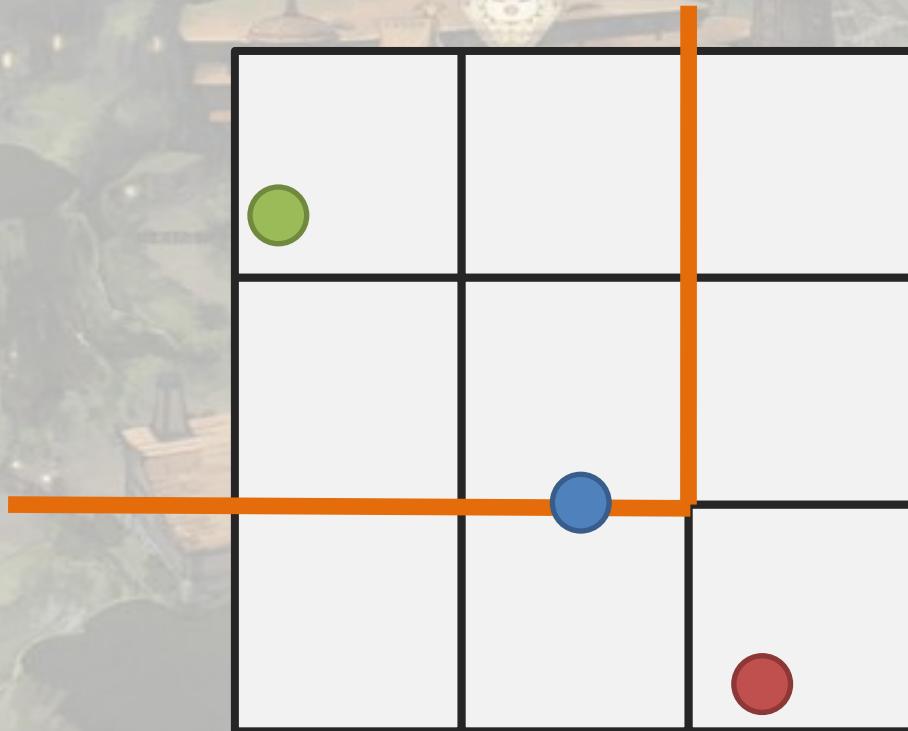
辿る



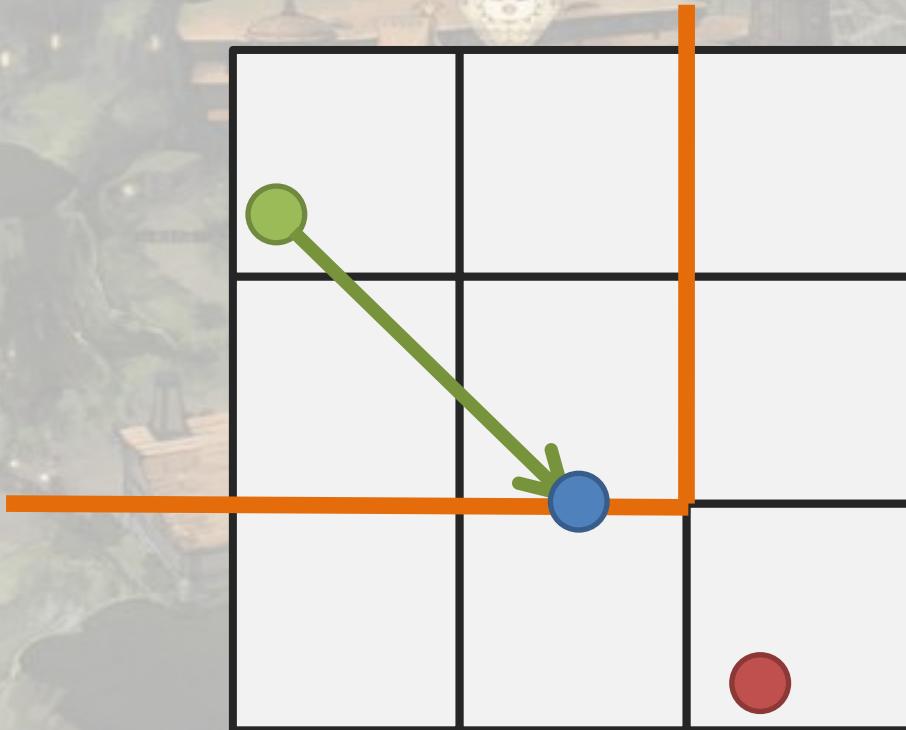
テーブル用意



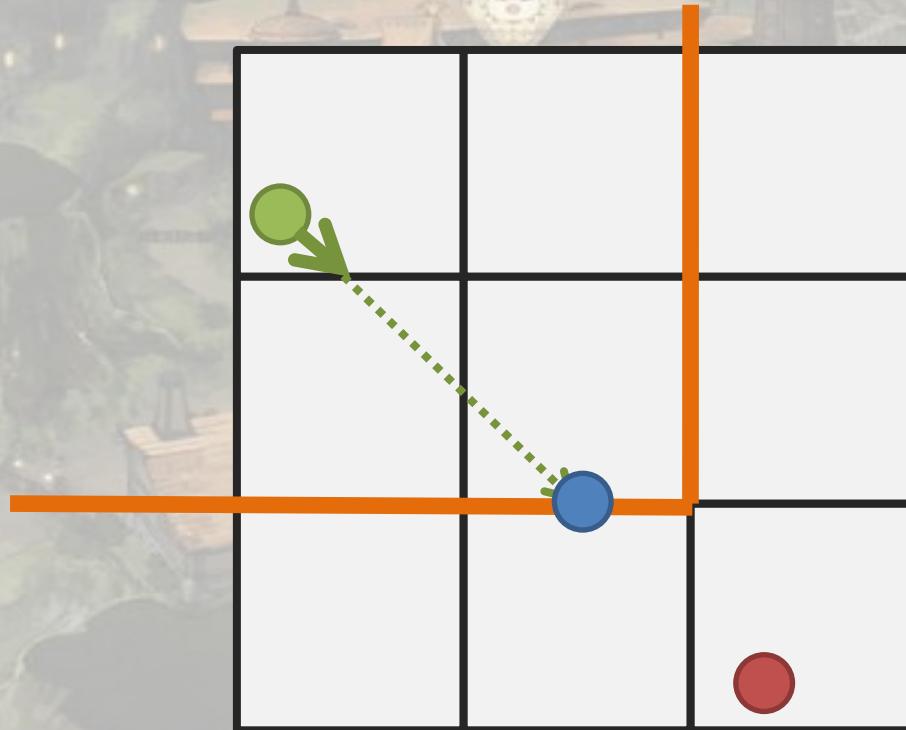
サブゴールを置く



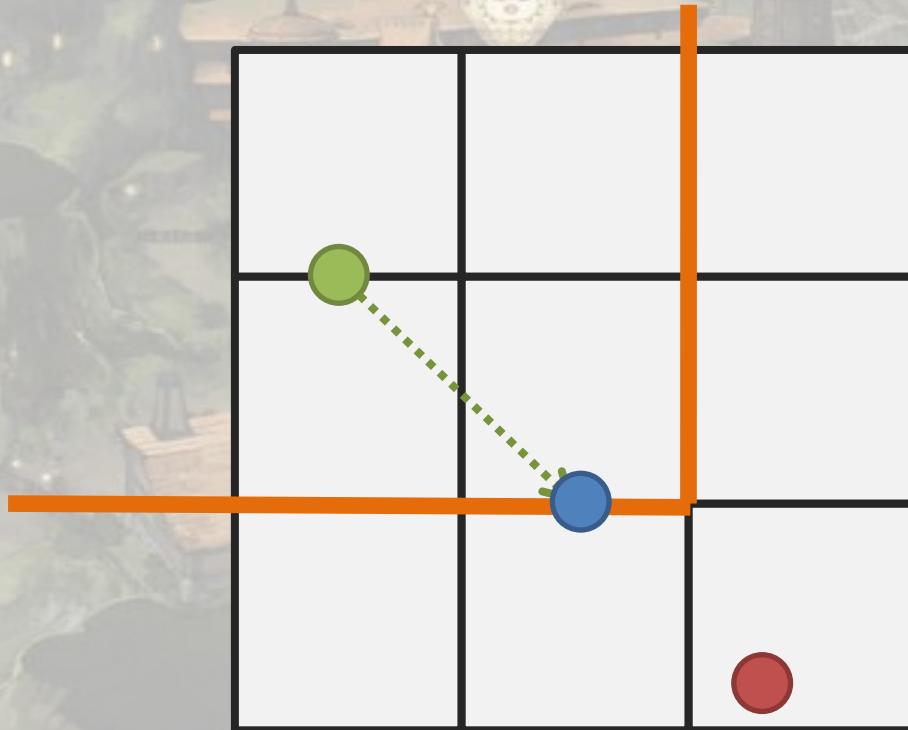
逃る



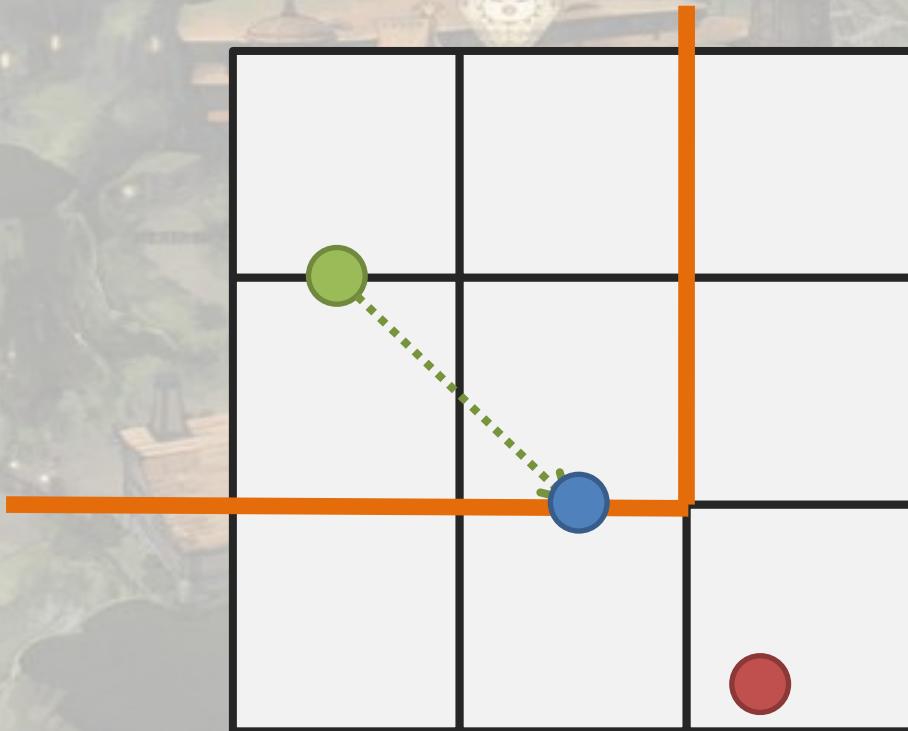
グリッドをまたいだ時に



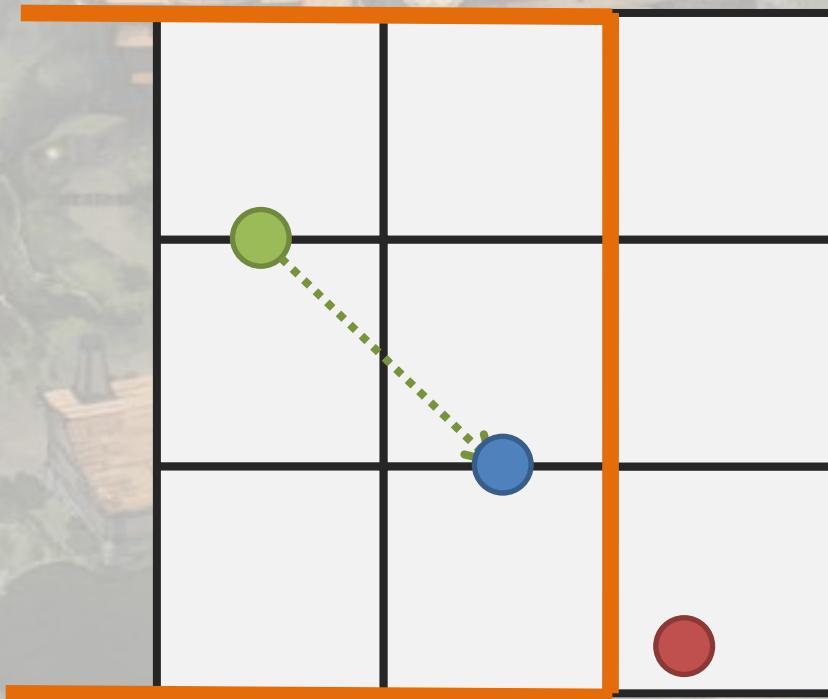
グリッドをまたいだ時に



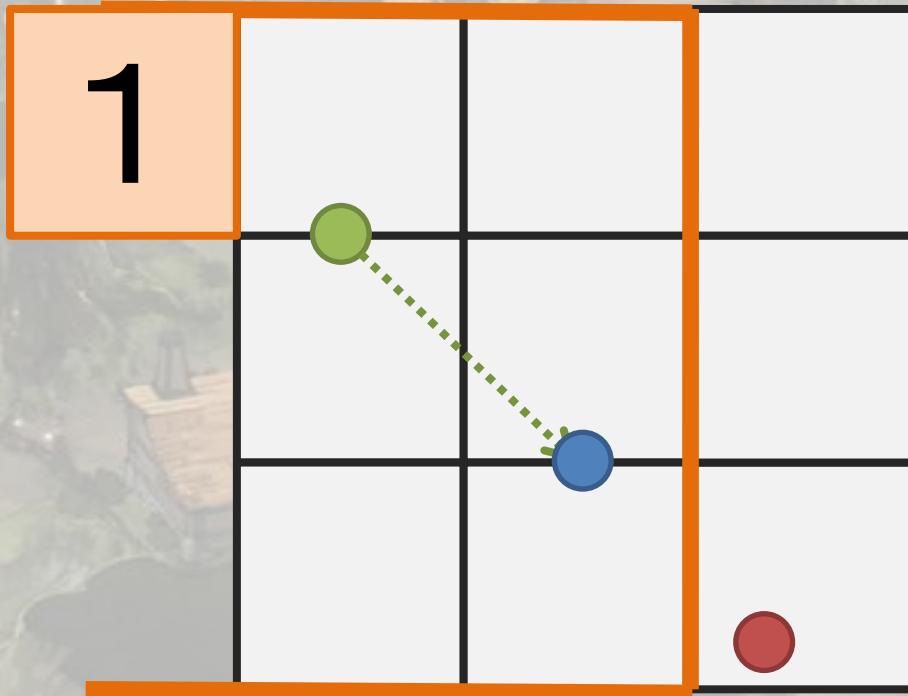
現在のテーブルを交換



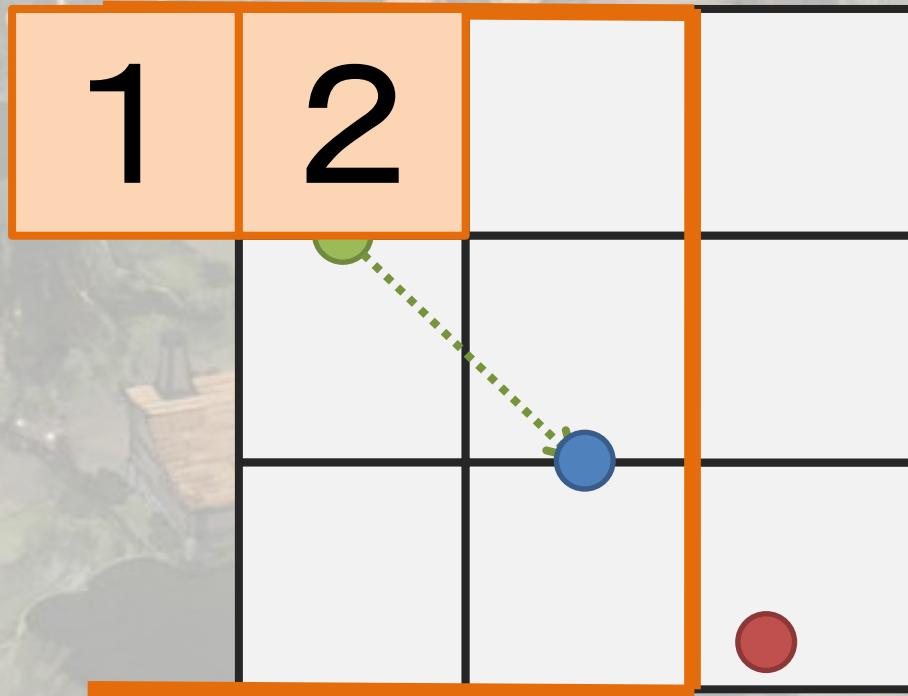
現在のテーブルを交換



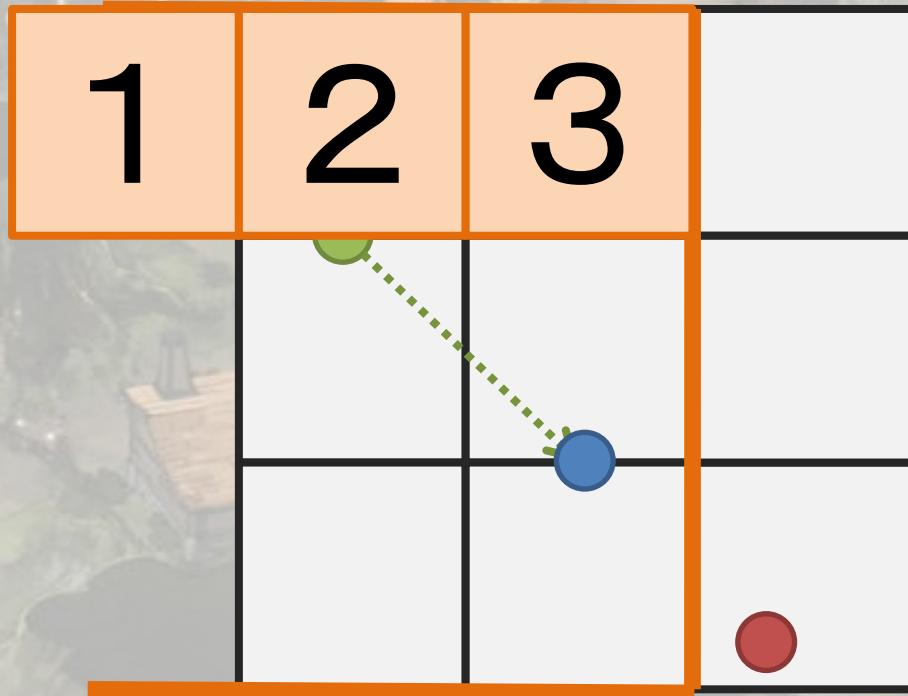
現在のテーブルを交換



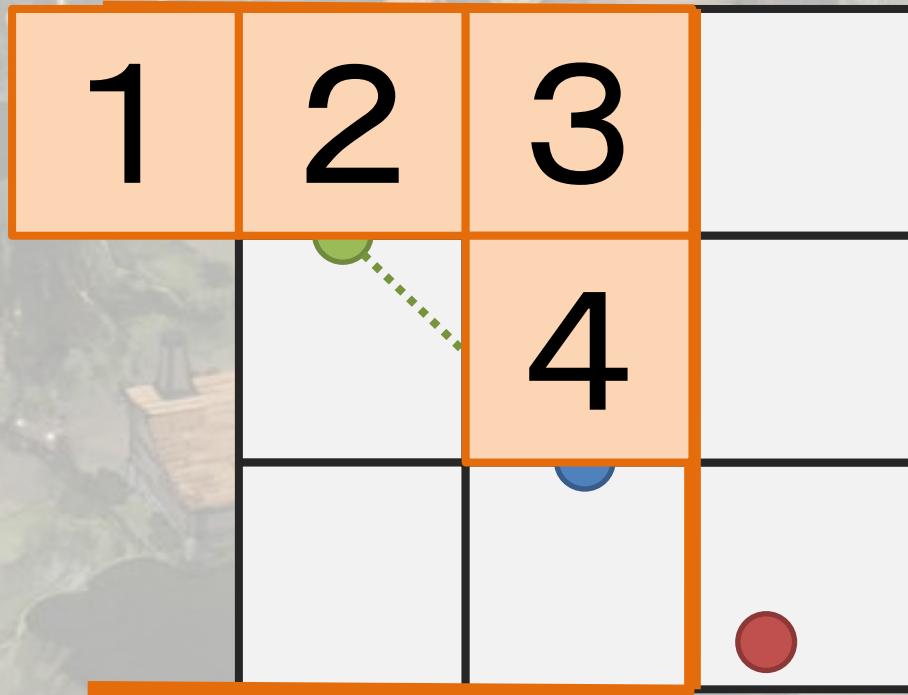
現在のテーブルを交換



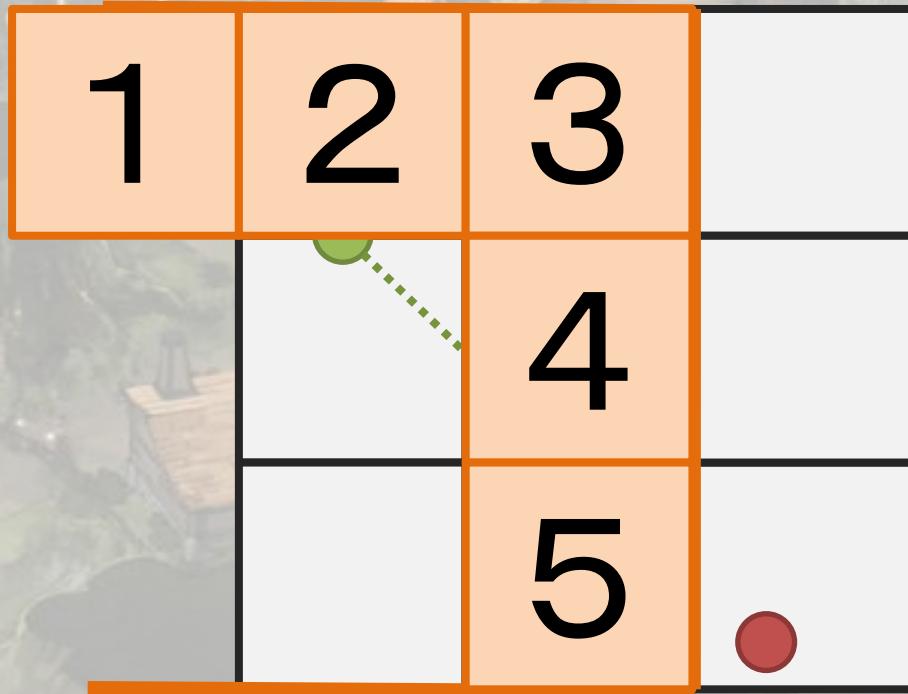
現在のテーブルを交換



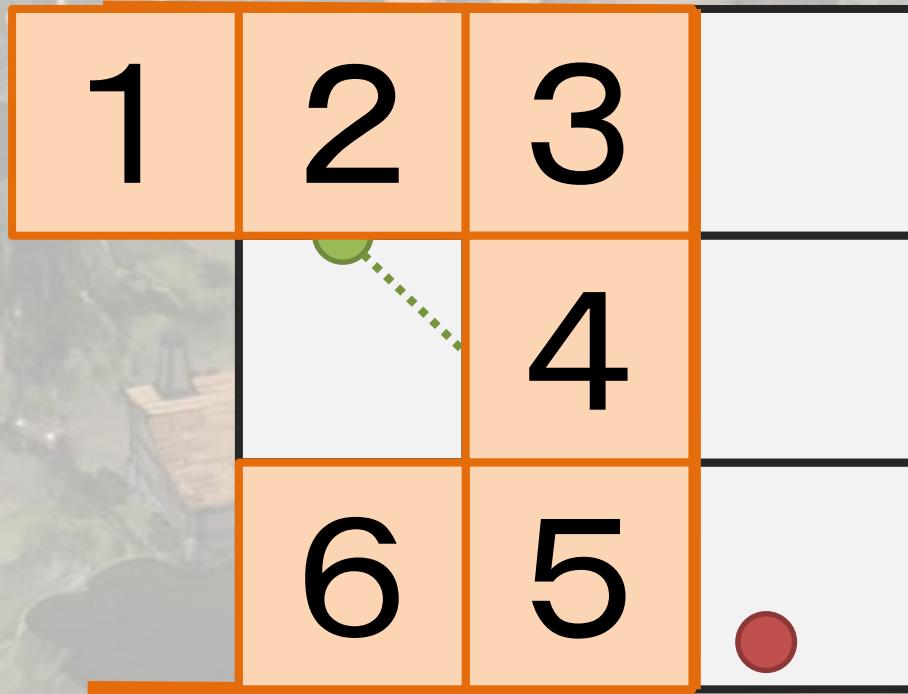
現在のテーブルを交換



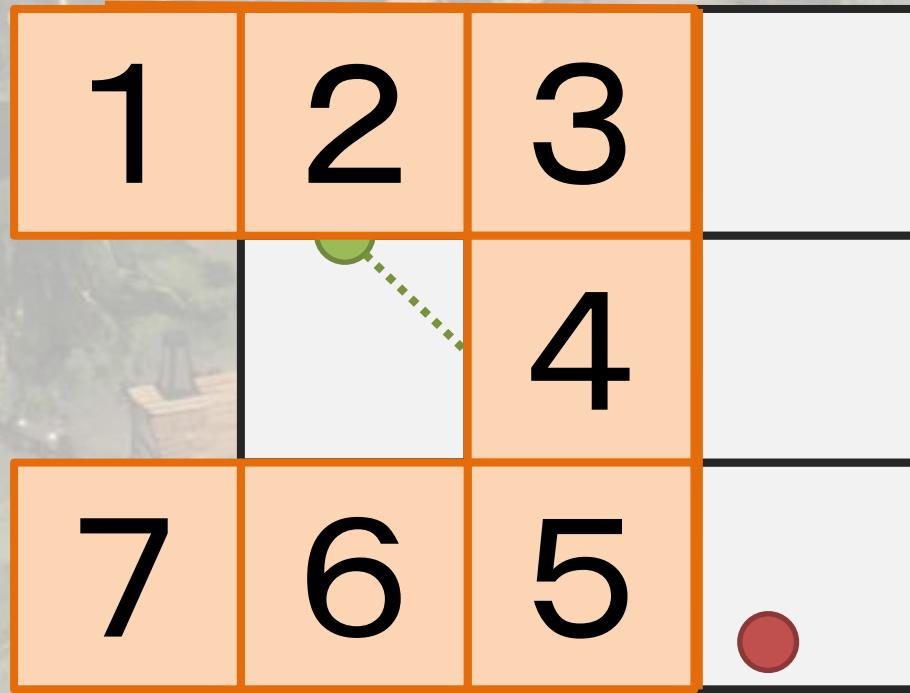
現在のテーブルを交換



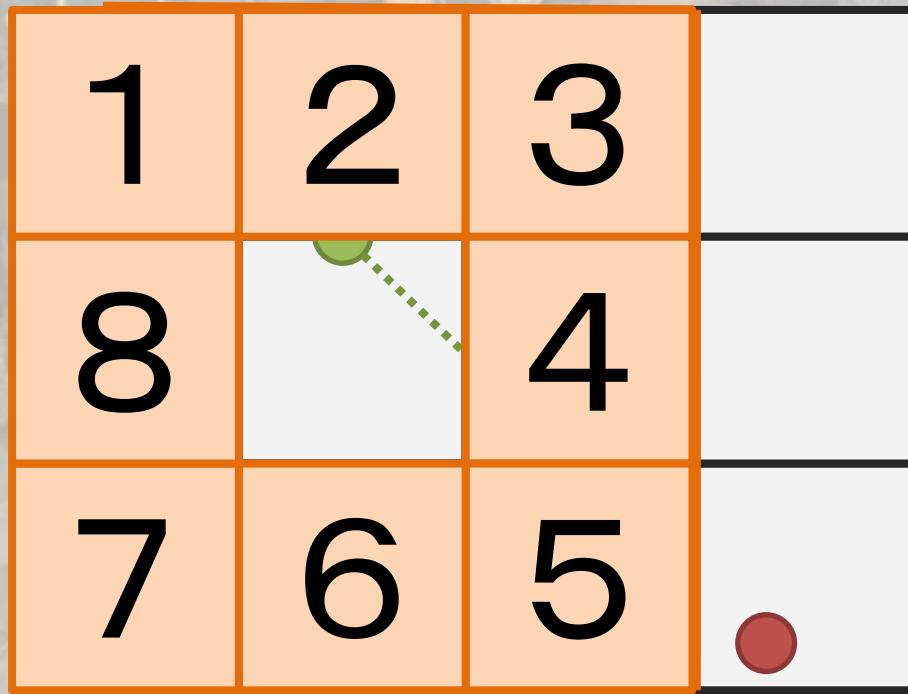
現在のテーブルを交換



現在のテーブルを交換



現在のテーブルを交換

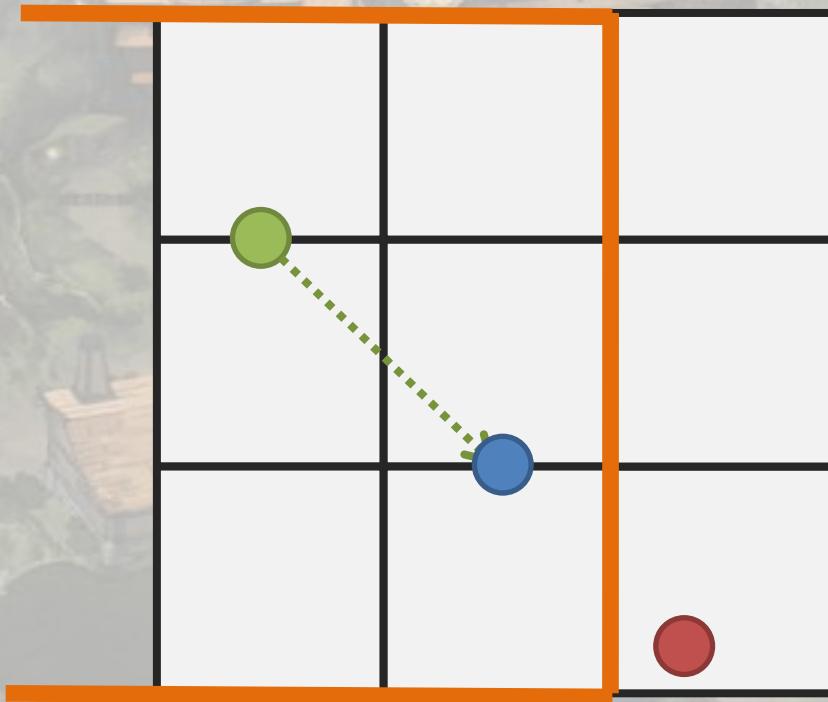


現在のテーブルを交換

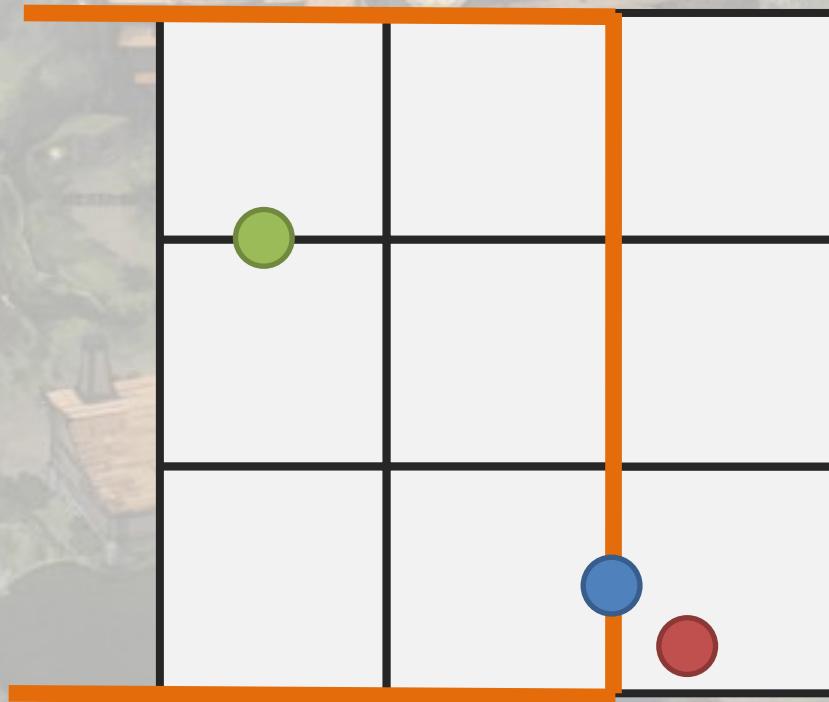
1	2	3	
8	9	4	
7	6	5	



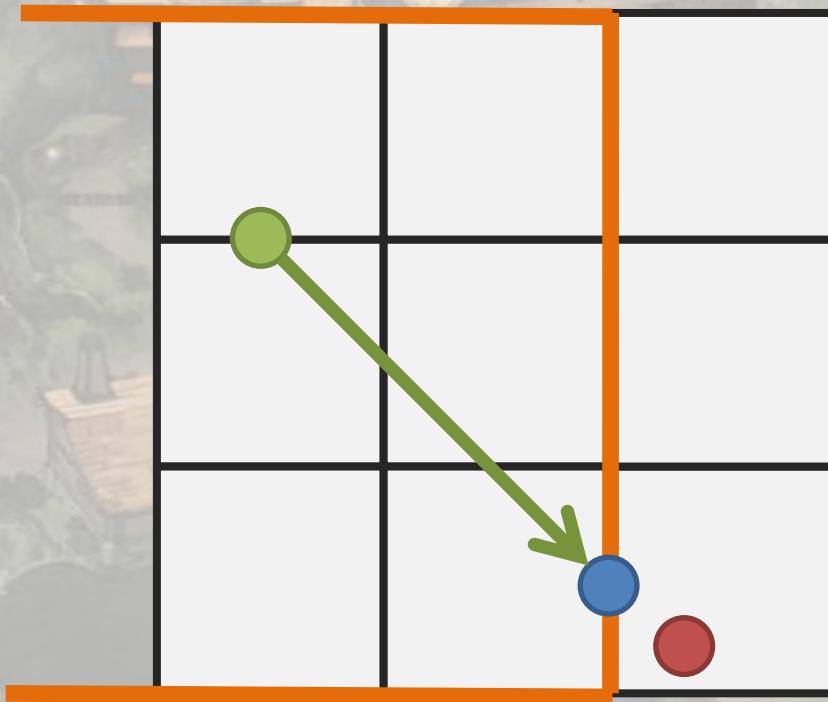
現在のテーブルを交換



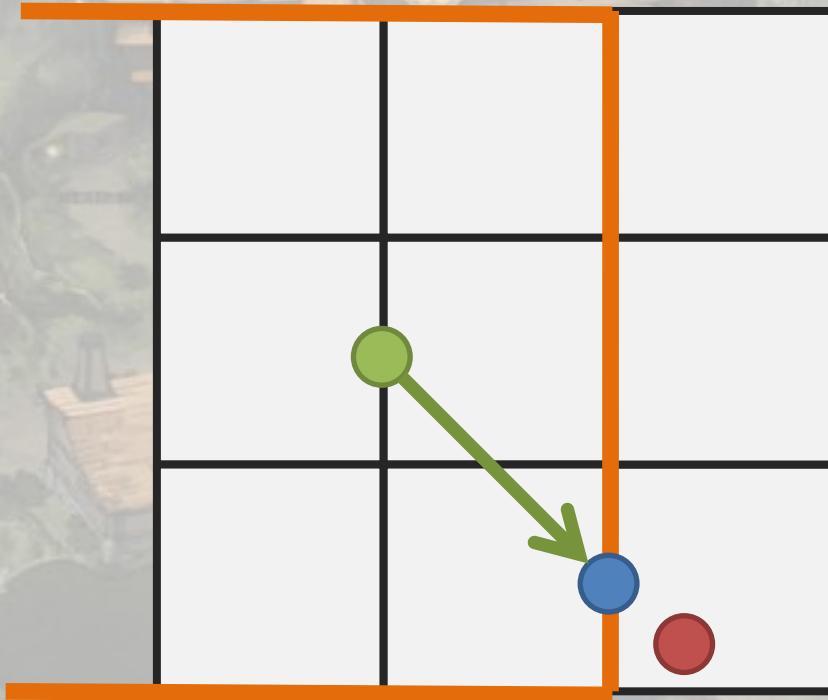
サブゴールも交換



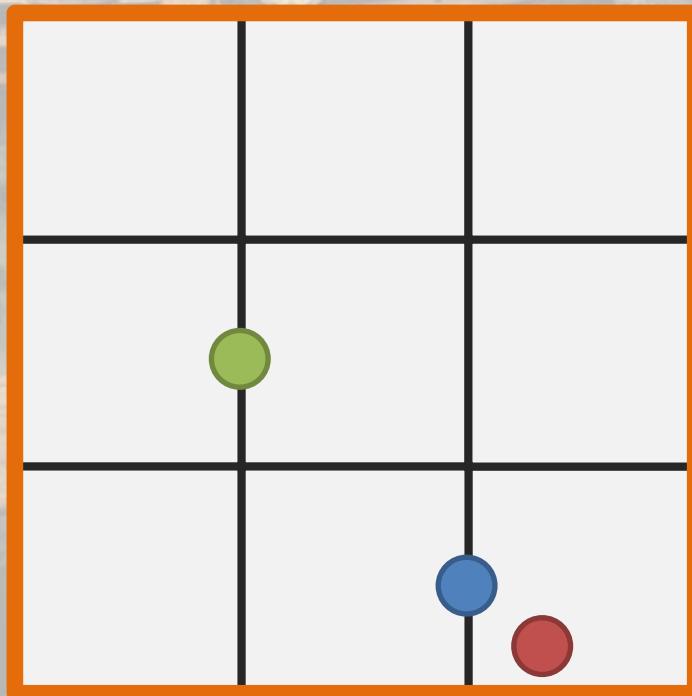
サブゴールまで移動



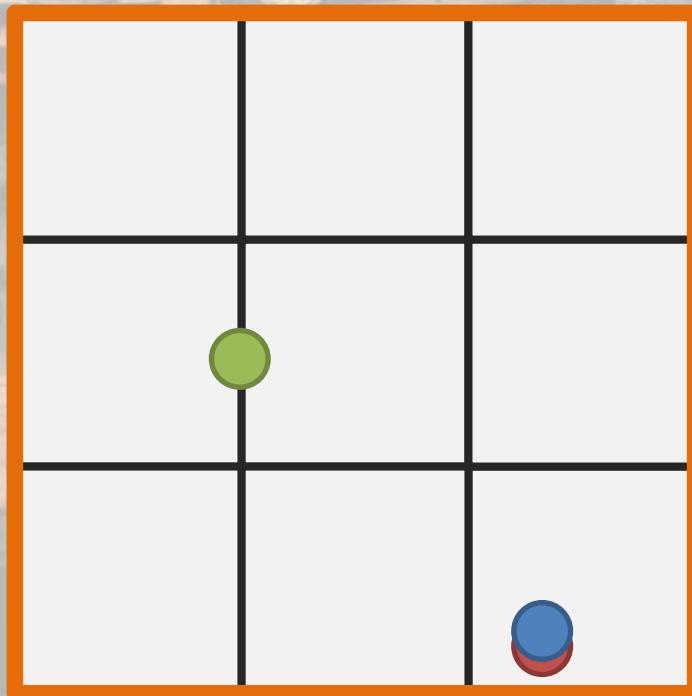
繰り返します



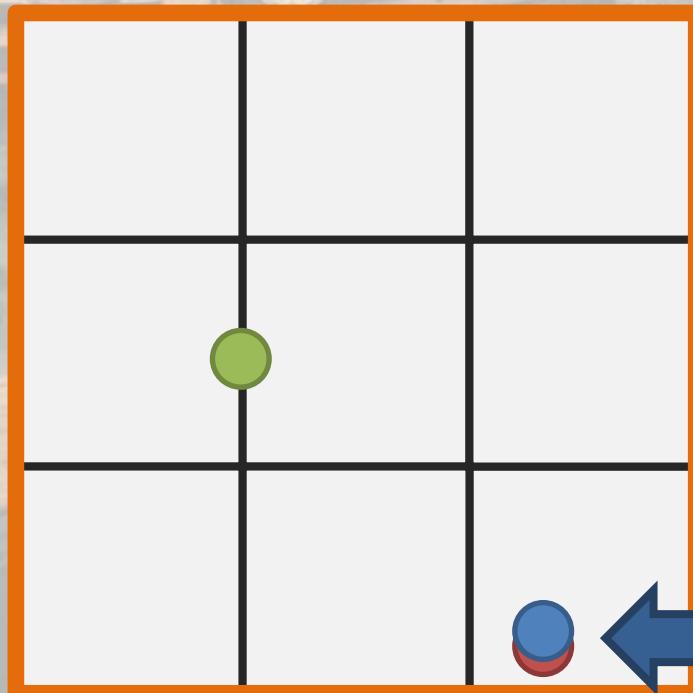
繰り返します



繰り返します

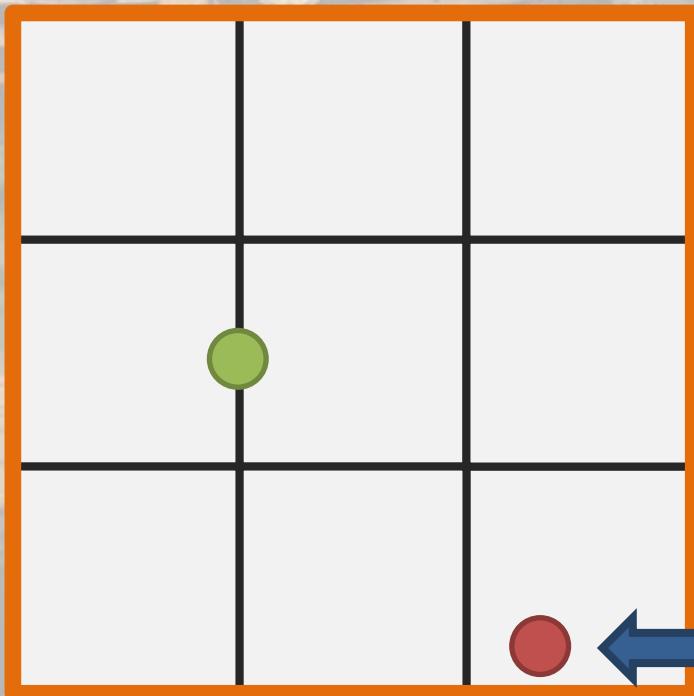


繰り返します



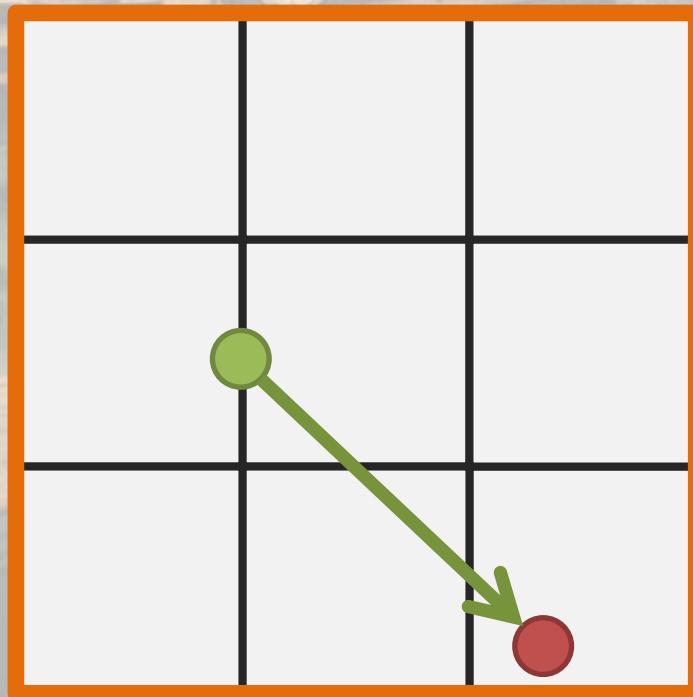
ゴールと
サブゴールが一致

繰り返します

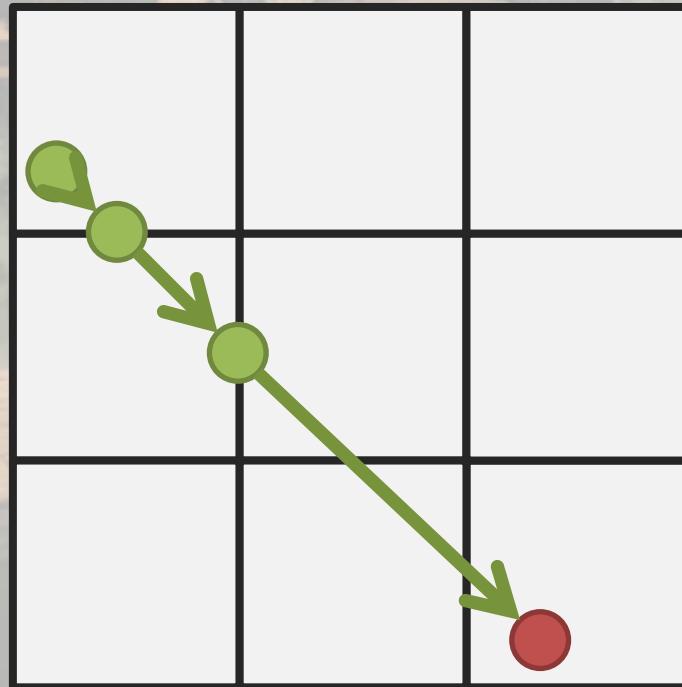


ゴールに直接移動

到着！

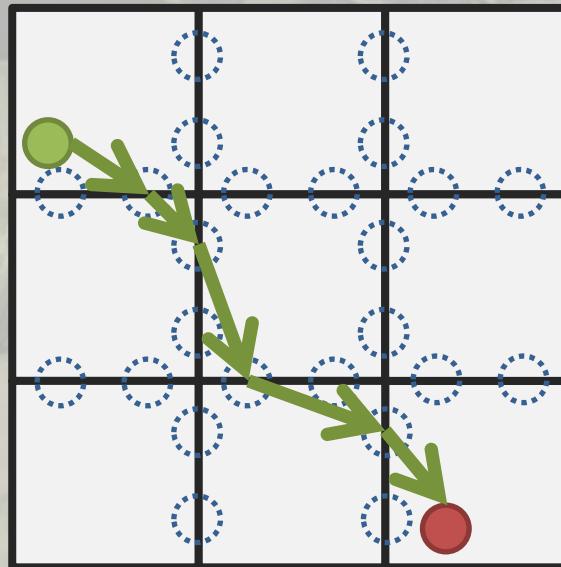


隣接経路テーブル結果



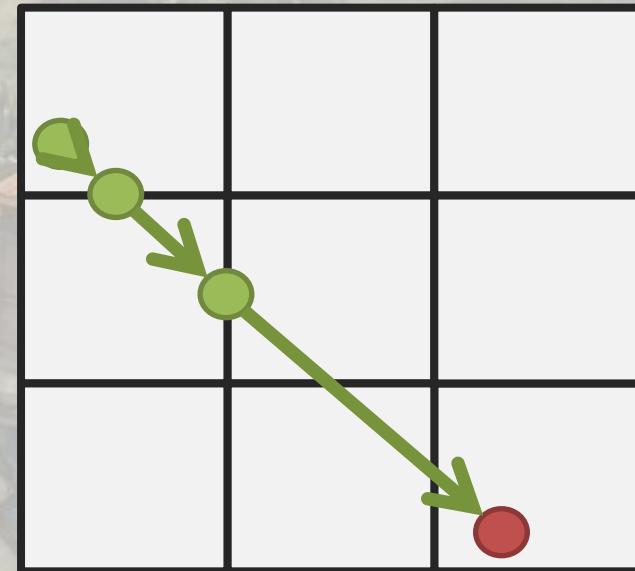
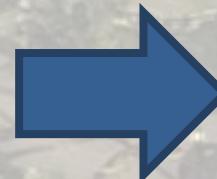
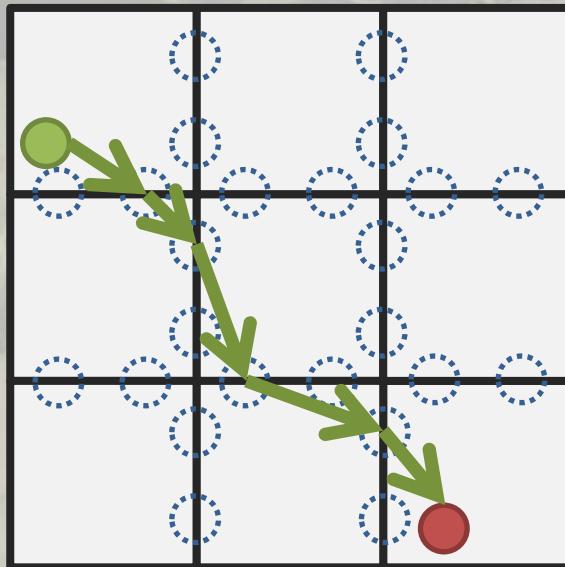
隣接経路テーブル結果

- 「繋がり」ポイントを通る



隣接経路テーブル結果

- ・「繋がり」ポイントを通る
- ・隣接経路テーブル



隣接経路テーブル結果

- 経路テーブルで、CPU負荷が軽くなった！
- 階層化で、メモリ消費量も小さくなつた！
- 隣接化して、経路が自然になつた！

隣接経路テーブル結果

- 経路テーブルで、CPU負荷が軽くなった！
- 階層化で、メモリ消費量も小さくなつた！
- 隣接化して、経路が自然になつた！

MMO-RPGで実用に耐えられる！

隣接経路テーブル結果

- 経路テーブルで、CPU負荷が軽くなった！
- 階層化で、メモリ消費量も小さくなつた！
- 隣接化して、経路が自然になつた！

隣接経路テーブル結果

- 経路テーブルで、CPU負荷が軽くなった！
- 階層化で、メモリ消費量も小さくなつた！
- 隣接化して、経路が自然になつた！

階層化隣接経路テーブル

隣接経路テーブル結果

- 経路テーブルで、CPU負荷が軽くなった！
- 階層化で、メモリ消費量も小さくなつた！
- 隣接化して、経路が自然になつた！

Hierarchical Neighborhood
lookup-Table (HiNT)

第3部 FFXIVでの経路探索

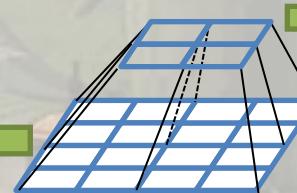
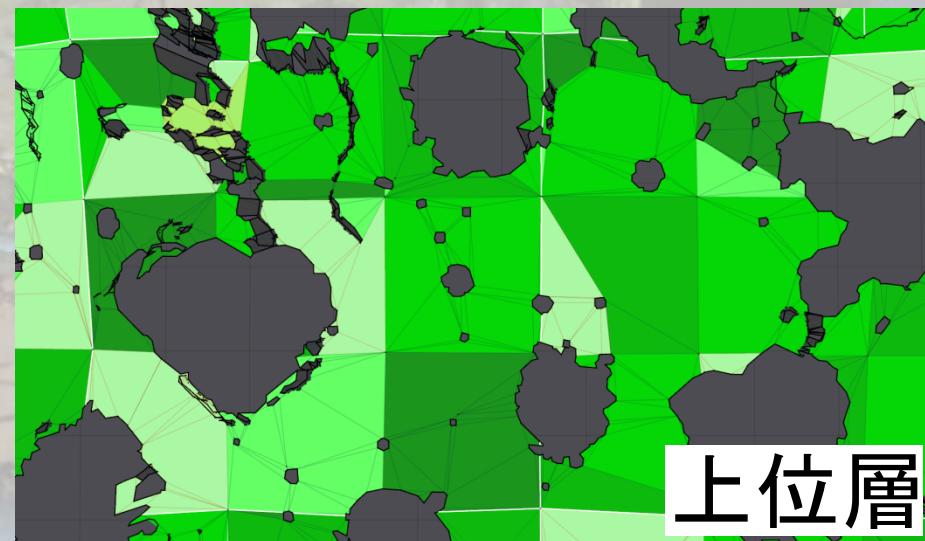
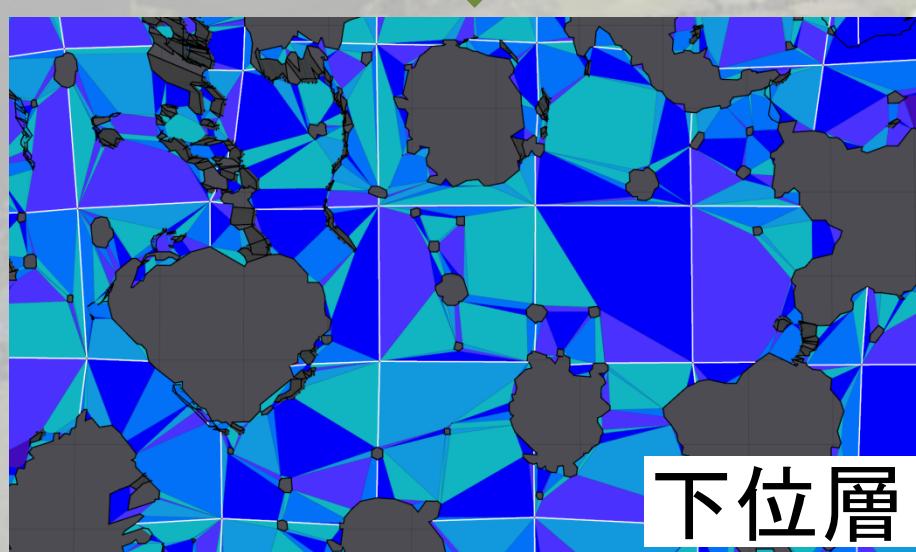
第3部 FFXIVでの経路探索

- ・ テーブル階層化
- ・ 経路テーブルについて
 - コンポーネントの作り方
 - 隣接経路テーブル
- ・ テーブルをつくるアルゴリズム
- ・ 階層化隣接経路テーブルの例

第3部 FFXIVでの経路探索

- **テーブル階層化**
- 経路テーブルについて
 - コンポーネントの作り方
 - 隣接経路テーブル
- テーブルをつくるアルゴリズム
- 階層化隣接経路テーブルの例

テーブル階層化

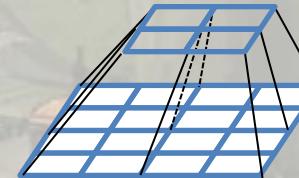


上位層
下位層

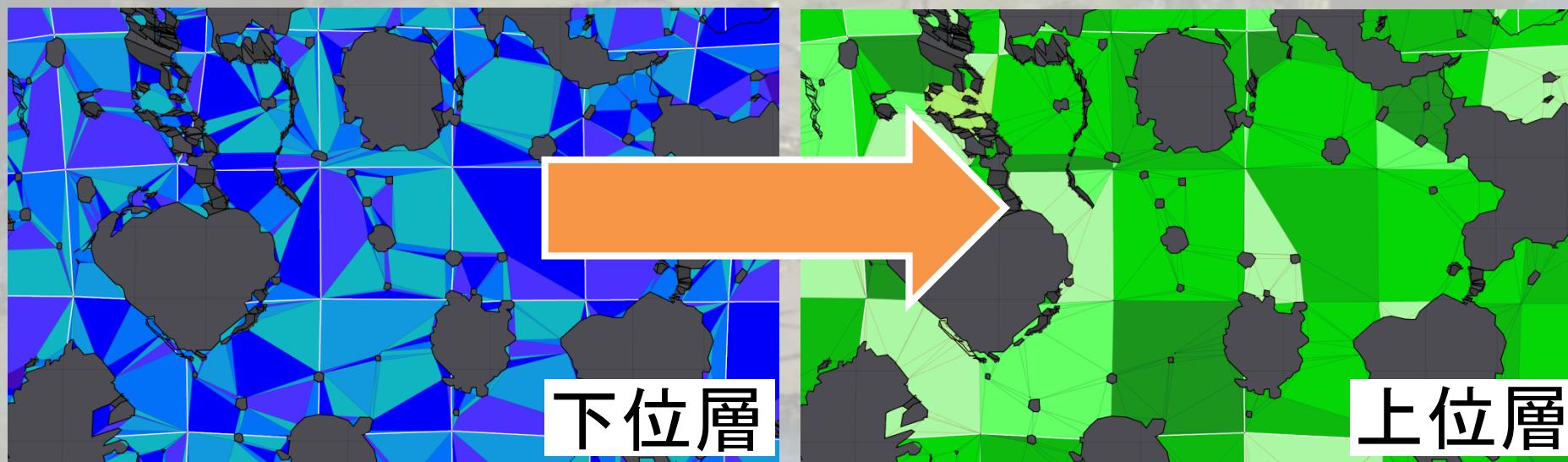
下位層

上位層

テーブル階層化



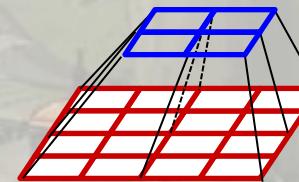
上位層
下位層



テーブル階層化

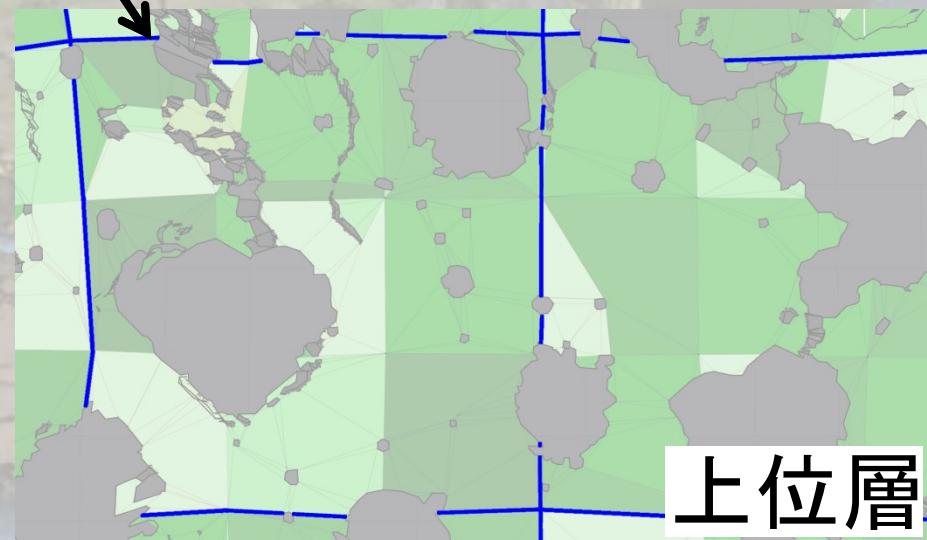
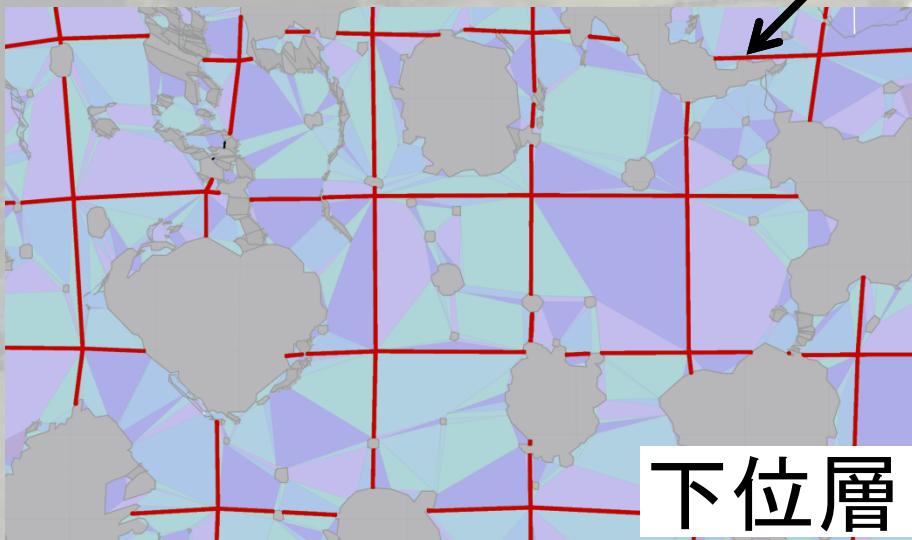
- ・ グリッドで分ける

グリッド



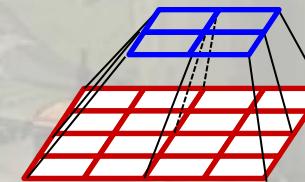
上位層

下位層

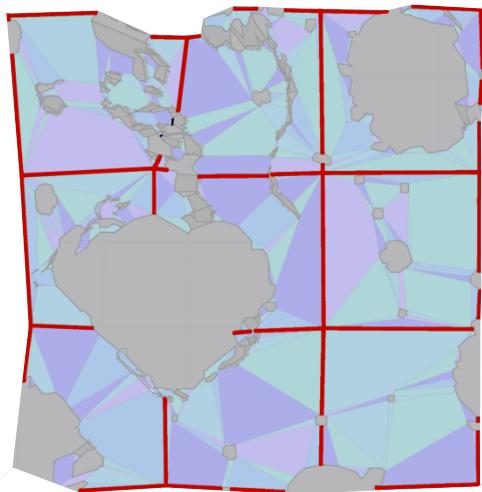


テーブル階層化

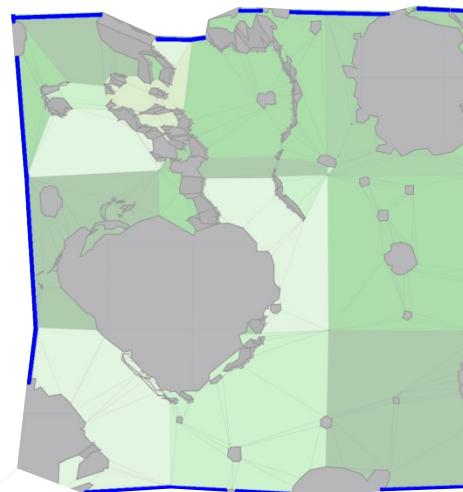
- ・グリッドで分ける
- ・グリッドを集めて上の層にする



上位層
下位層

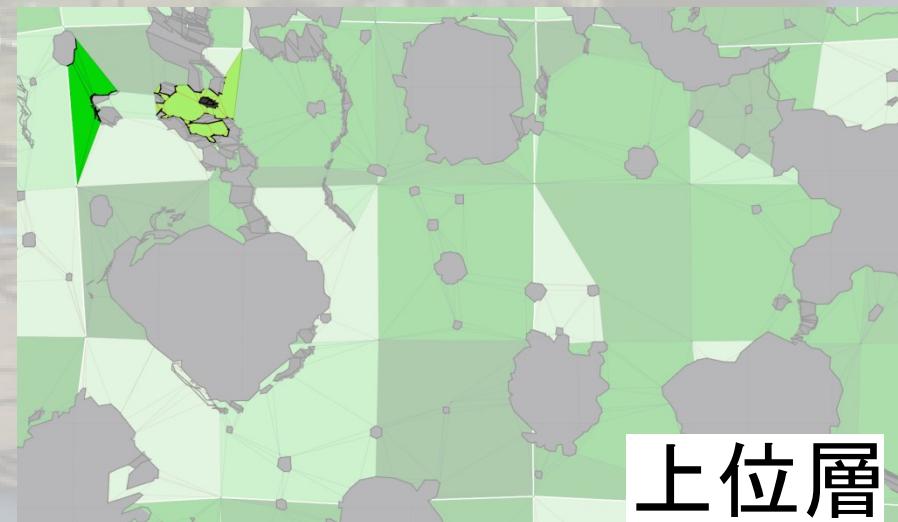
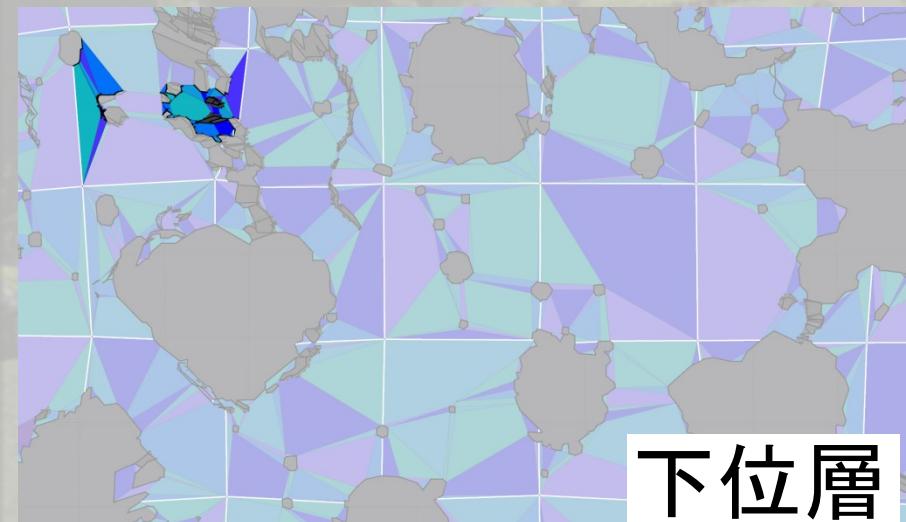


下位層



上位層

テーブル階層化

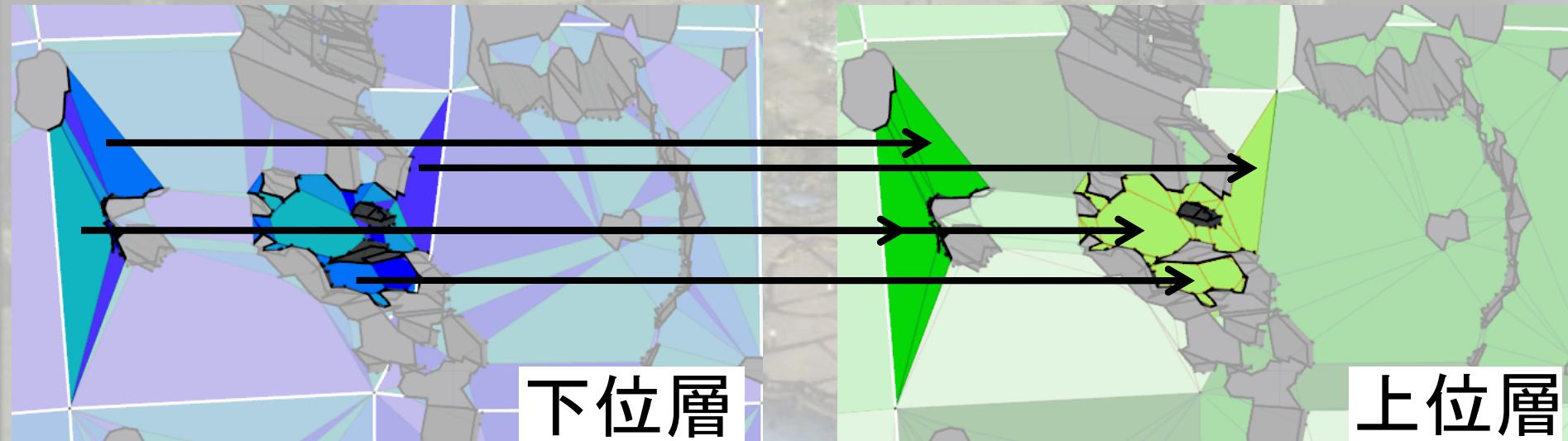


テーブル階層化

- 上位層でポリゴンをグループ化。

ポリゴン

コンポーネント



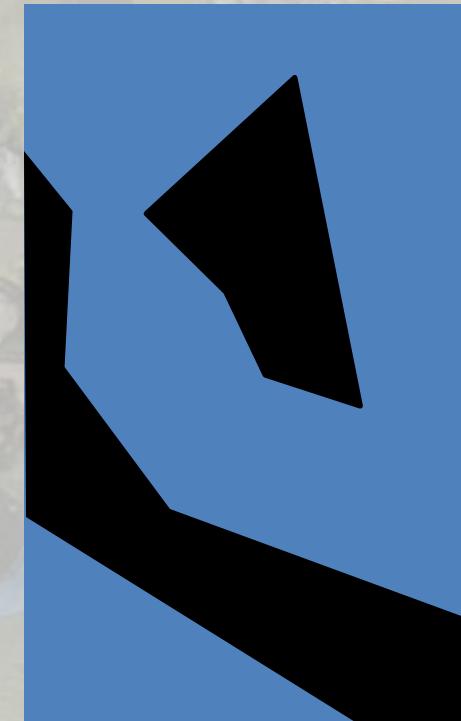
第3部 FFXIVでの経路探索

- ・ テーブル階層化
- ・ 経路テーブルについて
 - コンポーネントの作り方
 - 隣接経路テーブル
- ・ テーブルをつくるアルゴリズム
- ・ 階層化隣接経路テーブルの例

コンポーネントの作り方

- 例:

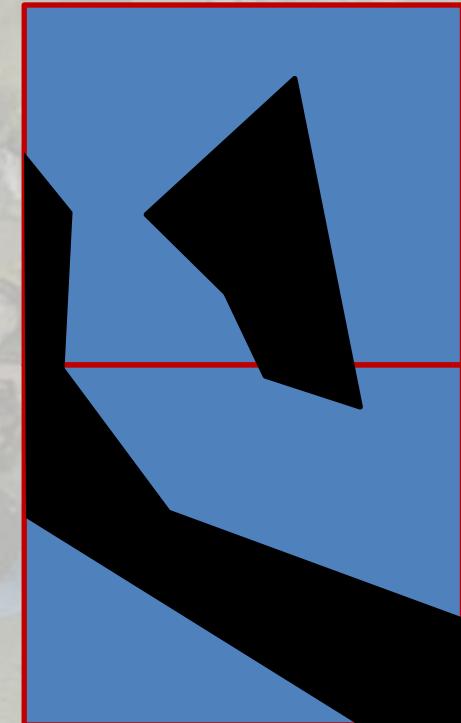
- 歩ける所
- 障害物



コンポーネントの作り方

- 例:

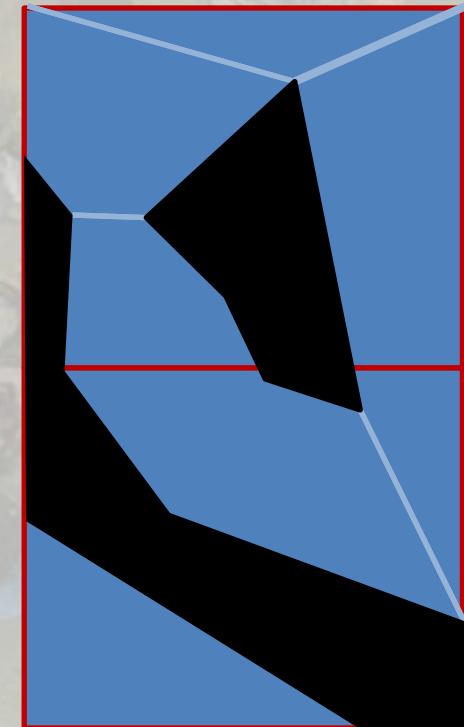
- 歩ける所
- 障害物
 - グリッド2個



コンポーネントの作り方

- 例:

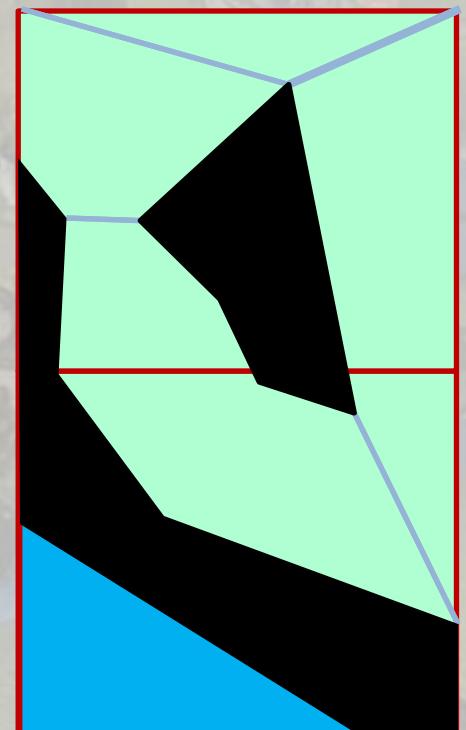
- 歩ける所
- 障害物
 - グリッド2個
 - 7ポリゴン



コンポーネントの作り方

① 隣接ポリゴンをグループ化

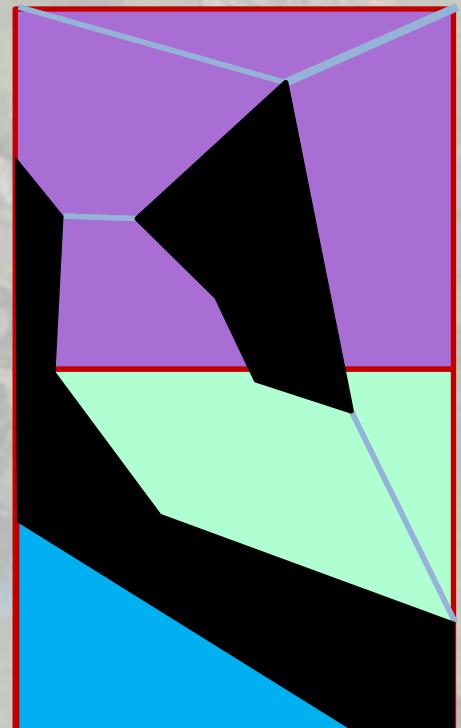
2コンポーネント



コンポーネントの作り方

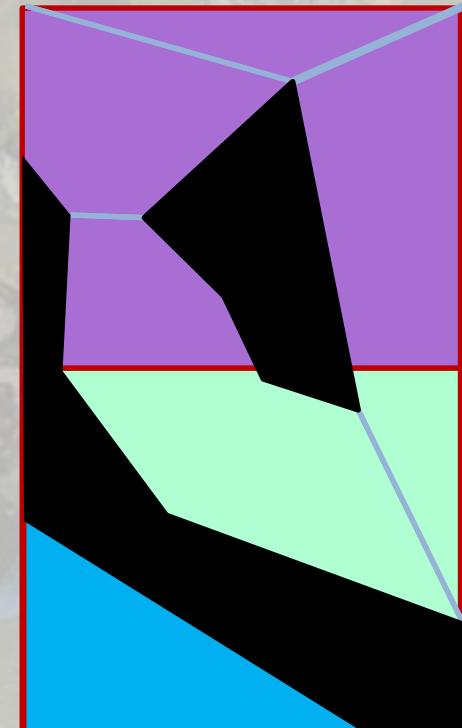
- ① 隣接ポリゴンをグループ化
- ② グリッドでわける

3コンポーネント



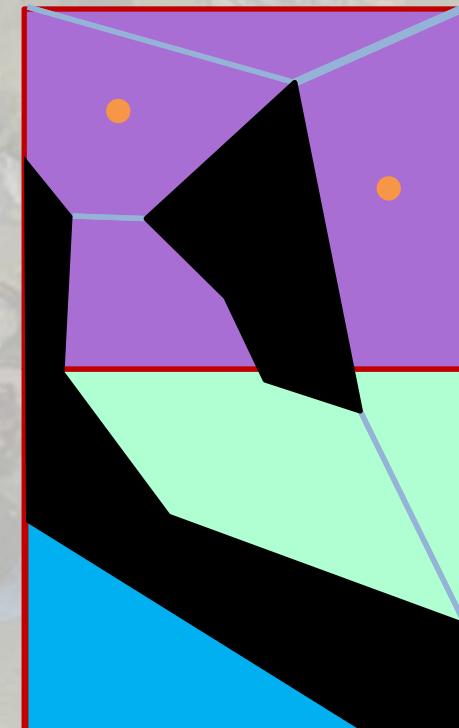
コンポーネントの作り方

- ①隣接ポリゴンをグループ化
- ②グリッドでわける
- ③経路をチェックして分割する



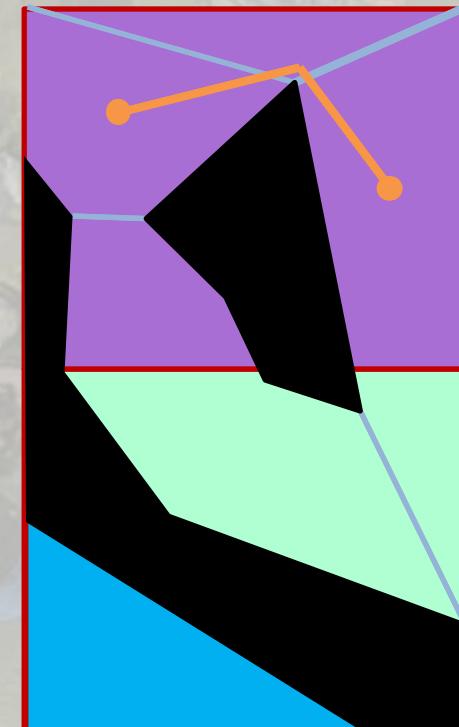
コンポーネントの作り方

- ① 隣接ポリゴンをグループ化
- ② グリッドでわける
- ③ 経路をチェックして分割する
 - 同じコンポーネントから2点を選ぶ



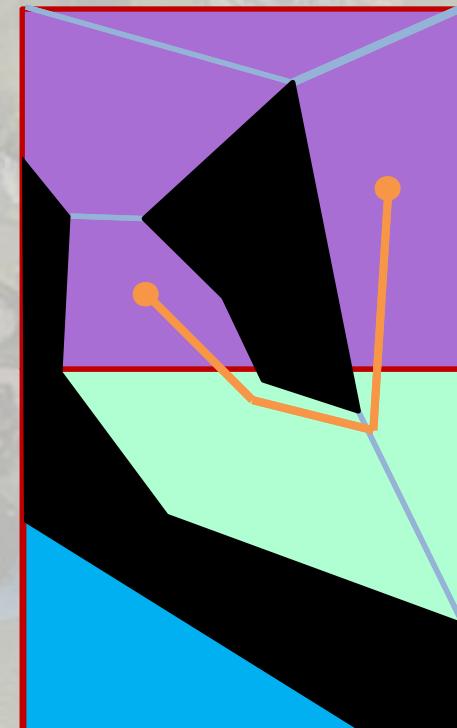
コンポーネントの作り方

- ① 隣接ポリゴンをグループ化
 - ② グリッドでわける
 - ③ 経路をチェックして分割する
 - 同じコンポーネントから2点を選ぶ
 - 経路探索する
- 別なコンポーネントを通れば分割



コンポーネントの作り方

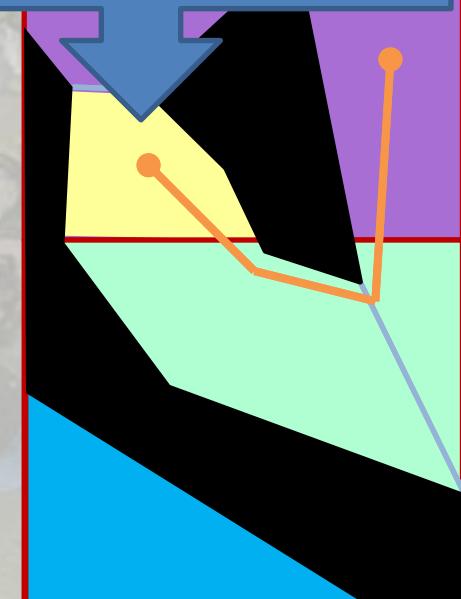
- ① 隣接ポリゴンをグループ化
 - ② グリッドでわける
 - ③ 経路をチェックして分割する
 - 同じコンポーネントから2点を選ぶ
 - 経路探索する
- ➡ 別なコンポーネントを通れば分割



コンポーネントの作り方

- ① 隣接ポリゴンをグループ化
 - ② グリッドでわける
 - ③ 経路をチェックして分割する
 - 同じコンポーネントから2点を選ぶ
 - 経路探索する
- ➡ 別なコンポーネントを通れば分割

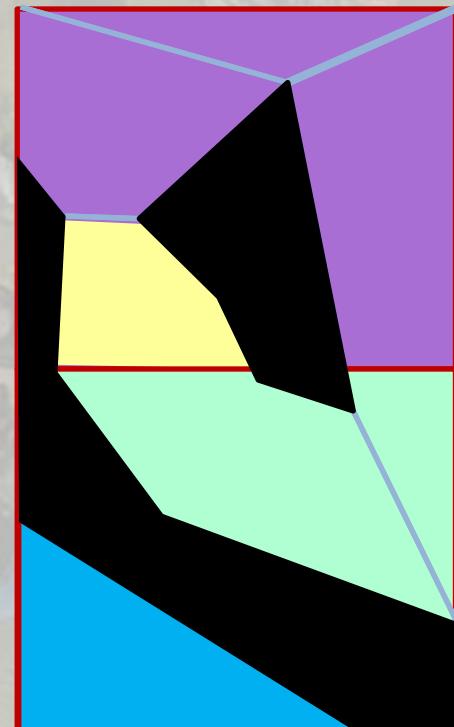
コンポーネント
を分けた



コンポーネントの作り方

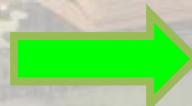
4コンポーネント

- ① 隣接ポリゴンをグループ化
 - ② グリッドでわける
 - ③ 経路をチェックして分割する
 - 同じコンポーネントから2点を選ぶ
 - 経路探索する
- ➡ 別なコンポーネントを通れば分割

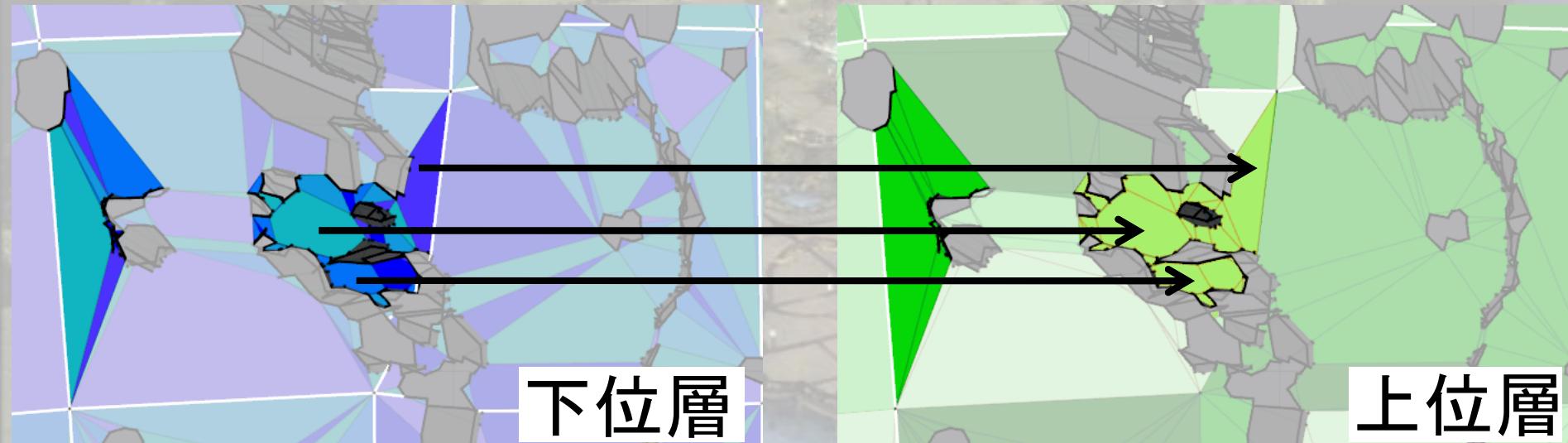


コンポーネントの作り方

ポリゴン



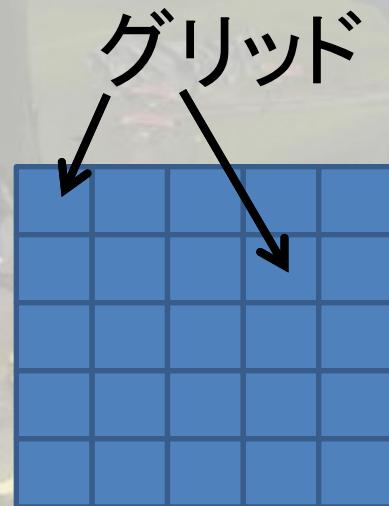
コンポーネント



第3部 FFXIVでの経路探索

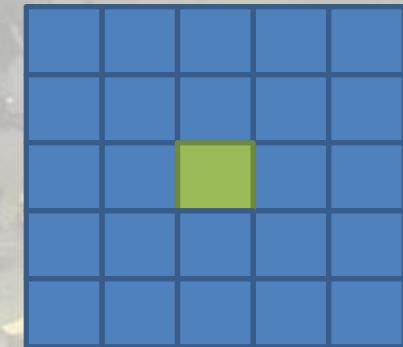
- ・ テーブル階層化
- ・ 経路テーブルについて
 - コンポーネントの作り方
 - **隣接経路テーブル**
- ・ テーブルをつくるアルゴリズム
- ・ 階層化隣接経路テーブルの例

隣接経路テーブル



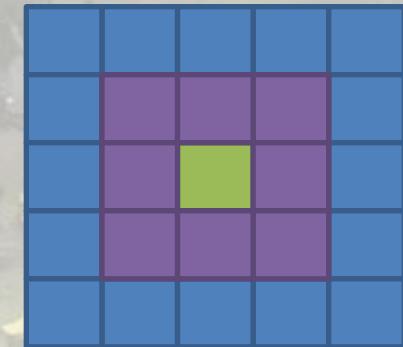
隣接経路テーブル

- 現在のグリッドから 



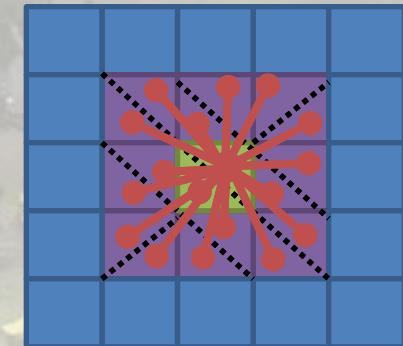
隣接経路テーブル

- ・ 現在のグリッドから ■
- ・ 現在 ■ と隣の8グリッド ■ へは、



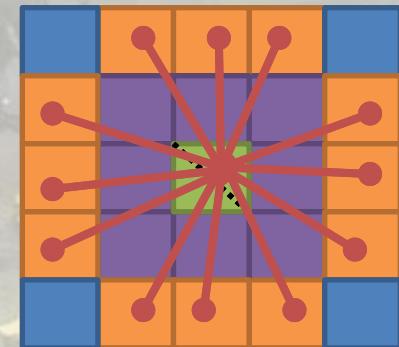
隣接経路テーブル

- ・ 現在のグリッドから ■
- ・ 現在 ■ と隣の8グリッド □ へは、
どの**ポリゴン**にも移動できる



隣接経路テーブル

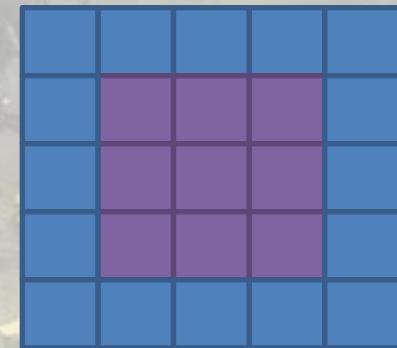
- さらに隣の12グリッド  へは、
どのコンポーネントへ移動できる。



隣接経路テーブル

テーブルの目標：

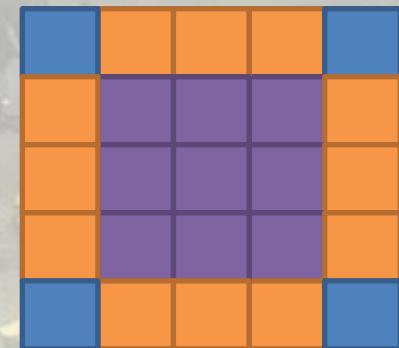
- グリッド：ポリゴンの集まり



隣接経路テーブル

テーブルの目標：

- グリッド：ポリゴンの集まり
- グリッド：コンポーネットの集まり

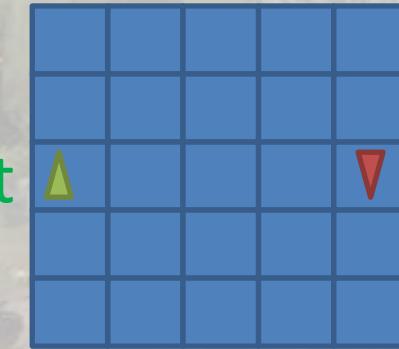


隣接経路テーブル

- スタートからゴールまで
経路探索

例:

Start



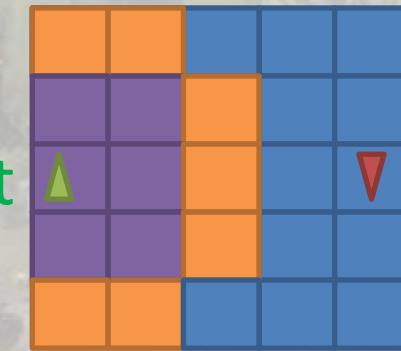
Goal

隣接経路テーブル

- 現在のテーブルを使う

例:

Start



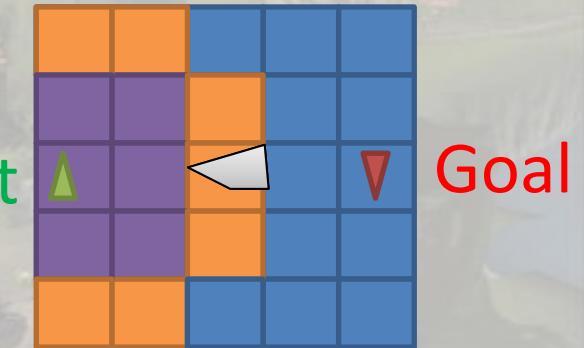
Goal

隣接経路テーブル

- ・現在のテーブルを使う
- ・一番遠いサブゴールを選ぶ

例:

Start



Goal

隣接経路テーブル

- ・現在のテーブルを使う
- ・一番遠いサブゴールを選ぶ

例:

Start

Goal



隣接経路テーブル

- ・現在のテーブルを使う
- ・一番遠いサブゴールを選ぶ
- ・次のポリゴンに移動

例:

Start

Goal

ポリゴン



隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える

例：

Start



Goal

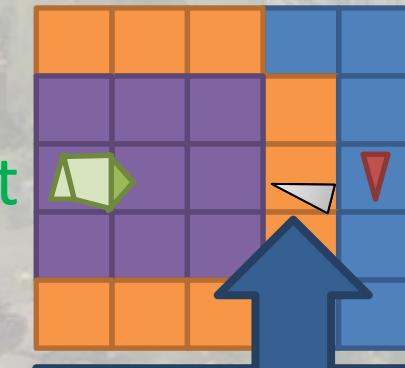
隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える
- サブゴールも変える

例：

Start

Goal



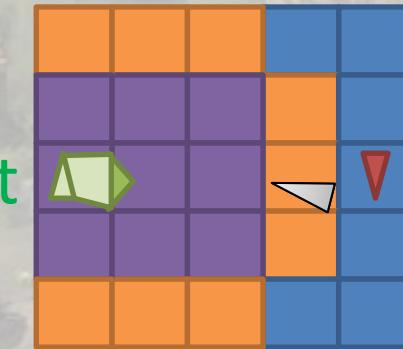
サブゴール

隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える
- サブゴールも変える
- 次のポリゴンに移動

例：

Start



Goal

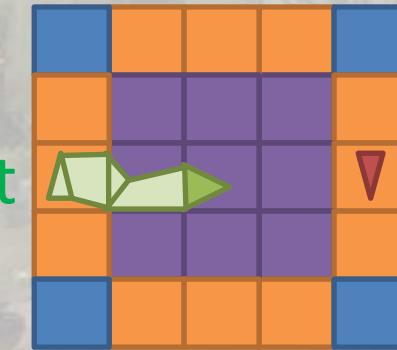
隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える

例：

Start

Goal



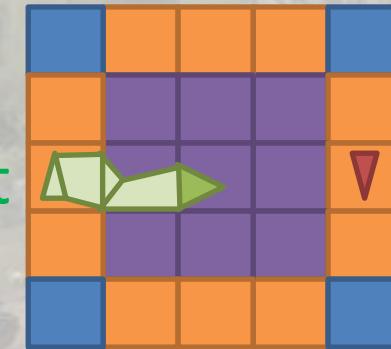
隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える
- ゴールがテーブルに入った

例：

Start

Goal



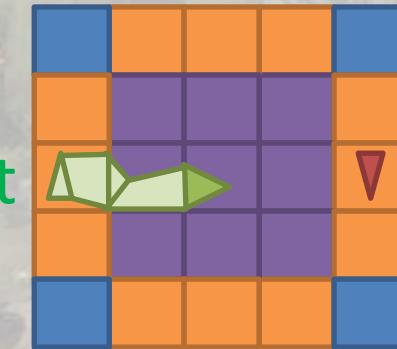
隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える
- ゴールがテーブルに入った
- 次のポリゴンに移動

例：

Start

Goal



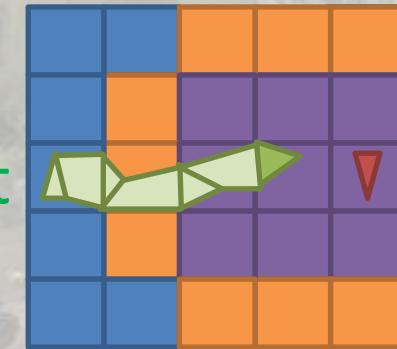
隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える

例：

Start

Goal



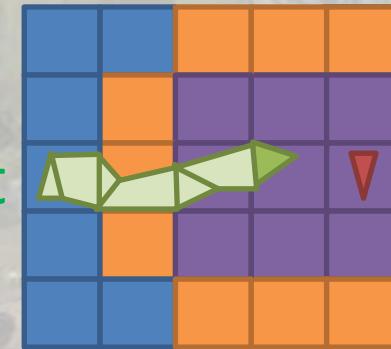
隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える
- ゴールがテーブルに入った

例：

Start

Goal



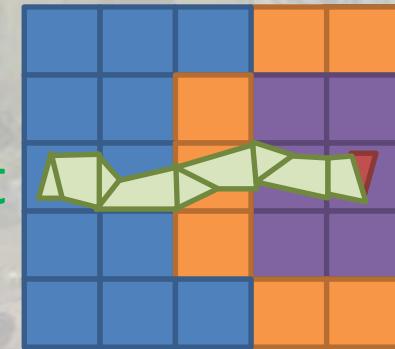
隣接経路テーブル

- 次のグリッドに入った時に、
テーブルを切り替える
- ゴールがテーブルに入った
- あとはまっすぐたどるだけ

例：

Start

Goal



第3部 FFXIVでの経路探索

- ・ テーブル階層化
- ・ 経路テーブルについて
 - コンポーネントの作り方
 - 隣接経路テーブル
- ・ **テーブルをつくるアルゴリズム**
- ・ 階層化隣接経路テーブルの例

テーブル作成のアルゴリズム

- 
1. メッシュ初期化
 2. グリッドごとのテーブル作成
 3. コンポーネント作成
 4. コンポーネントから階層を作る

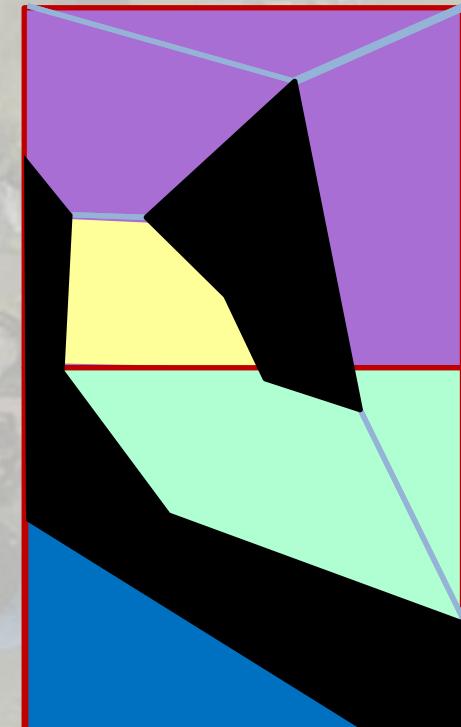
テーブル作成のアルゴリズム

- 
1. メッシュ初期化
 2. グリッドごとのテーブル作成
 3. コンポーネント作成
 4. コンポーネントから階層を作る

	1	2	3	4
1	-	3	3	3
2	5	-	5	5
3	1	4	-	4
4	1	2	1	-
5	4	2	4	4

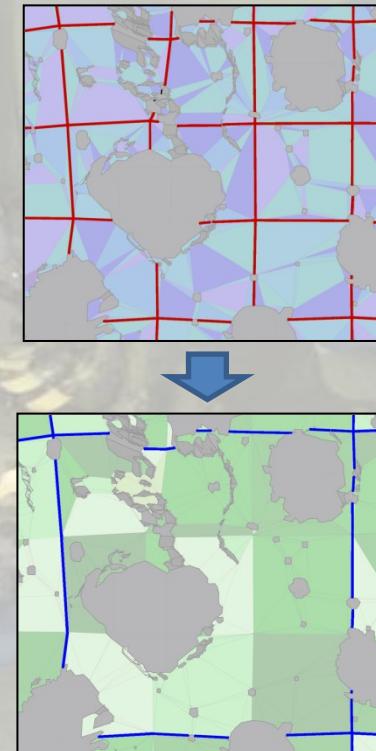
テーブル作成のアルゴリズム

1. メッシュ初期化
2. グリッドごとのテーブル作成
3. コンポーネント作成
4. コンポーネントから階層を作る



テーブル作成のアルゴリズム

1. メッシュ初期化
2. グリッドごとのテーブル作成
3. コンポーネント作成
4. コンポーネントから階層を作る



Final Fantasy XIV ©

2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

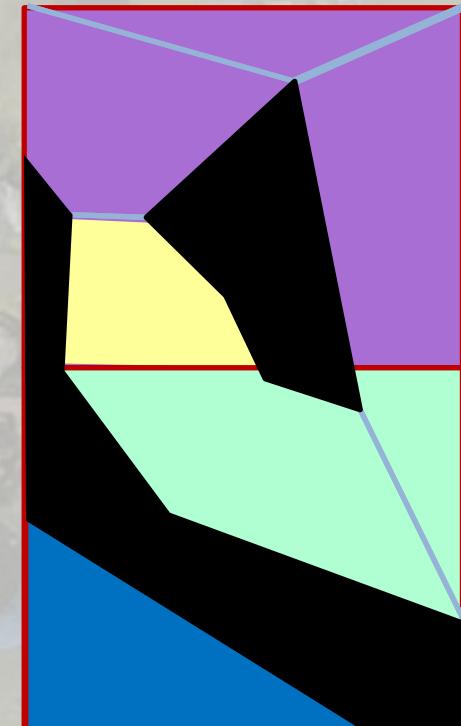
テーブル作成のアルゴリズム

- 
1. メッシュ初期化
 2. グリッドごとのテーブル作成
 3. コンポーネント作成
 4. コンポーネントから階層を作る

	1	2	3	4
1	-	3	3	3
2	5	-	5	5
3	1	4	-	4
4	1	2	1	-
5	4	2	4	4

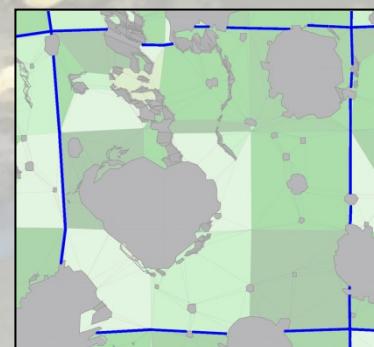
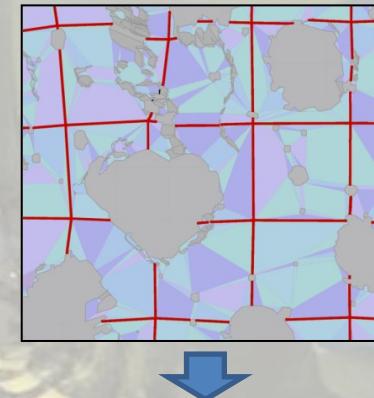
テーブル作成のアルゴリズム

1. メッシュ初期化
2. グリッドごとのテーブル作成
3. コンポーネント作成
4. コンポーネントから階層を作る



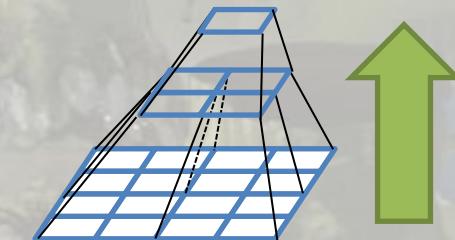
テーブル作成のアルゴリズム

1. メッシュ初期化
2. グリッドごとのテーブル作成
3. コンポーネント作成
4. コンポーネントから階層を作る



テーブル作成のアルゴリズム

1. メッシュ初期化
2. グリッドごとのテーブル作成
3. コンポーネント作成
4. コンポーネントから階層を作る

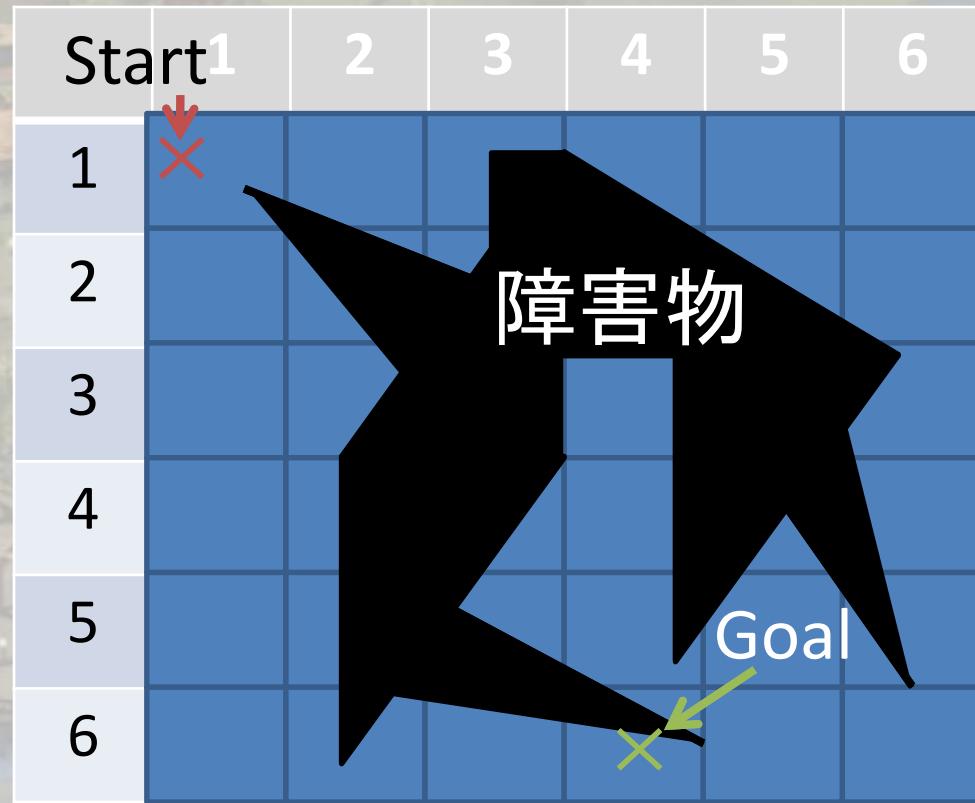


第3部 FFXIVでの経路探索

- ・ テーブル階層化
- ・ 経路テーブルについて
 - コンポーネントの作り方
 - 隣接経路テーブル
- ・ テーブルをつくるアルゴリズム
- ・ **階層化隣接経路テーブルの例**

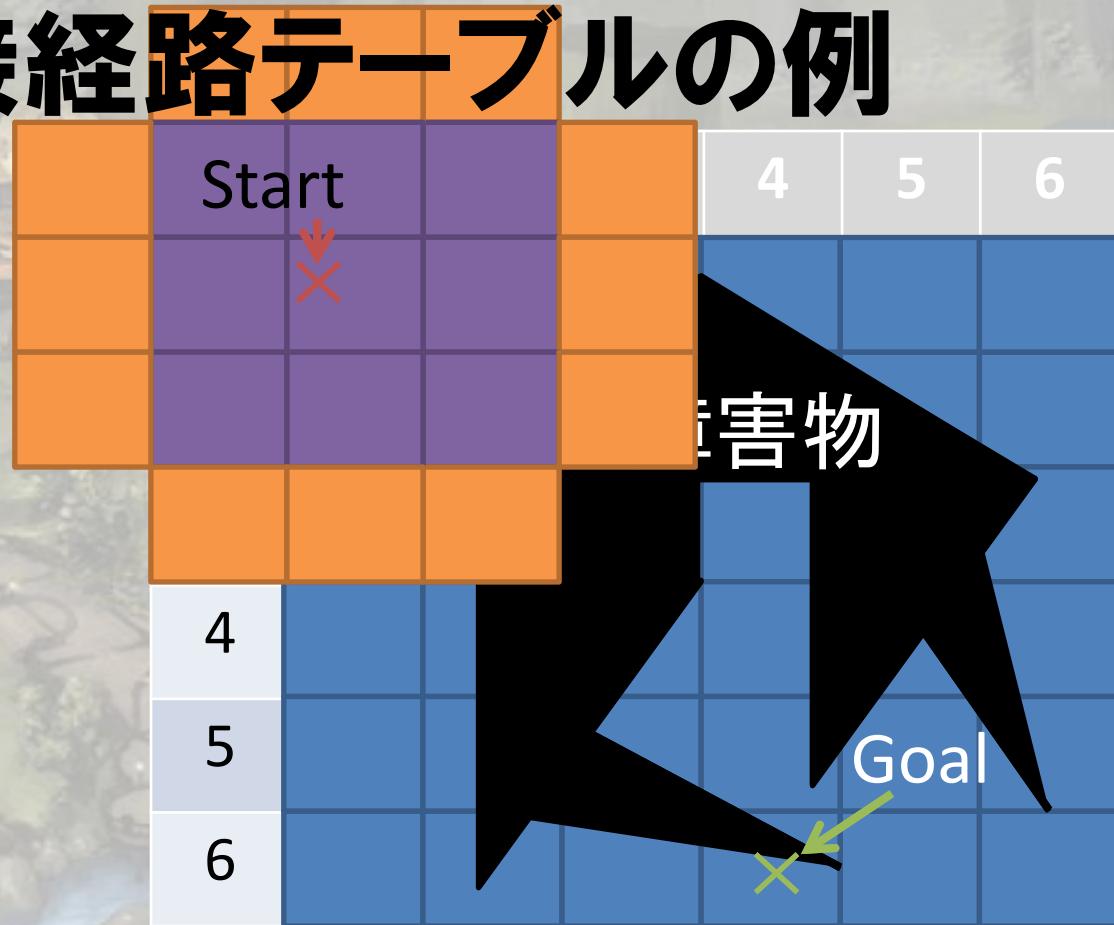
階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける



階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
 - 現在のテーブル



階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
 - 現在のテーブルに
ゴールがない
- ⇒上位テーブルを調査



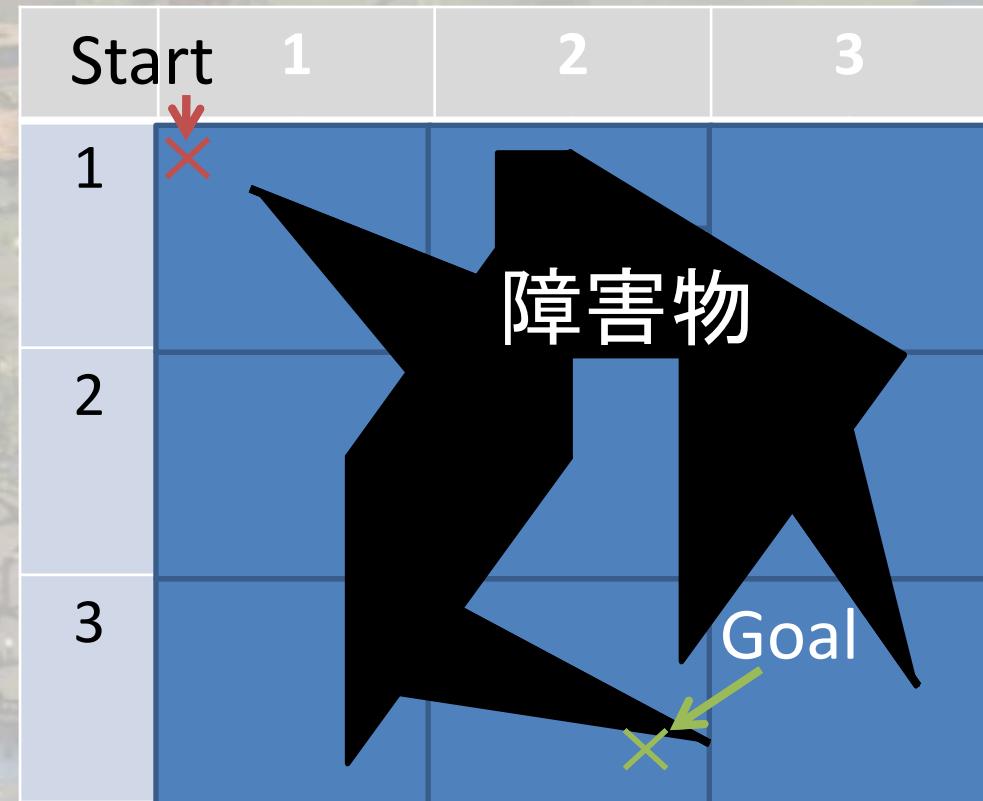
階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
 - 現在のテーブルにゴールがない
⇒上位テーブルを調査
 - ⇒ゴールがあった



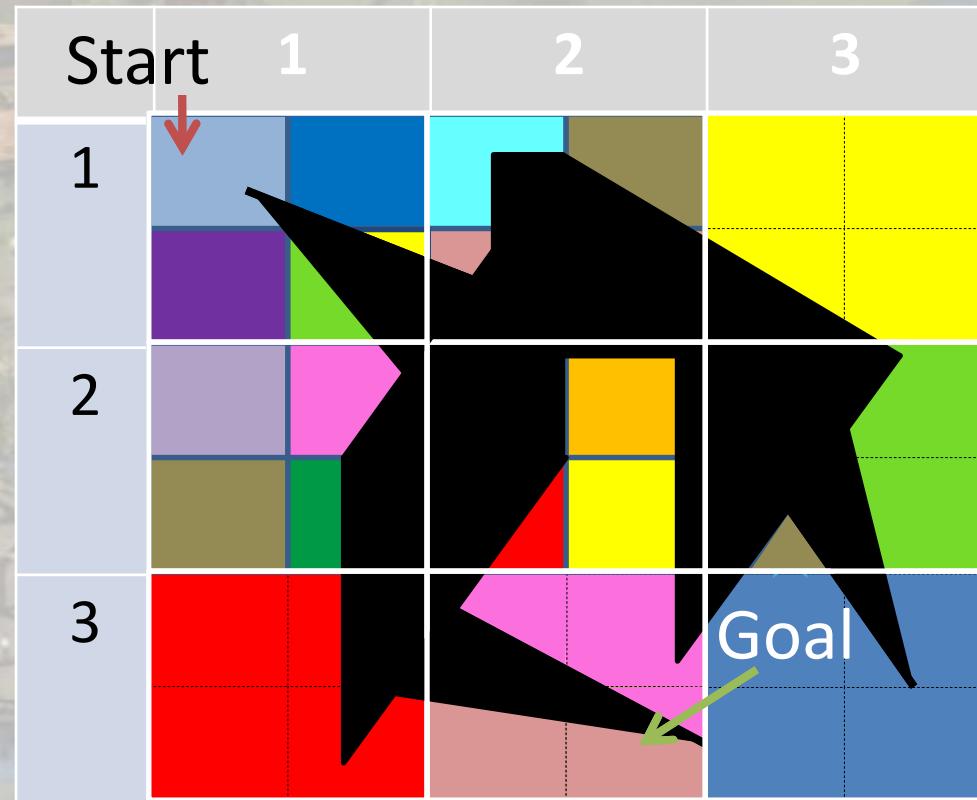
階層化隣接経路テーブルの例

- 上位層のコンポーネントを調べる



階層化隣接経路テーブルの例

- 上位層のコンポーネントを調べる



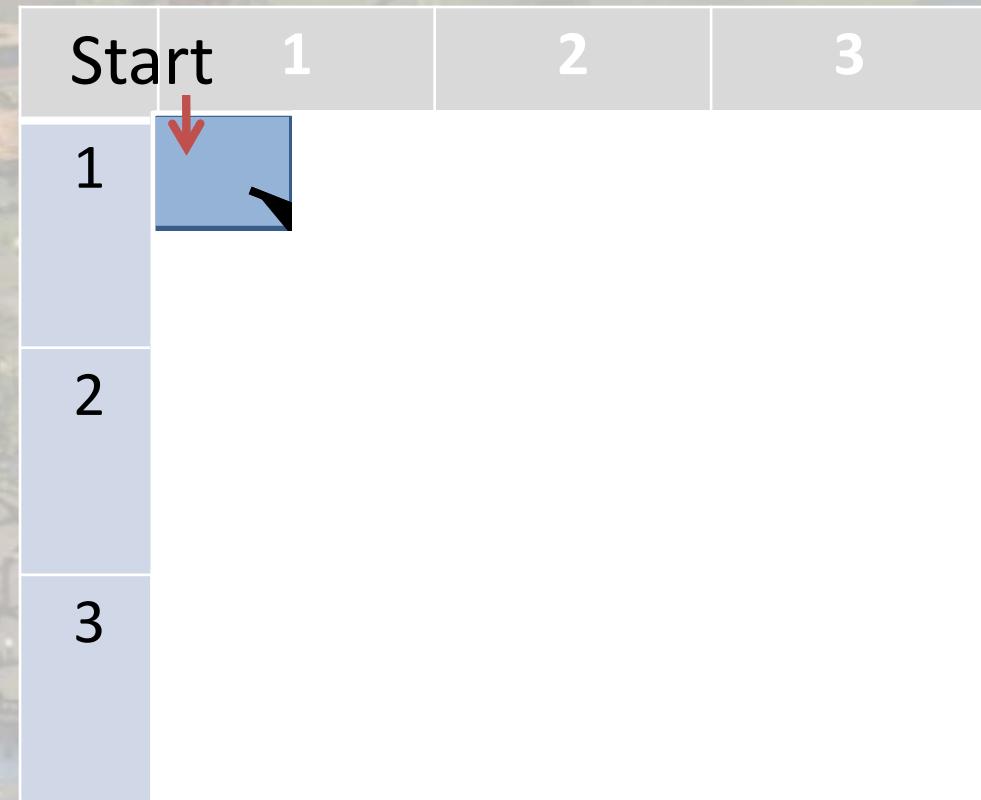
階層化隣接経路ニードルの例

- 上位層のコンポーネントを調べる



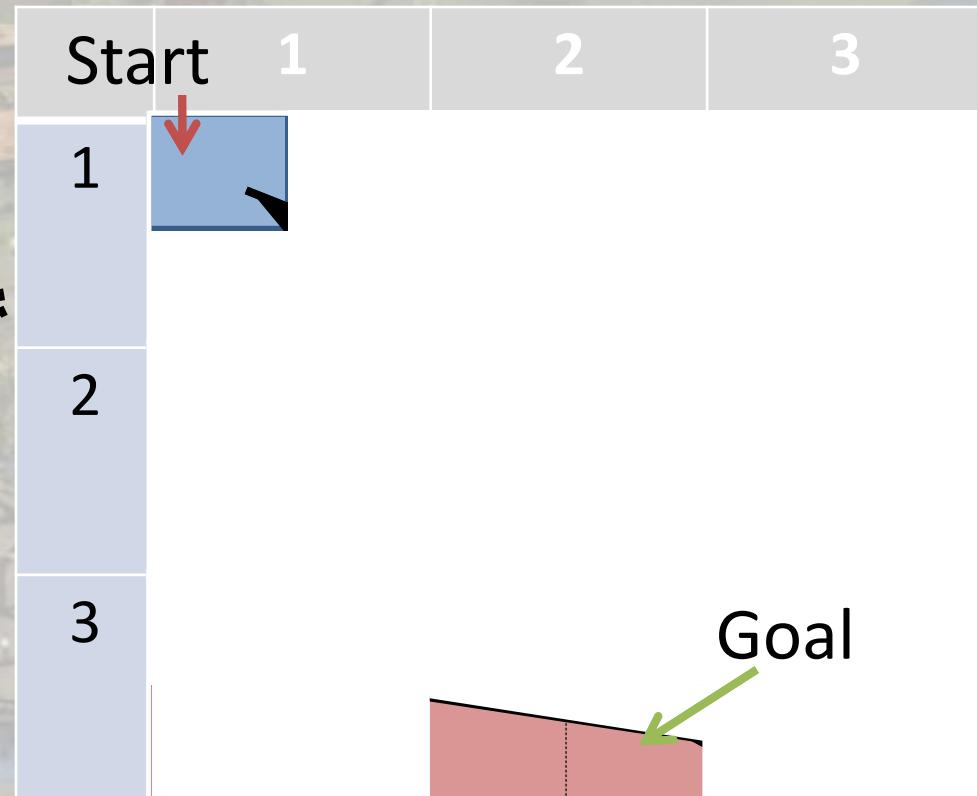
階層化隣接経路テーブルの例

- 上位層のコンポーネントを調べる
- スタートから、



階層化隣接経路テーブルの例

- ・上位層のコンポーネントを調べる
- ・スタートから、ゴールまで



階層化隣接経路テーブルの例

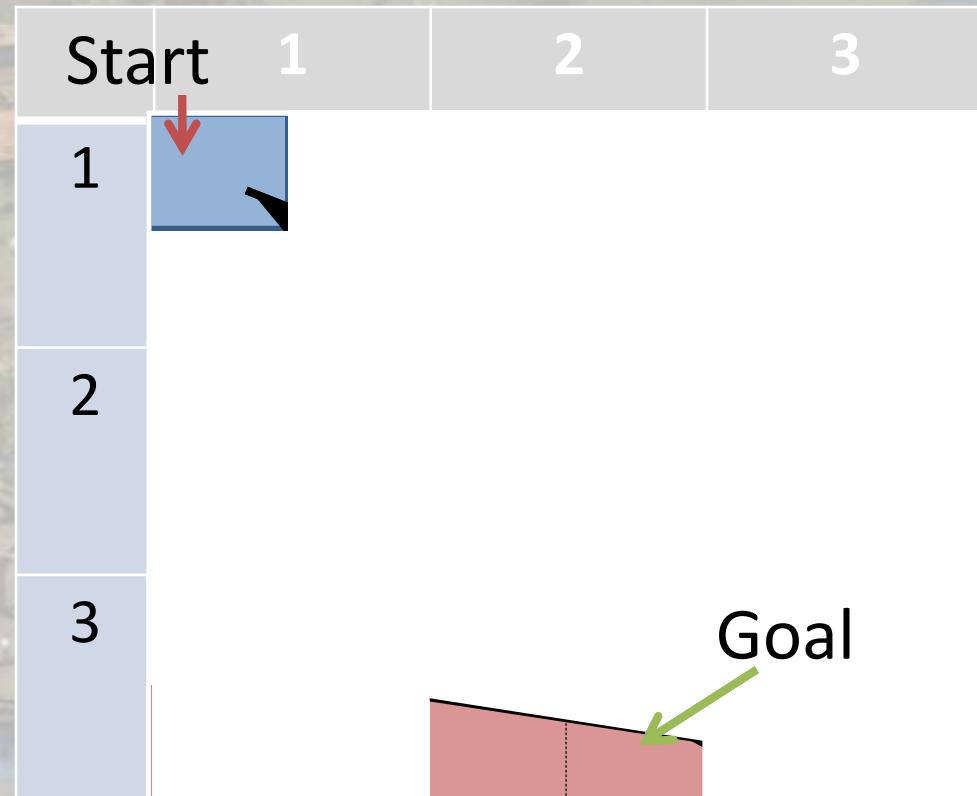
- 経路を見つける

 をゴールにする

Tile 1,1 input

Goal:

Tile 2,3



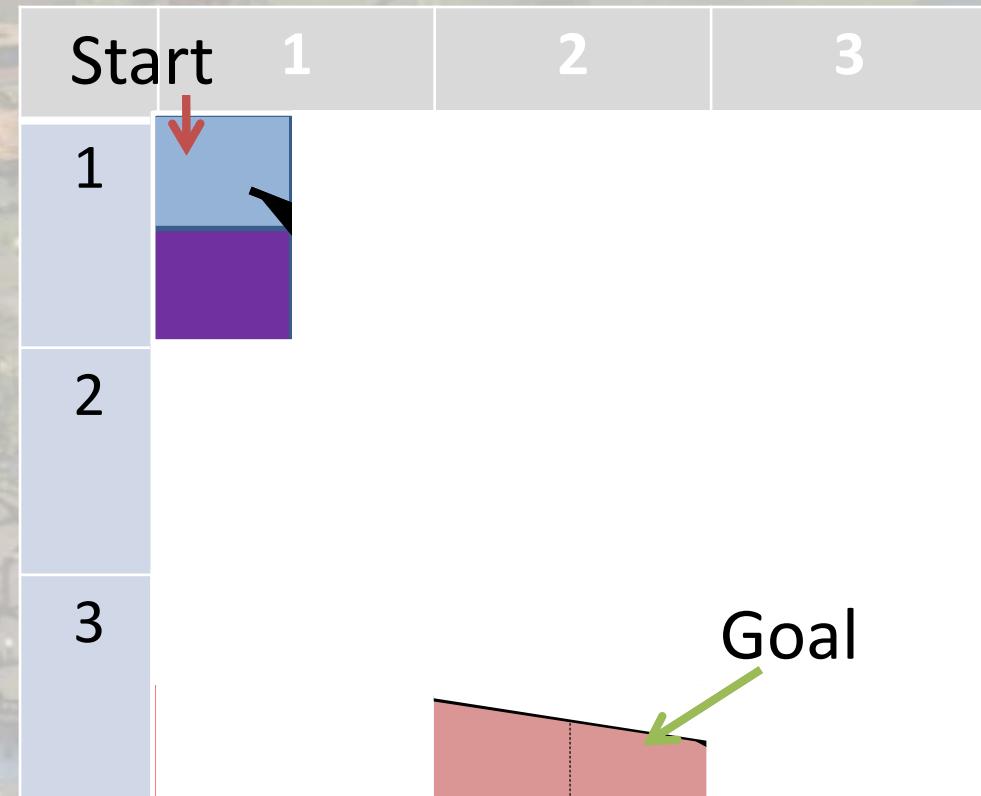
階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける

 をゴールにする



パス:



階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける

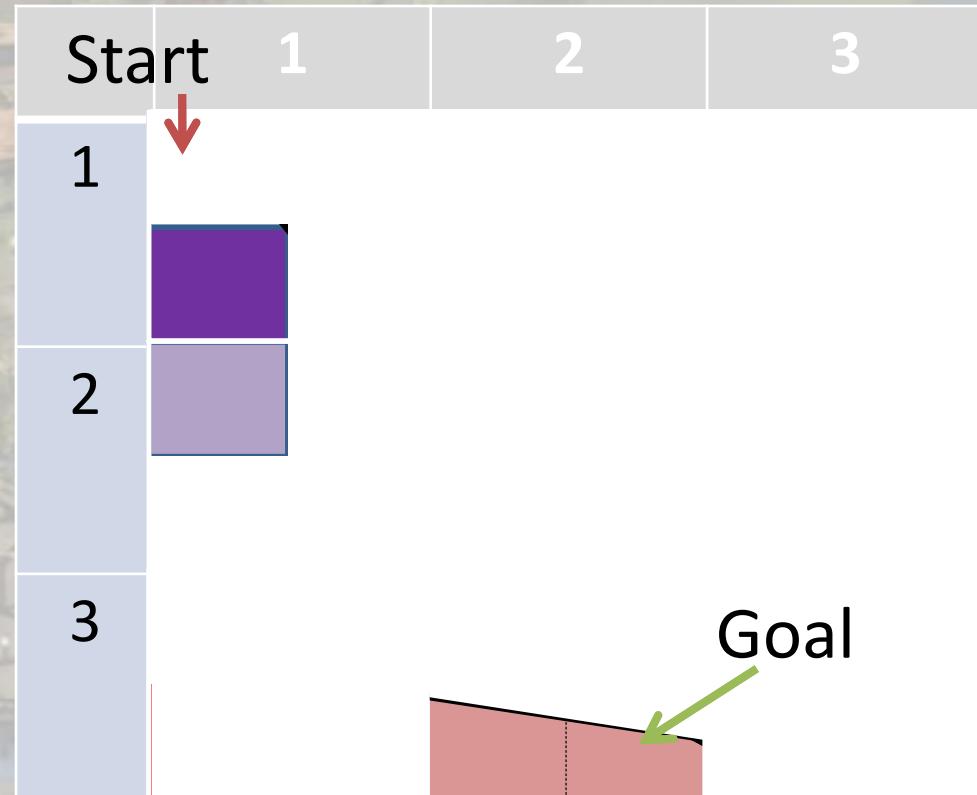
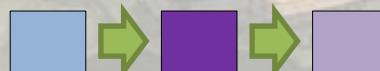
■ をゴールにする

Tile 1,1 input

Goal:

Tile 2,3

パス:



階層化隣接

- ・テーブルを切り替える

パス:

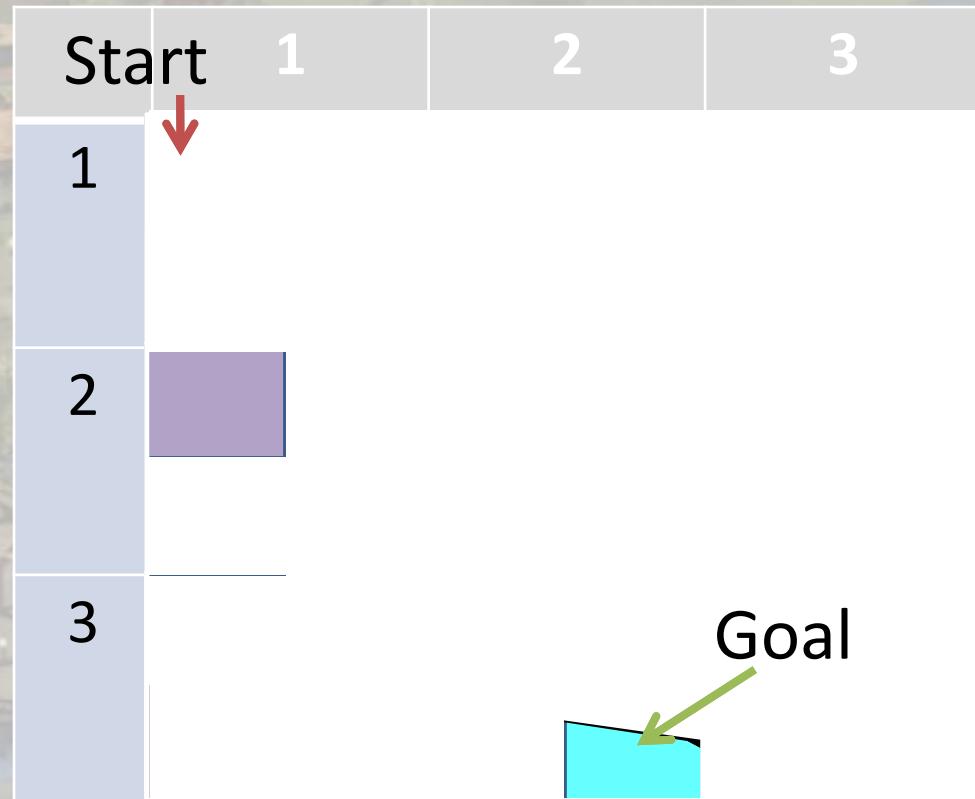


階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
■ をゴールにする



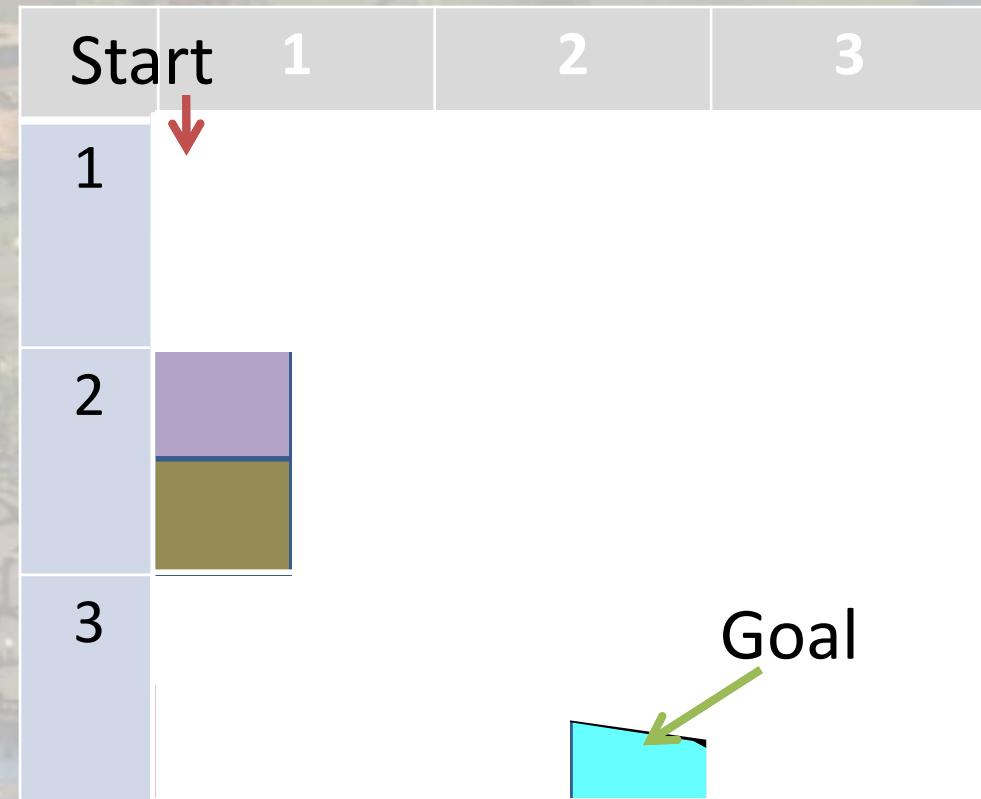
パス:



階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける

 をゴールにする



階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
■ をゴールにする

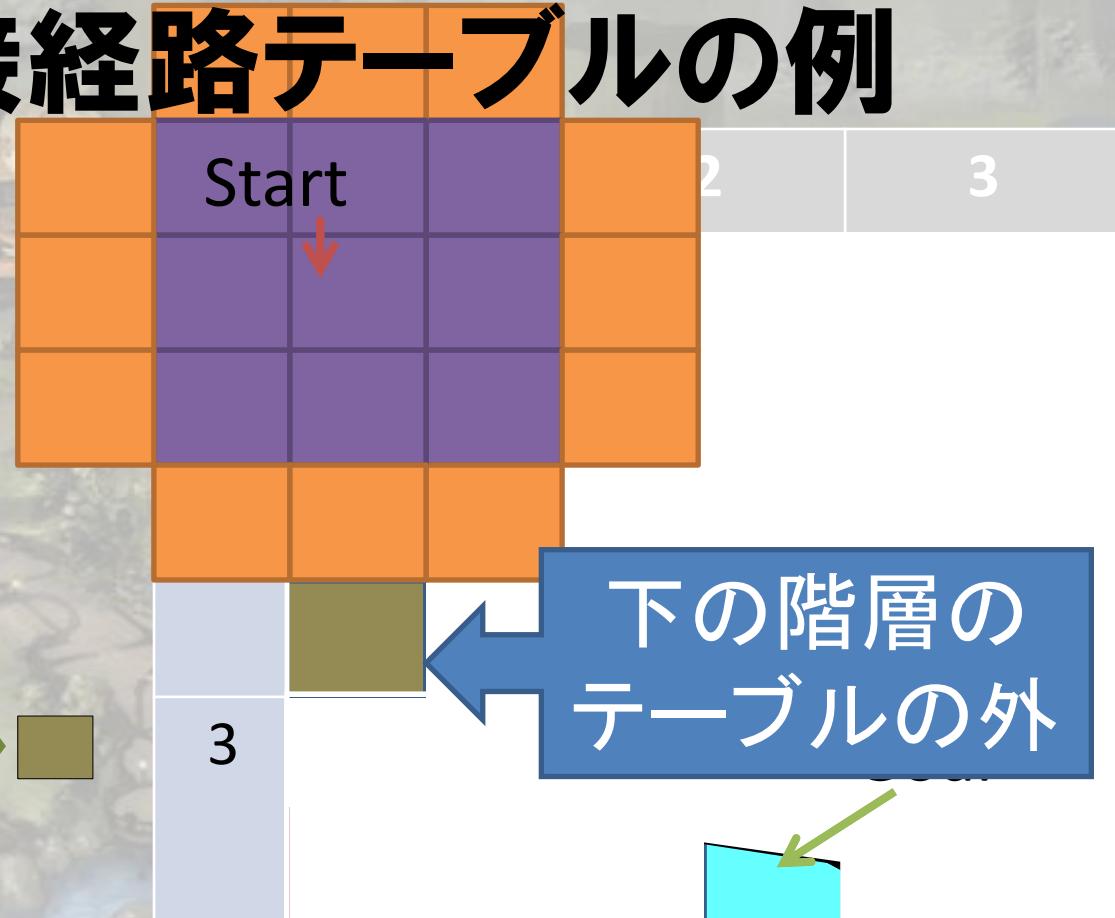


パス:



階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
■ をゴールにする



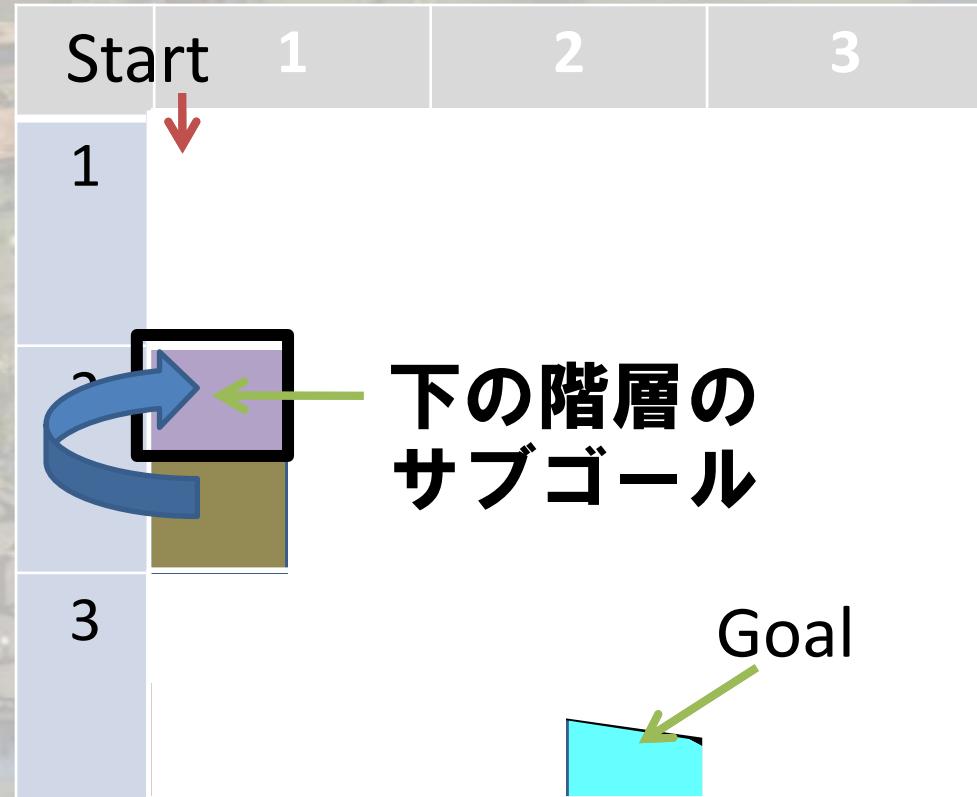
階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける

 をゴールにする

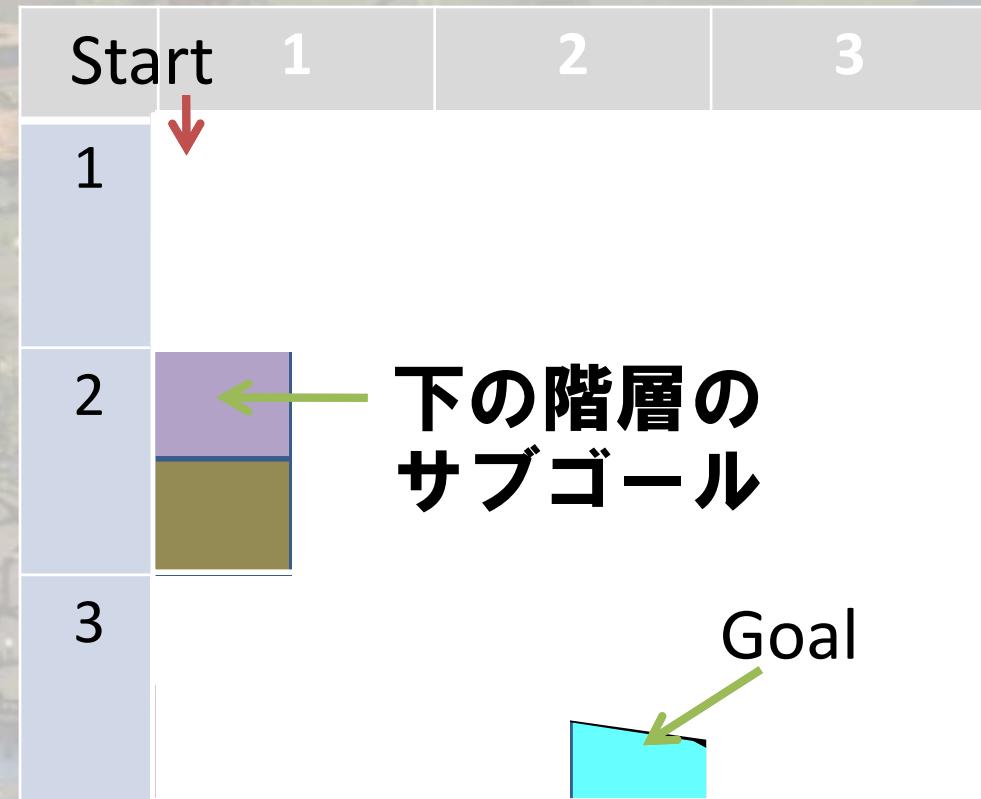


下の階層のサブゴール



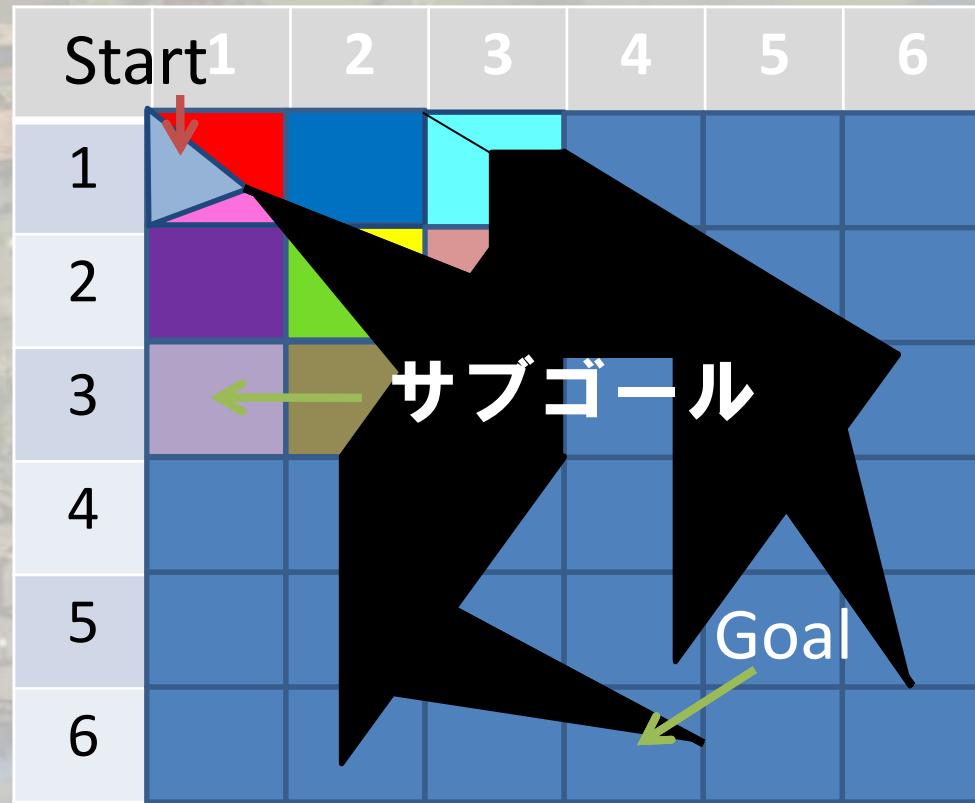
階層化隣接経路テーブルの例

上の階層から…



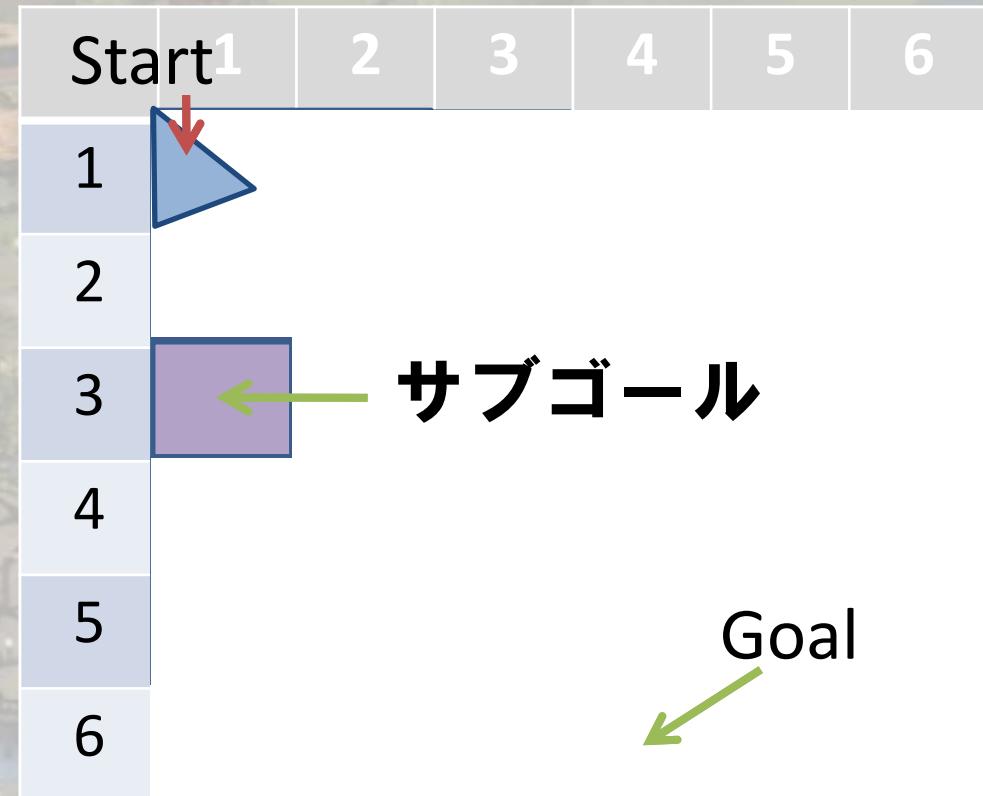
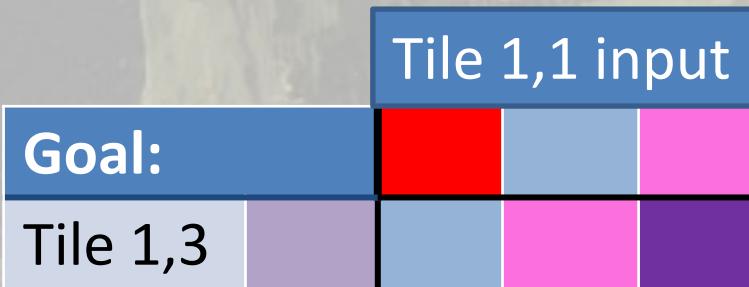
階層化隣接経路テーブルの例

上の階層から、
下の階層に切り替える



階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
■をサブゴールにする

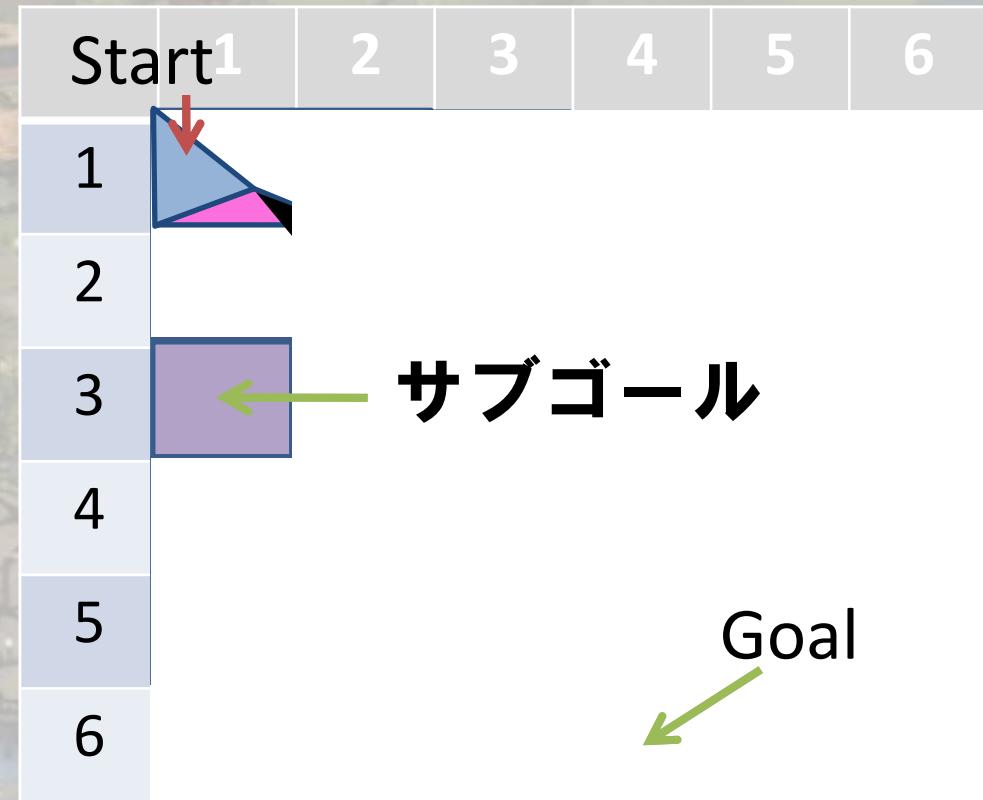


階層化隣接経路テーブルの例

- 経路を見つける
■をサブゴールにする

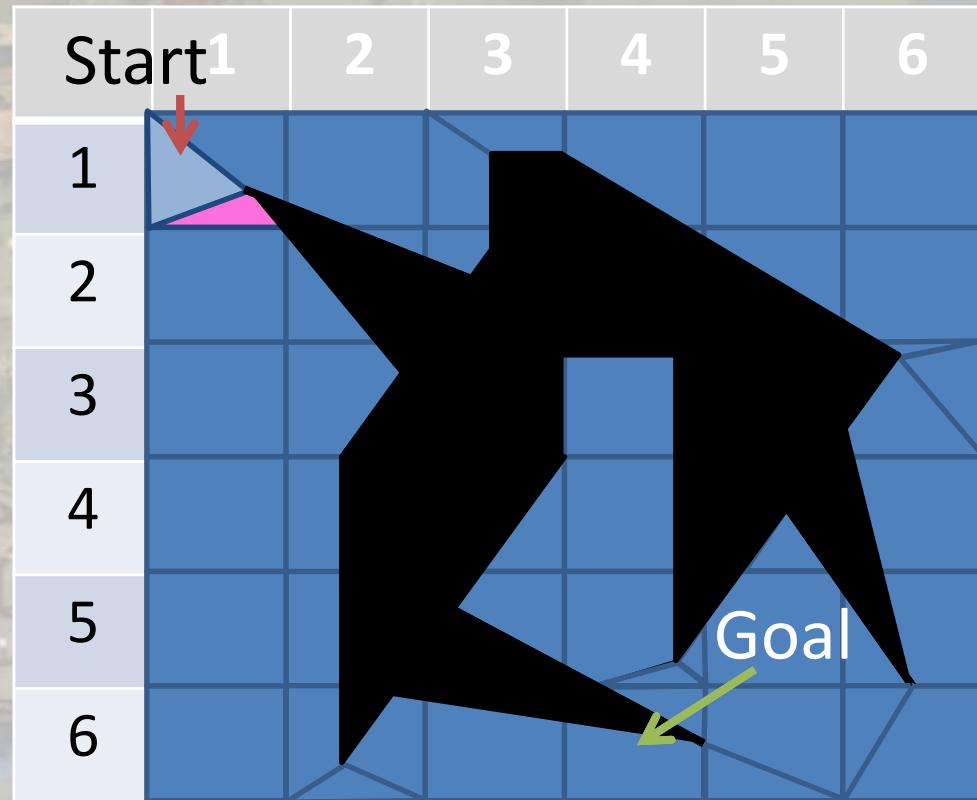


パス: ■ ➔ ■
次のメッシュ



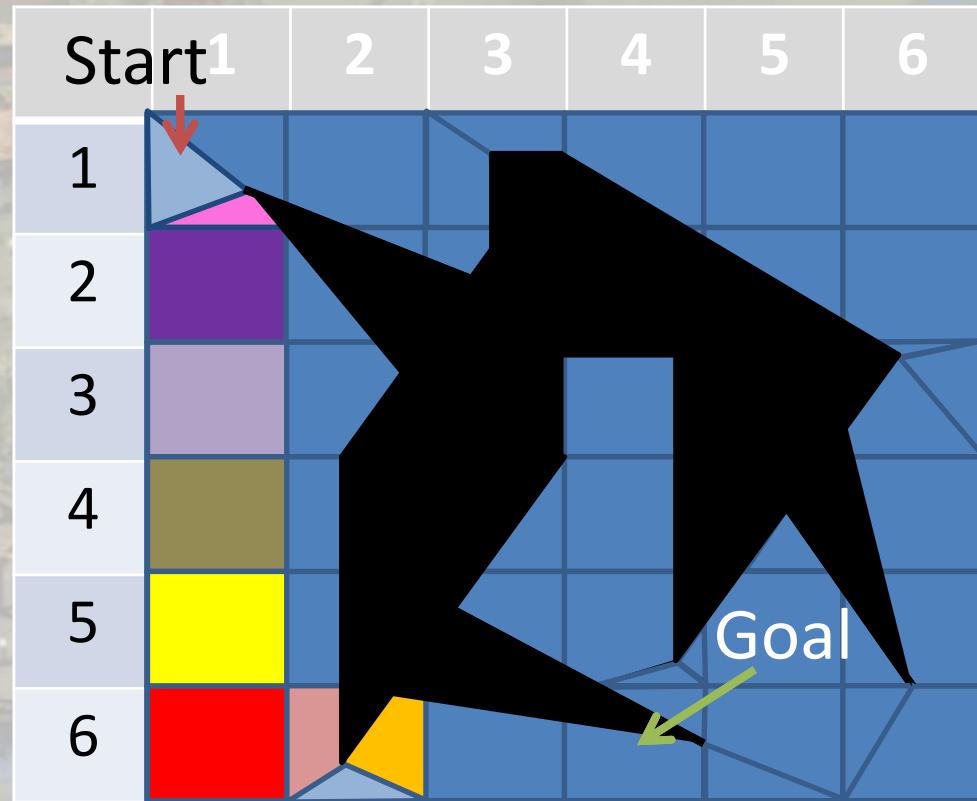
階層化隣接経路テーブルの例

- 次のポリゴン



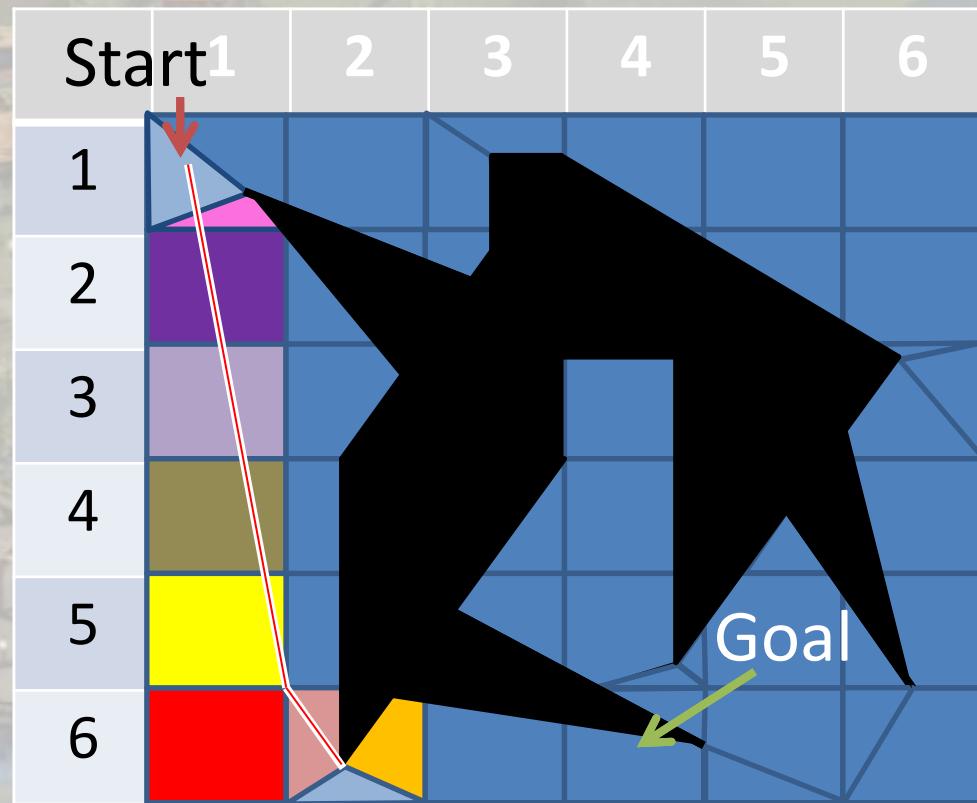
階層化隣接経路テーブルの例

- くりかえし



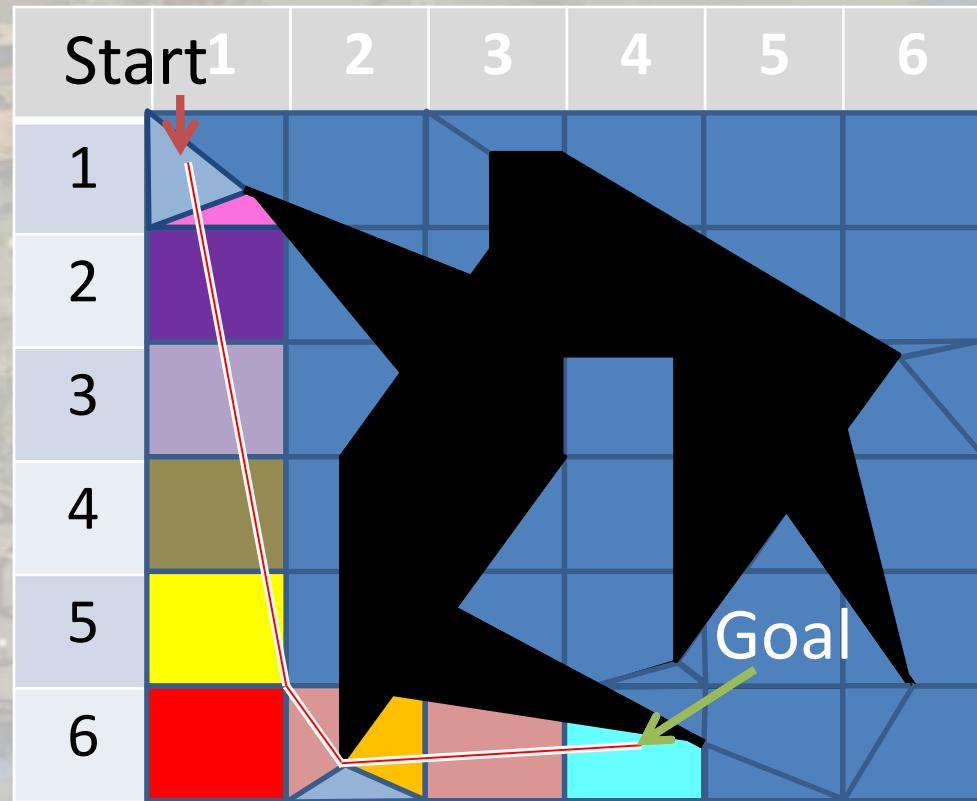
階層化隣接経路テーブルの例

- ・スムージングする
※ファンネルアルゴリズム



階層化隣接経路テーブルの例

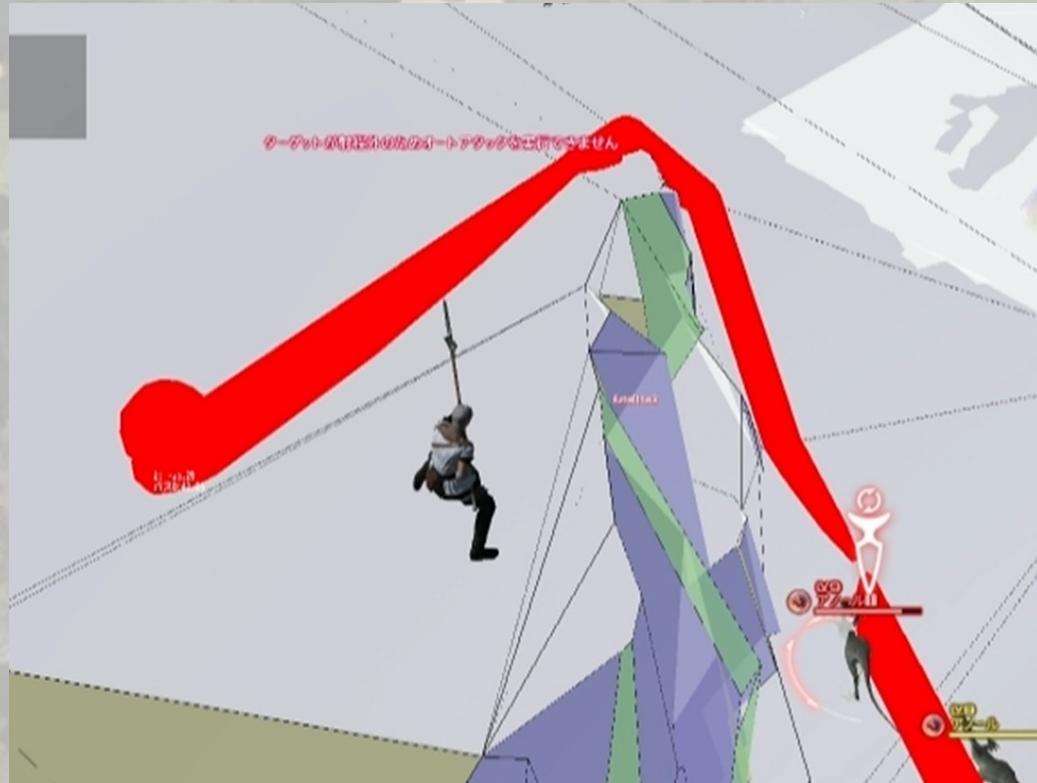
- ・くりかえし
- ・ゴールに着きました



第4部 ナビメッシュ自動生成と落下

実際の経路探索の例

- 動画

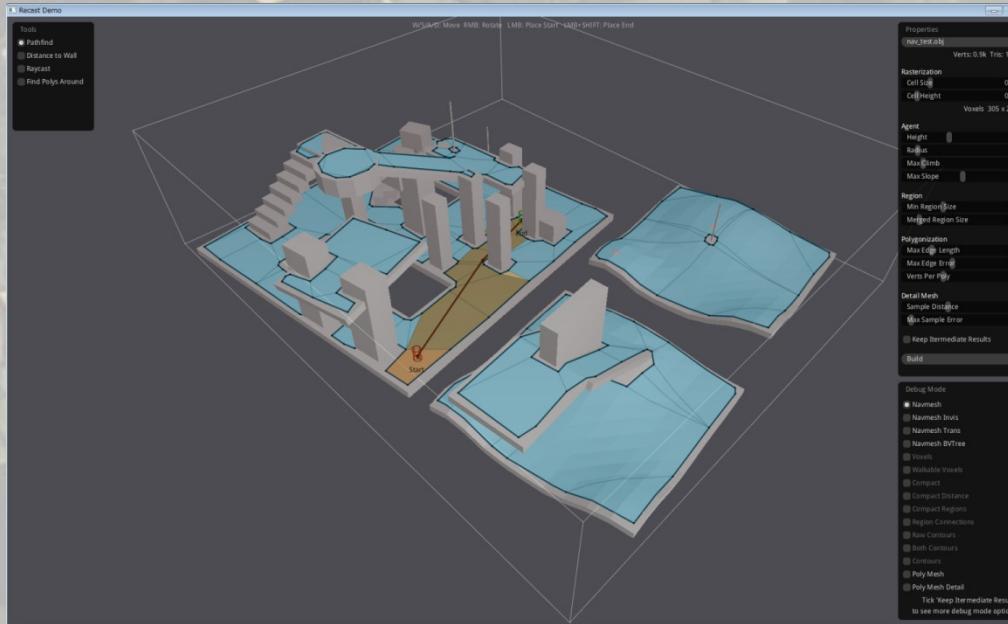


第4部 ナビメッシュ自動生成と落下

- **ナビメッシュ自動生成**
- 歩けるメッシュ生成(Recast)
- 落下メッシュ生成

ナビメッシュ自動生成

- Recast Navigationを使用



Recast Navigation

- オープンソース(MITライセンス)のナビゲーション
メッシュ作成ツール
- Mikko Mononen 氏が作成
- C++ソースコードで提供
- <http://code.google.com/p/recastnavigation/>

第4部 ナビメッシュ自動生成と落下

- ・ナビメッシュ自動生成
- ・歩けるメッシュ生成(Recast)
- ・落下メッシュ生成

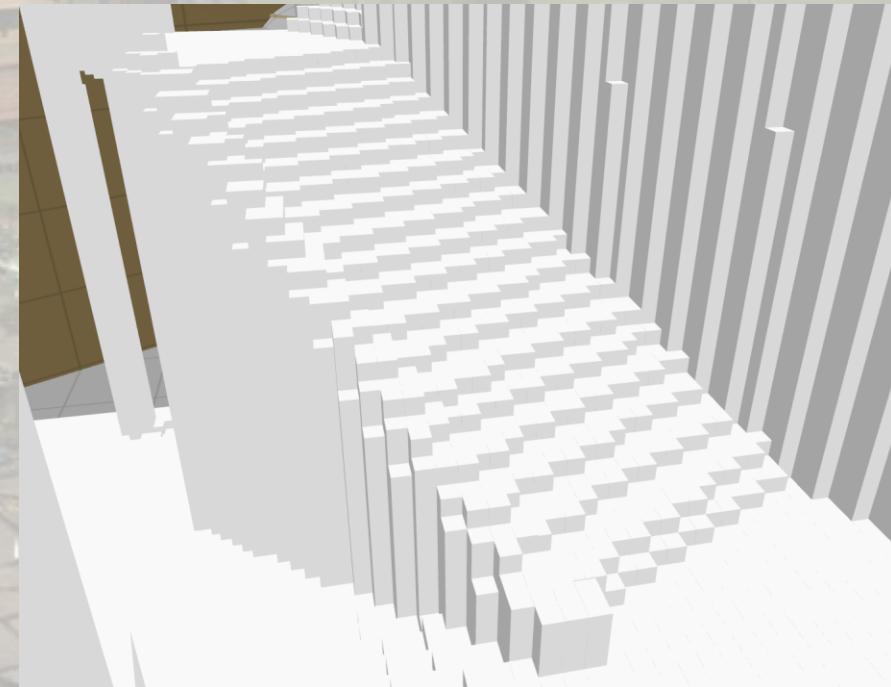
歩けるメッシュ生成

- コリジョン入力
- ボクセル化
- 歩けるボクセル検出
- 歩ける領域作成
- 輪郭作成
- メッシュ作成



歩けるメッシュ生成

- コリジョン入力
- ボクセル化
- 歩けるボクセル検出
- 歩ける領域作成
- 輪郭作成
- メッシュ作成



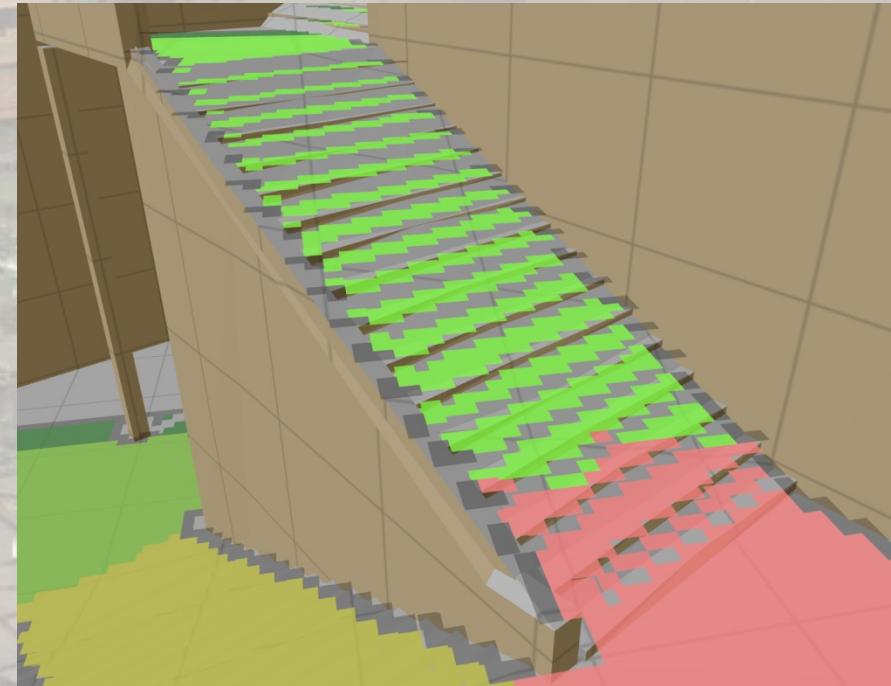
歩けるメッシュ生成

- コリジョン入力
- ボクセル化
- **歩けるボクセル検出**
 - キャラクター半径、高さ、
登れる高さ、登れる角度
- 歩ける領域作成
- 輪郭作成
- メッシュ作成



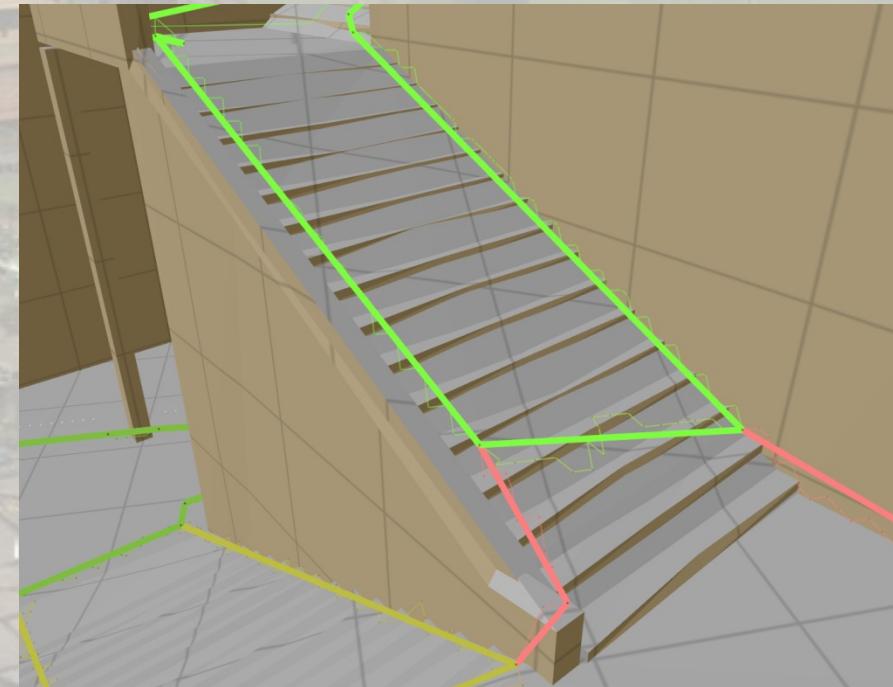
歩けるメッシュ生成

- コリジョン入力
- ボクセル化
- 歩けるボクセル検出
- **歩ける領域作成**
- 輪郭作成
- メッシュ作成



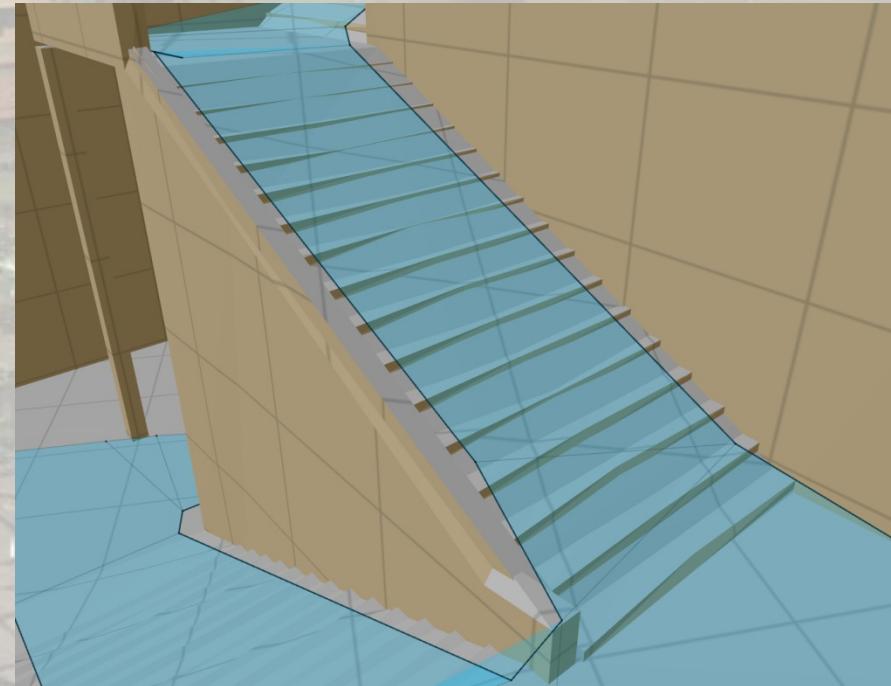
歩けるメッシュ生成

- コリジョン入力
- ボクセル化
- 歩けるボクセル検出
- 歩ける領域作成
- 輪郭作成
- メッシュ作成



歩けるメッシュ生成

- コリジョン入力
- ボクセル化
- 歩けるボクセル検出
- 歩ける領域作成
- 輪郭作成
- **メッシュ作成**



FFXIVでのナビメッシュ



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

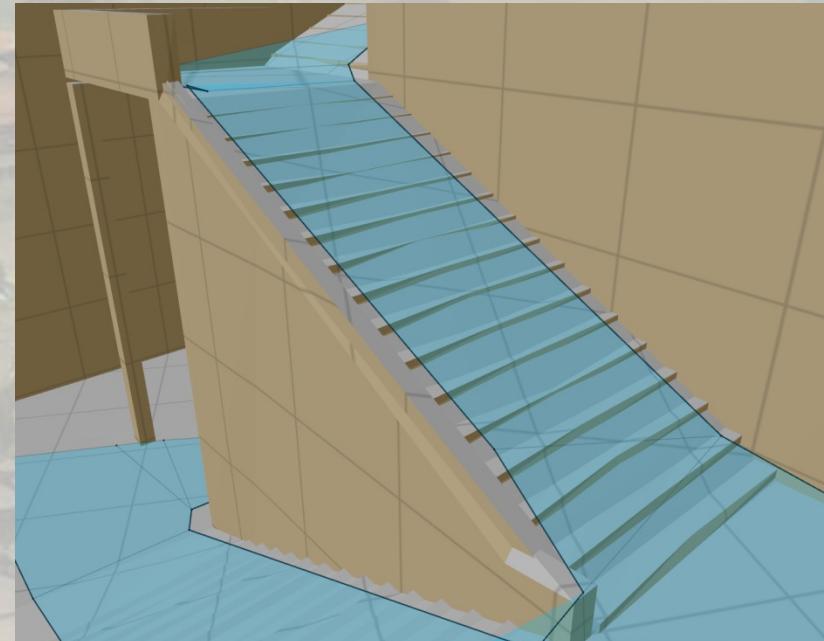
© 2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

第4部 ナビメッシュ自動生成と落下

- ・ナビメッシュ自動生成
- ・歩けるメッシュ生成(Recast)
- ・落下メッシュ生成

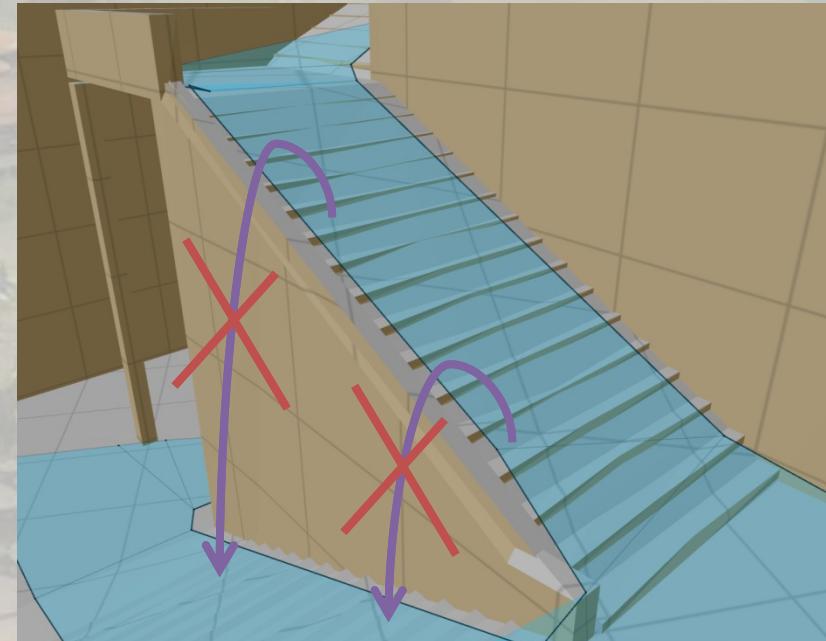
落下メッシュ生成

- メッシュ
 - どこからでも落下できる



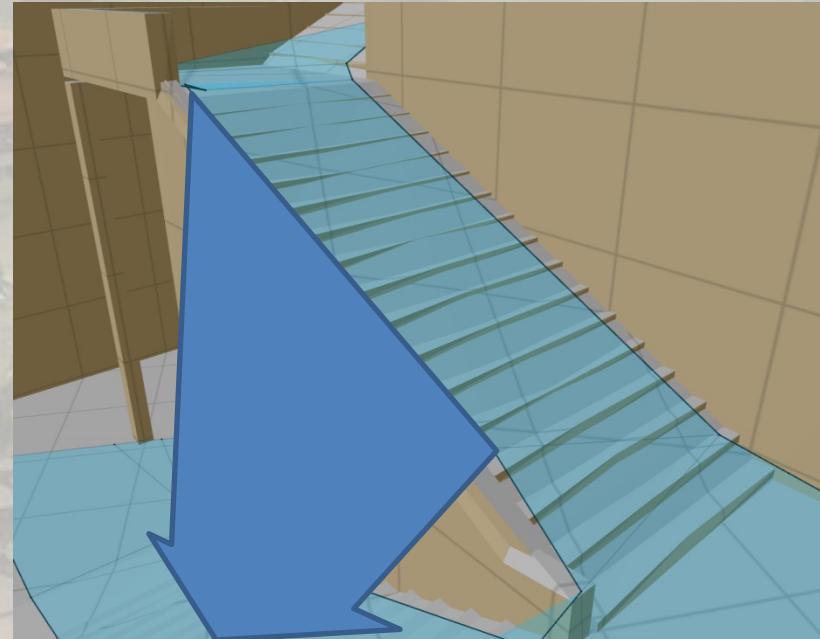
落下メッシュ生成

- メッシュ
 - どこからでも落下できる



落下メッシュ生成

- メッシュ
 - どこからでも落下できる
- アルゴリズム
 - どこから落下するか
 - どこに落下するか



落下メッシュ生成

- 歩けるメッシュ作成の場合
 - コリジョン入力
 - ボクセル化
 - 歩けるボクセル検出
 - 歩ける領域作成
 - 輪郭作成
 - メッシュ作成



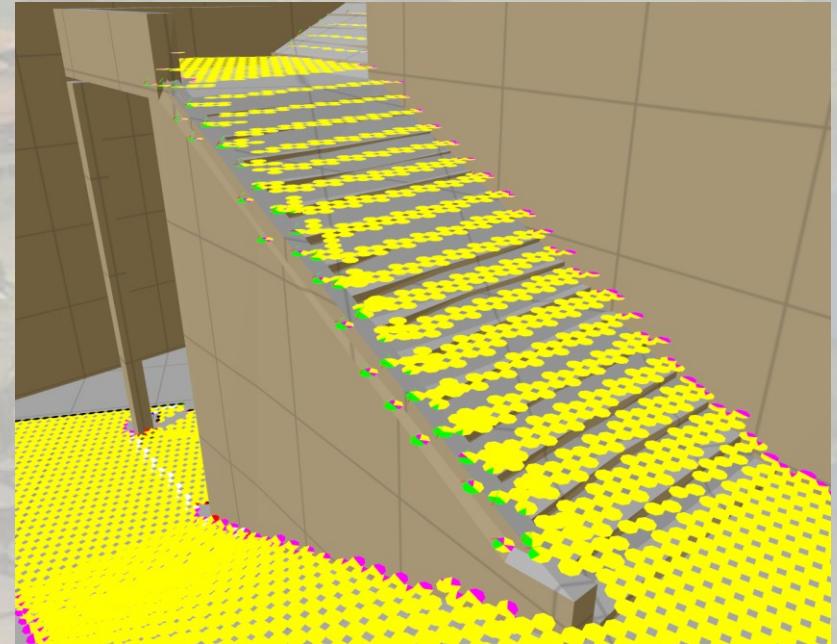
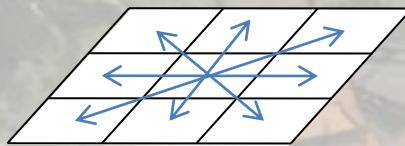
落下メッシュ生成

- ボクセル化
- 歩けるボクセル検出
- **落下するボクセル検出**
- 歩ける領域作成
- 輪郭作成
- **落下開始する境界を検出**
- **落下境界への処理**
- メッシュ作成



落下メッシュ生成

- 落下するボクセル検出
 - 各ボクセルから8方向に落
下できる



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.



Out



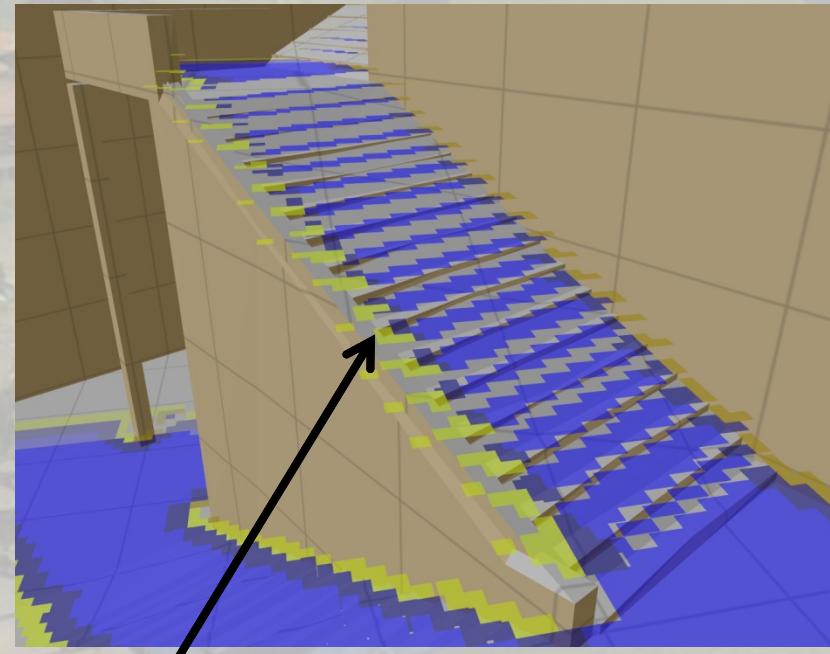
In/out



In²⁷⁴

落下メッシュ生成

- 落下するボクセル検出
 - キャラクター半径も考慮



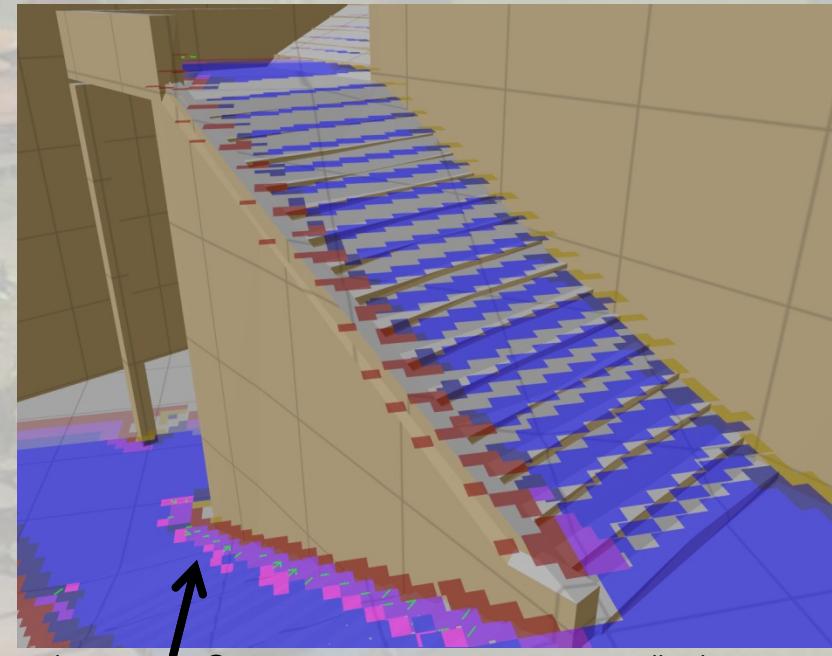
Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.



落下できる所

落下メッシュ生成

- 落下開始する境界を検出
 - 着地できるところを探す

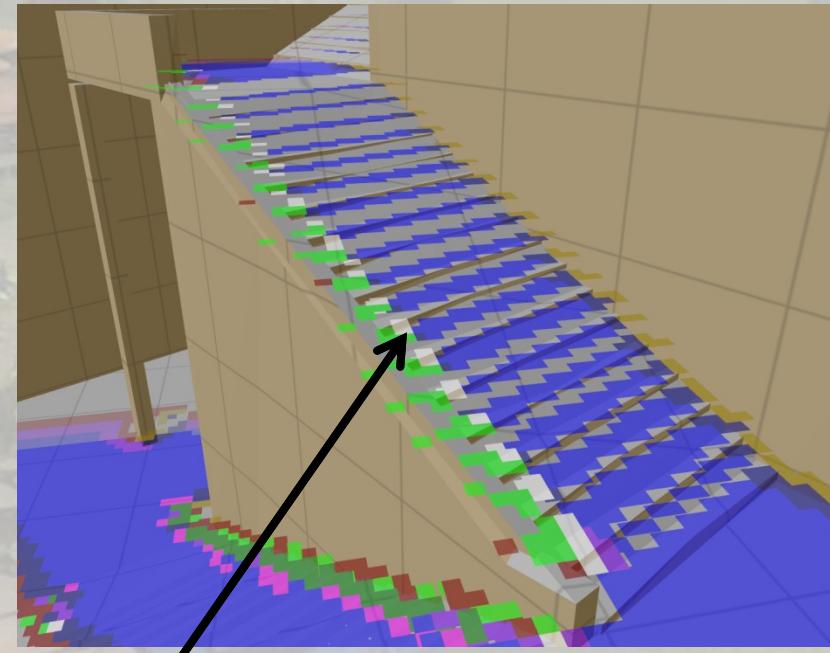


Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

■ 着地できる所

落下メッシュ生成

- 落下開始する境界を検出
 - 落下できるところを探す
 - 登れるところを探す



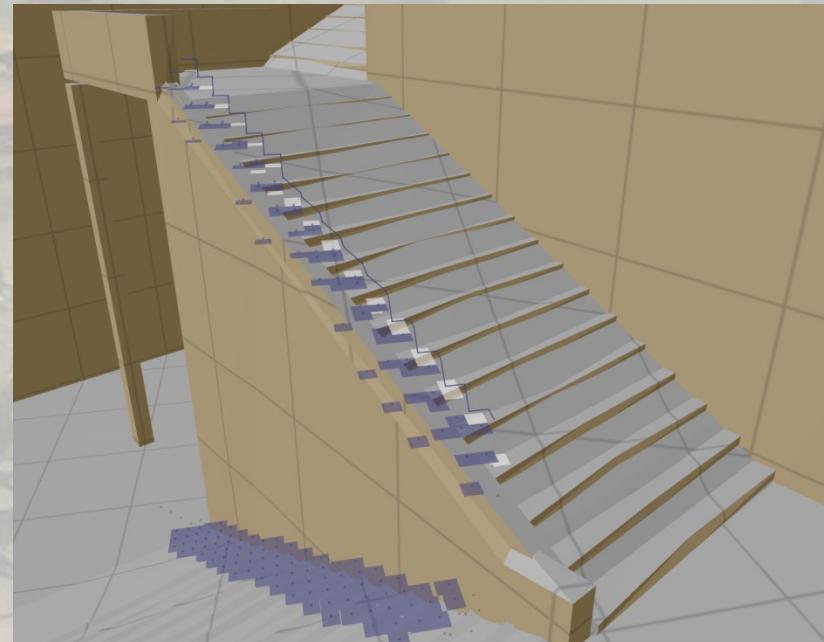
Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.



落下スタート地点

落下メッシュ生成

- 落下境界に対して
 - 落下領域を作る



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

落下メッシュ生成

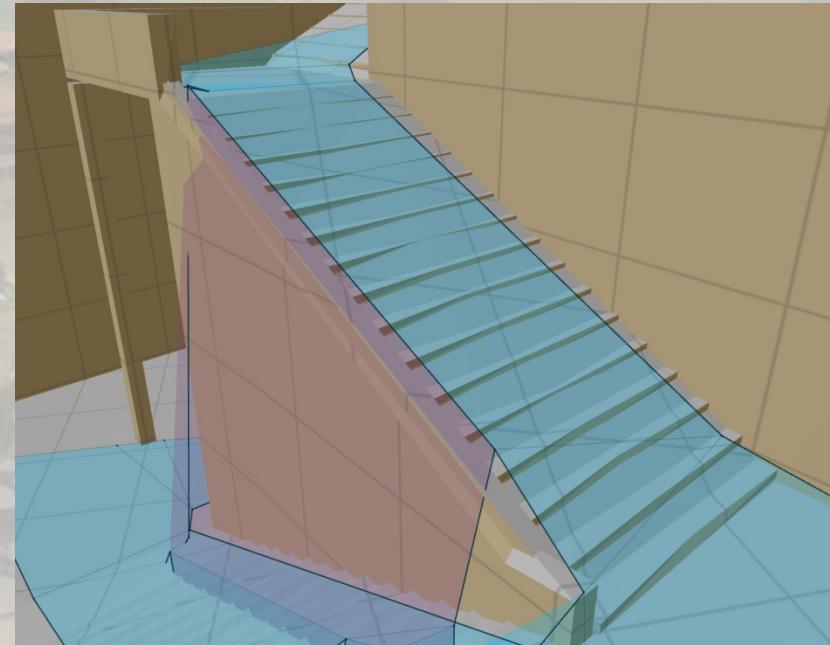
- 落下境界に対して
 - 落下用の輪郭を作る



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

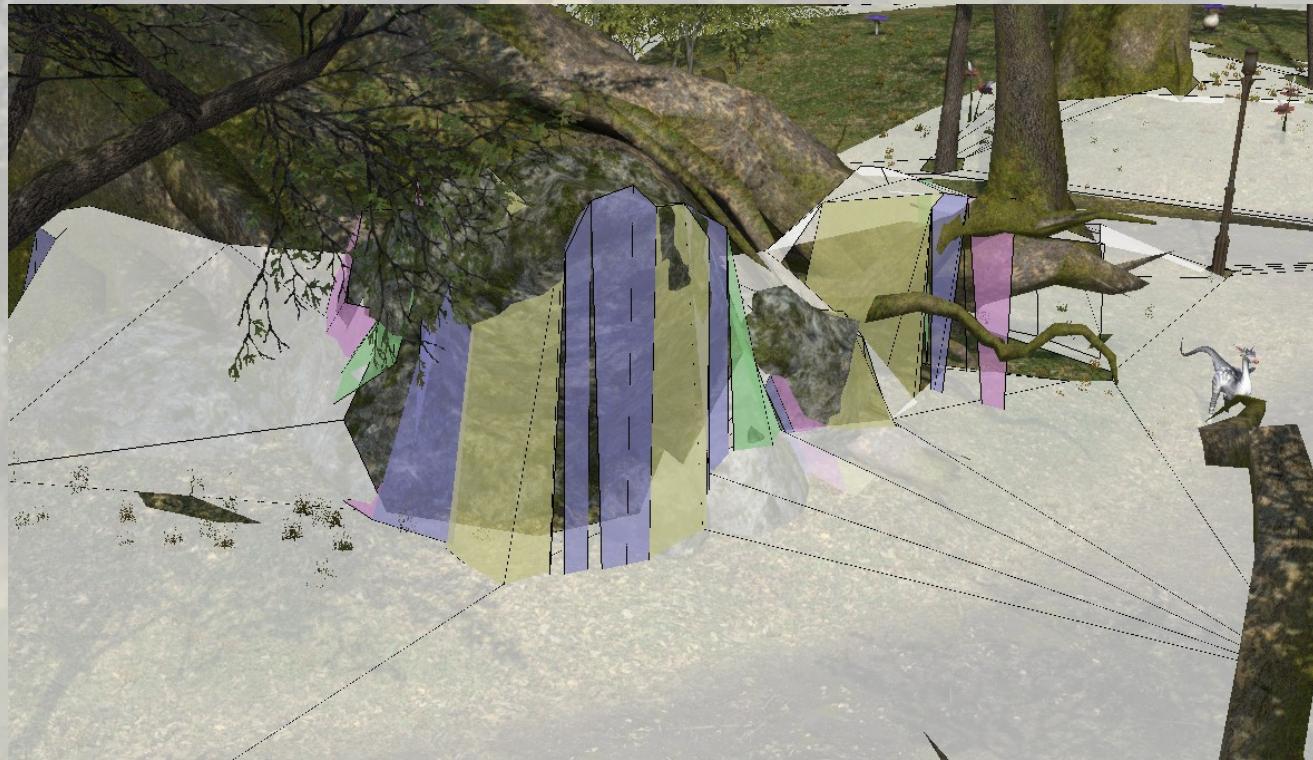
落下メッシュ生成

- 落下メッシュを作る



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

FFXIVでのナビメッシュ



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

第5部 開発環境、運用

第5部 開発環境、運用

- データ制作環境・運用
- 自動生成の難しさ
- まとめ

データ制作環境 & 運用

- 制作環境の要件を集めて、環境構築

データ制作環境 & 運用

- 制作環境の要件を集めて、環境構築

グラフィックデザイナーの要望

データ制作環境 & 運用

- 制作環境の要件を集めて、環境構築

AIプログラマの要望

データ制作環境 & 運用

- Q&A方式でまとめました

ワンボタンで自動生成したい

ボタンを押すだけ！

エディタでボタンを押す

マップ

オブジェクト

配置情報

ナビメッシュ自動生成(Recast)

経路テーブルデータ生成

いつものツールで使いたい

いつものツールで使いたい

コンバータの
メンテナンスをしたくない

レベルエディタに組み込み



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

レベルエディタに組み込み

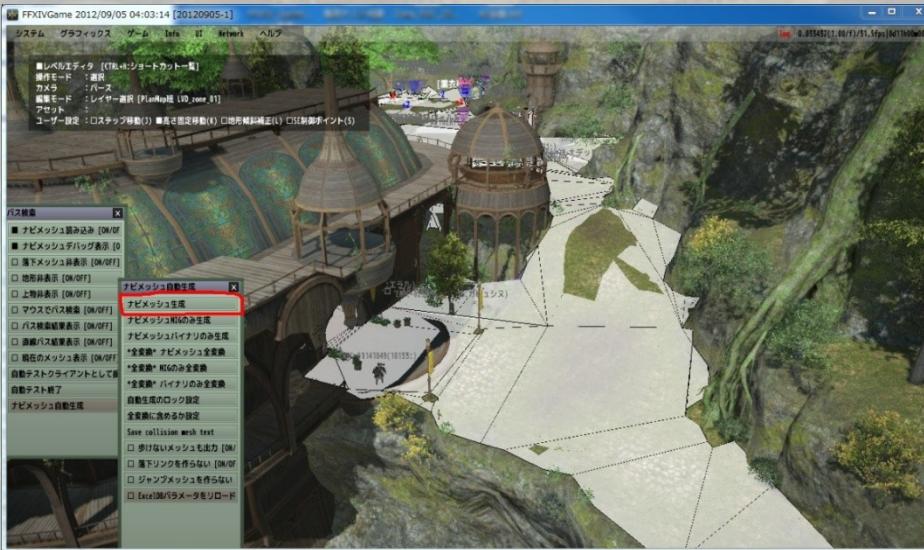
- いつもよく使っているなじみのあるツール



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

レベルエディタに組み込み

- ツール内のデータがすべて利用可能に

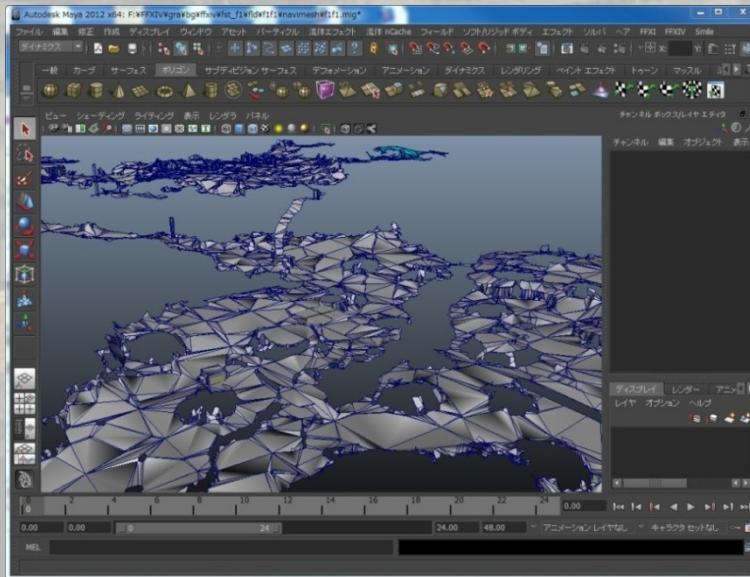


Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

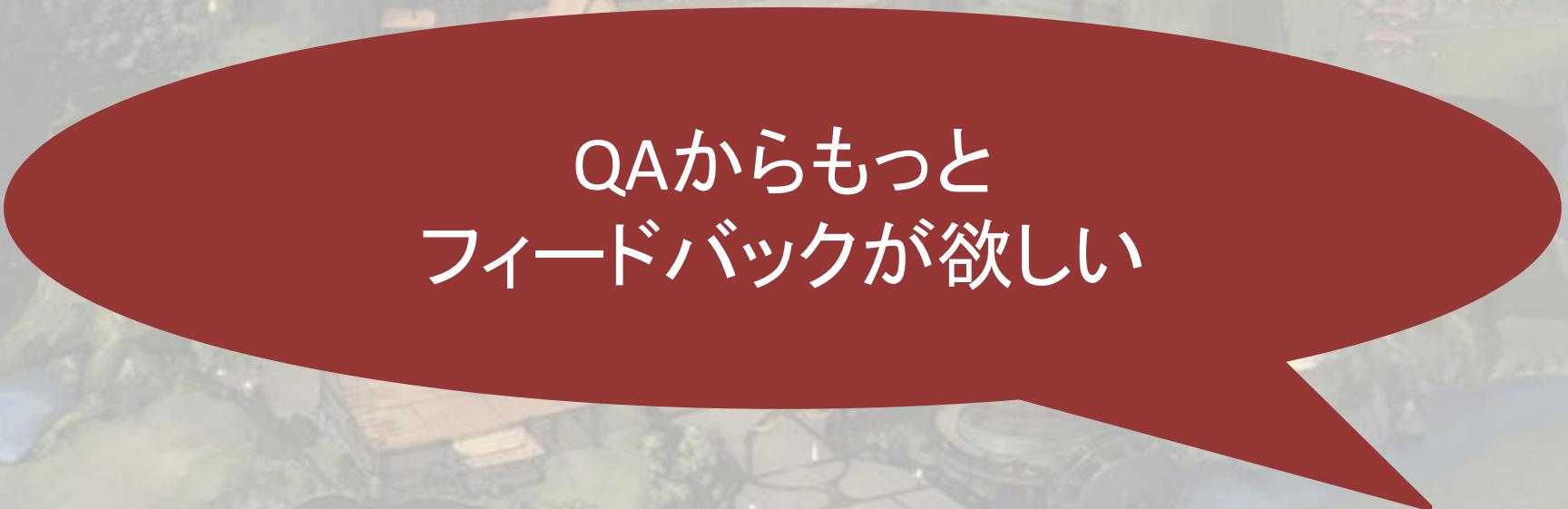
手でも修正できるようにしたい

中間データはDCCツールで読める形

- DCCツールで手修正も可能



Autodesk® Maya®.



QAからもっと
フィードバックが欲しい

事前QAチェック

- AIの不具合は開発中には表面化しにくい
- QAチームと連携し、事前にチェックしてもらう
- 全マップチェックの前にプログラムを仕上げる
- チーム内にQA班があるとやりやすい

第5部 開発環境、運用

- ・データ制作環境・運用
- ・自動生成の難しさ
- ・まとめ

ナビメッシュ自動生成の難しさ

- ・自動生成は手間と時間が大幅に省ける！

ナビメッシュ自動生成の難しさ

- ・自動生成は手間と時間が大幅に省ける！
- ・ただし、難しいところもあります。

部分的な修正が難しい



部分的な修正が難しい

- 問題になりやすかった箇所

部分的な修正が難しい

- 問題になりやすかった箇所
 - 狹い道

部分的な修正が難しい

- 問題になりやすかった箇所
 - 狹い道
 - 微妙に通れる/通れない道

部分的な修正が難しい

- 問題になりやすかった箇所
 - 狹い道
 - 微妙に通れる/通れない道
- ナビメッシュが適切に作られない

部分的な修正が難しい

- ・どうやって解決できるか？

部分的な修正が難しい

- ・どうやって解決できるか?
 - アルゴリズムを修正するか?

部分的な修正が難しい

- ・どうやって解決できるか？
 - アルゴリズムを修正するか？
 - 生成後のデータを直接編集するか？

部分的な修正が難しい

- ・どうやって解決できるか？
 - アルゴリズムを修正するか？
 - 生成後のデータを直接編集するか？
 - コリジョンデータを修正するか？

部分的な修正が難しい

- ・どうやって解決できるか？
 - アルゴリズムを修正するか？
 - 生成後のデータを直接編集するか？
 - コリジョンデータを修正するか？



FFXIVではコリジョン修正が多かった

第5部 開発環境、運用

- ・データ制作環境・運用
- ・自動生成の難しさ
- ・まとめ

結果

- 比較的大きな森のマップ
 - 28000ポリゴン

結果

- 比較的大きな森のマップ
 - 28000ポリゴン
 - 自動生成時間 約1分30秒
 - データサイズ 約7MB

結果

- 比較的大きな森のマップ
 - 28000ポリゴン
 - 自動生成時間 約1分30秒
 - データサイズ 約7MB
- ダンジョンマップ
 - 1600ポリゴン

結果

- 比較的大きな森のマップ
 - 28000ポリゴン
 - 自動生成時間 約1分30秒
 - データサイズ 約7MB
- ダンジョンマップ
 - 1600ポリゴン
 - 自動生成時間 約10秒
 - データサイズ 約400KB

まとめ

- ナビメッシュ自動生成
 - Recast Navimeshを使ったナビメッシュ自動生成

まとめ

- ナビメッシュ自動生成
 - Recast Navimeshを使ったナビメッシュ自動生成
- 階層化隣接経路テーブル(HiNT)
 - サーバで動かしても問題のないぐらいの負荷
 - メモリもあまりかからない
 - 経路も自然になった

番外編

2Dマップ

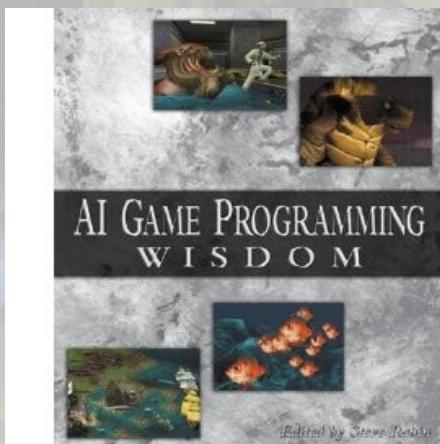
- 2Dワールドマップをナビメッシュを元に生成



Final Fantasy XIV © 2010-2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All rights reserved.

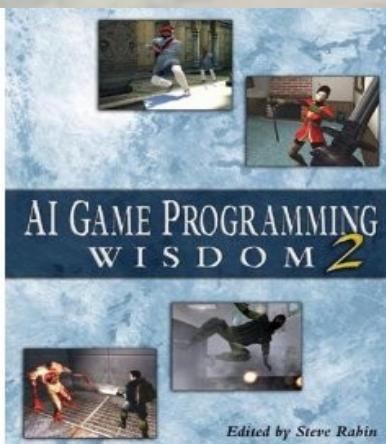
番外編 AI-Wisdom

- AI Game Programming Wisdom 5に掲載予定！
- 来年3月出版予定



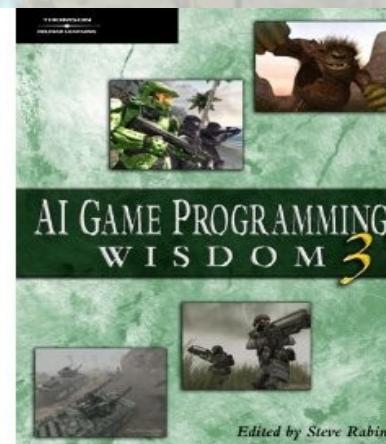
AI GAME PROGRAMMING
WISDOM

Edited by Steve Rabin



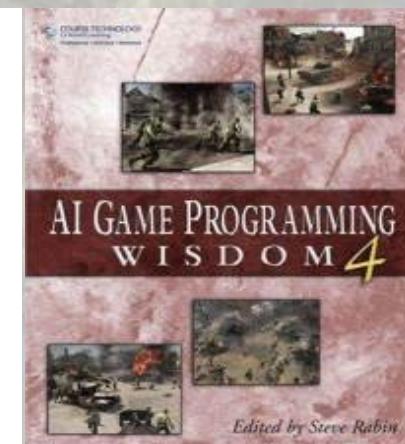
AI GAME PROGRAMMING
WISDOM 2

Edited by Steve Rabin



AI GAME PROGRAMMING
WISDOM 3

Edited by Steve Rabin



AI GAME PROGRAMMING
WISDOM 4

Edited by Steve Rabin

ご静聴ありがとうございました